

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画(沖縄振興特別推進交付金)(変更後)

令和7年12月23日

那覇市	1	嘉手納町	71
宜野湾市	14	北谷町	73
石垣市	18	北中城村	76
浦添市	21	中城村	79
名護市	26	西原町	82
糸満市	29	与那原町	85
沖縄市	32	南風原町	88
豊見城市	36	渡嘉敷村	93
うるま市	40	座間味村	95
宮古島市	44	粟国村	97
南城市	47	渡名喜村	99
国頭村	49	南大東村	100
大宜味村	51	北大東村	102
東村	53	伊平屋村	104
今帰仁村	54	伊是名村	107
本部町	56	久米島町	110
恩納村	58	八重瀬町	113
宜野座村	60	多良間村	116
金武町	63	竹富町	118
伊江村	65	与那国町	120
読谷村	68		

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	那霸市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		2,415,946		2,394,978	20,968	2,415,946	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					4,180,036	3,776,630	2,415,946	0	1,360,684	0	403,406			
1 1	観光案内所外国人対応スタッフ配置事業	外国人観光客への利便性確保を図るため、外国語対応可能なスタッフを配置している観光案内所の運営を支援する。	イ	19	25	4	14	3	30,000	30,000	24,000	0	6,000	0	4 3 (2) ア	第3回変更（事業費減額）
1 2	めんぞれ観光充実事業	観光地としてふさわしい景観等を確保するため、国際通りを中心に迷惑行為の指導、是正要請等を行う。	イ	16	28	4	14	3	8,627	8,627	6,901	0	1,726	0	4 3 (2) ア	第3回変更（事業費増額）
1 3	那霸三大祭り関連事業	観光誘客を図るため、那霸市の三大祭りである「那霸ハーリー」「那霸大綱挽」「琉球王朝祭り首里」の開催支援等を行う。	イ	20	24	4	14	3	96,063	83,442	65,801	0	17,641	0	12,621 4 1 (4) ア	第1回変更（事業費増額）
1 4	観光入込統計調査事業	本市観光の実態を把握し、観光施策の企画・立案及び成果検証の活用、第2次那霸市観光基本計画の進捗管理の活用を図るため、本市における国内外観光客や観光関連事業者向けのアンケート調査を行う。	イ	16	28	4	14	3	7,717	7,717	6,173	0	1,544	0	4 3 (2) エ	第3回変更（事業費減額）
1 5	プロ野球キャンプ等支援事業	観光誘客を図るため、読売巨人軍春季那霸キャンプ及びプロ野球公式戦の開催支援等を行う。	イ	20	24	4	14	3	87,275	84,718	67,774	0	16,944	0	2,557 4 3 (9) ア	
1 6	那霸まちま~い推進事業	観光客の誘客を図るため、地元ガイドと那霸市内の観光地を巡る「那霸まちま~い」の支援を行う。	イ	20	24	8	14	3	19,960	11,664	9,331	0	2,333	0	8,296 4 3 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目		備考				
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F							
					イ	18	26	4	14	3	22,937	10,834	8,666	0	2,168	0	12,103	4	3	(2)	ウ
1 7	外国人観光客受入整備事業	外国人観光客の受入体制の整備を図るため、那覇クルーズ促進連絡協議会の活動支援を行う。																			
1 8	観光イベント等映像発信事業	観光地や市街地への誘客促進を図るため、移動式車載大型ビジョンを活用して、観光客向けに那覇市の観光情報を発信する。								4,186	4,186	3,348	0	838	0	0	4	3	(2)	ウ	
1 9	WBSC U-18野球ワールドカップ支援事業	「WBSC U-18野球ワールドカップ2025」大会の成功に向けて、認知度向上・機運醸成を図り、将来を担う子ども達が様々な世界に触れる機会を創出するために必要な事業を実施する。								23,237	23,237	18,589	0	4,648	0	0	4	3	(9)	ア	新規
1 10	国際通りトランジットマイル推進事業	観光客・地元客の誘客を図るため、那覇市国際通り商店街振興組合連合会が実施するトランジットモールの取組みを支援する。								3,779	2,000	1,600	0	400	0	1,779	4	3	(1)	イ	
1 11	一万人のエイサー踊り隊推進事業	観光誘客を図るため、観光資源である「一万人エイサー踊り隊」の開催支援等を行う。								3,726	1,650	1,320	0	330	0	2,076	4	1	(2)	イ	
1 14	マチグワー総合案内所事業	観光客の利便性の確保を図るため、中心商店街(マチグワー)に、案内所を設置する。								9,704	9,704	7,762	0	1,942	0	0	4	3	(2)	ア	
1 15	歴史博物館企画展事業	観光客を含む来館者に対して、琉球・沖縄の歴史・文化の魅力を周知するとともに、入館者の増加を図るため、那覇市歴史博物館で企画展等を開催する。	リ	14	24	6	8	3		1,141	1,141	910	0	231	0	0	4	1	(4)	ア	第1回変更 (事業概要 変更・事業 費減額)
1 17	首里城祭「琉球王朝絵巻行列」支援事業	観光誘客を図るため、観光資源である首里城祭「琉球王朝絵巻行列」の開催支援等を行う。								26,000	2,000	1,600	0	400	0	24,000	4	1	(4)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
1 18	プロ野球キャンプにぎわい創出事業	読売巨人軍春季キャンプ会場周辺に、出店、ステージイベント、案内看板等を設置することにより、キャンプ会場を訪れる観光誘客を図る。	イ	20	24	4	14	3	26,956	26,956	21,564	0	5,392	0	0	4	3	(9) ア	
1 19	リュウキュウマツ害虫対策事業	県木であり観光資源であるリュウキュウマツの枯れ予防対策として薬剤注入等を行い、景観の保護を図る。	イ	20	24	11	14	3	3,635	3,635	2,908	0	727	0	0	4	1	(5) イ	
1 20	花いっぱい運動推進事業	観光都市として魅力的な景観を創出するため、観光ルート沿線を対象に草花苗の配布や公園花壇への花卉植栽を行うとともに、亜熱帯特有の樹木を活かした都市公園の環境整備や情報発信の向上を図る。	イ	20	24	6	14	3	15,456	15,456	12,364	0	3,092	0	0	4	1	(5) イ	
1 21	歴史散歩道整備事業	観光客が那覇の歴史を感じて歩くことができるようにするため、歴史散歩道を整備する。	イ	19	24	11	14	3	35,900	35,900	28,720	0	7,180	0	0	4	3	(2) イ	
1 22	亜熱帯庭園都市の道路美化事業	幹線市道や観光地周辺市道の美化（剪定・除草・植栽整備等）を推進し、観光地としてふさわしい道路環境及び景観を創出する。	イ	20	24	9	14	3	70,308	70,308	56,246	0	14,062	0	0	4	3	(2) ア	
1 23	都市景観資源形成促進事業	那覇らしい個性豊かな景観まちづくりを推進するために景観資源の維持保全費用の補助及び銘板設置を行う。	ソ	9	5	4	14	3	3,021	2,142	1,713	0	429	0	879	4	1	(5) イ	
1 27	NAHAマラソン大会推進事業	安全・安心かつ円滑な大会運営を図るとともに、会場等の環境整備を図るため、開催支援等を行う。	イ	3	5	10	8	3	31,257	23,000	18,400	0	4,600	0	8,257	4	3	(9) ア	
2 1	市魚マグロ等水産物流通支援事業	「那覇市の魚(市魚)マグロ」の消費促進を図るために、漁業組合等のイベントへ助成を行うとともに、民間企業及び組合等への業務委託をし、PR活動を実施する。	ハ	20	24	6	14	3	35,536	28,473	22,777	0	5,696	0	7,063	4	3	(7) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目		備考	
								交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
2 2	漁船近代化機械設置推進事業	漁業者数の維持を図るため、漁船の近代化機械等の整備を支援する。	ハ	20 24	6 14	3	11,442	3,000	2,400	0	600	0	8,442	4 3 (7) エ	
2 3	第4次那覇市水産業振興基本計画策定支援事業	本市水産業を取り巻く環境変化や将来予測を調査及び分析・整理し、本市水産業振興の在り方について検討を行い、今後の水産業振興のあり方を定めた「第4次那覇市水産業振興基本計画」を策定するものである。	ハ	2 6	4 8	3	10,564	10,564	8,450	0	2,114	0	0	4 3 (7) エ	
2 4	泊漁港等整備基本計画策定事業	本市の水産業の中心地である泊漁港において、施設利用等の実態調査及び水産関係団体等のヒアリングを踏まえ策定した泊漁港将来像構想をもとに、具体的な漁港等の整備基本計画を策定し、本市水産業の振興・発展に繋げることを目的とする。	ハ	1 7	4 8	3	71,500	71,500	57,200	0	14,300	0	0	4 3 (7) カ	新規
2 5	那覇市園芸施設機能強化事業	本市における農業の振興及び育成を図るため、経年劣化や台風等の自然災害を受けた園芸施設を補強などで機能強化を図った経費に対し補助を行う。	ハ	1 7	4 8	3	10,000	5,000	4,000	0	1,000	0	5,000	4 3 (7) カ	新規
3 1	中小企業者販路拡大支援事業	市内中小企業者が開発もしくは代理店等として取り扱いをしている商品やサービスの販路拡大を目的として、商談会等へ出展する際の経費の一部を補助する。また、海外販路開拓に向けてセミナーや個別支援等実践的な支援を行う。	ニ	20 24	4 14	3	8,500	4,500	3,600	0	900	0	4,000	4 3 (4) ウ	
3 2	なはし創業・就職サポートセンター運営事業	ビジネスアイディアやプランを持つ市民への効率的かつ効果的な創業支援や若年者から高齢者までのニーズに合った就職支援を行うことにより、民間活力を高め、産業の新陳代謝を進めるとともに、雇用のミスマッチや企業の人手不足等の改善を進めることで、本市の持つ成長可能性を着実な経済発展につなげ、市民所得の向上を図ることを目的とする。	ホ	20 24	7 14	3	10,769	10,769	8,614	0	2,155	0	0	4 3 (11) ア	
3 3	頑張るマチグロー支援事業	観光客及び地元客の誘客を図るため、商店街等が行う事業を支援する。	イ	19 25	4 14	3	15,000	13,000	10,400	0	2,600	0	2,000	4 3 (1) イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年	事業終期 年	総事業費 A	交付対象事業費				振興計画 該当箇所			備考		
								C	交付金交付額 B	負担額							
										D 沖縄県	E 市町村	F その他					
3 4	企業誘致活動サポート事業	本市への県外企業の誘致を推進するため、企業誘致活動を実施する。	二	20	24	4	14	3	4,363	4,363	3,490	0	873	0	0	4 3 (3) 4	
3 5	市内企業経営基盤強化事業	市内中小企業の経営基盤の強化を図るため、企業の実情に合った制度導入のための専門家派遣を行う。	二	17	27	4	14	3	9,367	9,367	7,493	0	1,874	0	0	4 3 (1) 4	
3 6	なは産業支援センター育成支援事業	情報通信産業をはじめ、国際物流産業、観光関連産業等（沖縄振興特別措置法や沖縄21世紀ビジョン基本計画に規定する戦略的成長産業分野）の振興発展と那覇市経済の活性化に寄与するため、なは産業支援センターに入居する企業及び市内関連企業等を対象として育成支援のための事業を実施する。	二	16	28	5	14	3	3,494	3,494	2,794	0	700	0	0	4 3 (1) 4	
3 7	企業立地促進事業	合理的かつ継続性のある事業計画を有し、那覇市内に新規立地または新規創業により事務所等を設置した事業者に対し賃料(建設)助成金を交付する。また、賃料(建設)助成を受けた事業者のうち、市民を新たに常時雇用したものに対し、雇用助成金を交付する。	二	16	28	10	14	3	3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	4 3 (1) 4	
3 8	新商品開発支援事業	那覇市の観光・地域資源等を活用した商品の販売や売上の促進を図るため、新たな特産品、土産品の企画・開発を支援する。	二	15	29	4	14	3	13,200	10,800	8,640	0	2,160	0	2,400	4 3 (1) 4	
3 9	小中学生キャリア教育支援事業	若年層の早期からの職業意識の醸成ならびに職業観及びキャリアデザインの形成を目的に、「職業教育プログラム事業」及び「職業体験イベント」を実施する。	ホ	12	2	4	14	3	22,533	22,533	18,026	0	4,507	0	0	4 3 (11) 4	
3 10	那覇市IT人材育成支援事業	次世代を担う市内の小中学生を対象にプログラミング講座を開催し、情報技術に関する興味を抱き、論理的思考を身につけ、かつ日常生活が情報技術を活用した産業で支えられていることに気付くことで、将来のIT人材の育成やキャリア形成に役立てる。	八	11	3	4	14	3	2,090	2,090	1,672	0	418	0	0	4 3 (11) 4	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3)「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
3 11	市内事業者事業刷新支援事業	人手不足による業務停滞を防ぐとともに労働力の有効活用促進を目的とし、市内事業者が人手不足解消のため実施する業態転換及び省人化への取組みに対し、費用の一部を補助する。	ニ	6	3	4	9	3	15,000	10,000	8,000	0	2,000	0	5,000	4	3	(1)	ア	
3 12	高度IT人材育成研修等補助事業	那覇市民及び那覇市で働く従業員の人材育成等に係る費用の一部を助成することで、ITSSキャリアフレームワークレベル3・4程度の資格取得等を促し、売上高の向上を図る。	ハ	10	4	7	14	3	6,000	3,000	2,400	0	600	0	3,000	4	3	(3)	ア	
3 13	那覇市長選定・販売促進事業	那覇市長賞商品の募集・審査・選定を行う。市長賞を受賞した商品等を知つてもらい、売上増加に繋げるため、様々な媒体を活用した情報発信等を行う。	ニ	20	24	9	14	3	2,400	2,400	1,920	0	480	0	0	4	3	(8)	イ	
3 14	市内事業者アジア戦略実証支援事業	アジア諸国への海外展開に取り組む事業者の増加を図るため、海外展開希望事業者が策定する海外展開戦略の実証支援を行うとともに、本市と諸外国政府等との支援体制を構築する。	ニ	7	7	4	14	3	6,282	6,282	5,025	0	1,257	0	0	4	3	(4)	ウ	新規
3 15	那覇市産業DX促進支援事業	業界団体等を通じた伴走支援の実施とともに、成果報告会等の開催を通じて市内事業者に対しても広く支援事例を周知する。	ニ	4	5	4	9	3	22,000	22,000	17,600	0	4,400	0	0	4	3	(1)	ア	
3 16	中心市街地商業振興計画（仮称）策定事業	「那覇市中心市街地の活性化に関する基本計画」を発展的に引き継ぐものとして、中心商店街における、商業・サービス業が置かれた現状を整理するとともに、事業者等並びに行政が取り組むべき方向性を明らかにすることで、観光振興にも寄与する効果的な商業振興施策を推進するための計画を策定する。	イ	2	7	4	9	3	10,060	10,060	8,047	0	2,013	0	0	4	1	(1)	ウ	新規 第1回変更 (事業概要 変更)
3 17	なはし社会地域課題解決型起業支援事業	本市が抱える社会地域課題の解決を目的とした起業及び新規事業を行うものに対して、費用の一部を助成及び専門家等の派遣等を行い、スタートアップ企業等の創出及び成長の後押しをし、地域課題の解決及び市内産業・経済のさらなる活性化を図る。	ニ	4	6	4	10	3	15,500	13,000	10,400	0	2,600	0	2,500	4	3	(1)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目		
3 18	那覇MICE受入推進事業	観光収入の向上を図るために、那覇市都市型MICE振興戦略に基づき、MICE受入体制整備、主催者等への支援に取り組む。	イ	7	4	10	11	3	4,845	4,845	3,876	0	969	0	0	4	3	(2)	オ	
5 1	那覇市健康ウォーキング推進事業	ウォーキングを通した市民の健康づくりの推進に向けて、健康ウォーキング大会やウォーキング講座等を開催する。	ヌ	18	26	4	14	3	9,060	9,060	7,248	0	1,812	0	0	4	2	(3)	ア	第3回変更 (事業費増額)
5 2	小中学校歯科保健予防事業	学校歯科保健活動の活性化及び児童生徒の健康についての知識の醸成を図るために、小中学校において児童生徒の発達段階に応じたむし歯予防を推進するとともに、効果的なむし歯予防対策であるフッ化物洗口を実施する。	ヌ	9	5	4	14	3	3,139	3,139	2,511	0	628	0	0	4	2	(3)	ア	
6 1	基礎学力向上のための学習支援事業	学力向上と学校教育環境の充実を図るために、小中学校への学習支援員の配置及び申請のある小中学校への学習支援ボランティアの派遣を行う。中学校において採点システムを利用する。	チ	20	24	4	14	3	52,657	52,657	42,125	0	10,532	0	0	4	5	(2)	ア	第3回変更 (事業費減額)
6 2	英語指導員配置・国際交流事業	市内の小中学校に英語指導員を配置して長期的な英語指導を行い、また、中学校においてオンラインによる国際交流を実施し、児童生徒の英語を使ったコミュニケーション能力の育成と、多様性や異文化を包摂する共生社会の理解を深める。	チ	20	24	4	14	3	174,298	174,298	114,284	0	60,014	0	0	4	5	(3)	ア	第3回変更 (事業費減額)
6 3	特別支援教育充実事業（小・中学校）	特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るために、保健師及び特別支援コーディネーターの派遣や特別支援教育補助員の配置を行う。	チ	20	24	4	14	3	313,617	282,899	175,002	0	107,897	0	30,718	4	5	(2)	ア	第3回変更 (事業費減額)
6 4	特別支援教育充実事業（認定こども園）	特別な支援を要する園児に対応した支援等を行うことで、園児の園生活の困難の改善を図る。	チ	20	24	4	14	3	319,960	298,275	171,934	0	126,341	0	21,685	4	5	(2)	ウ	第3回変更 (事業費増額)
6 5	不登校対策等支援事業	不登校の改善を図るために、不登校など課題のある児童生徒に対応した支援(学習支援室、相談室、自立支援教室)を行う。	チ	20	24	8	14	3	97,125	97,125	77,700	0	19,425	0	0	4	5	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
6 6	教育相談支援員・生徒サポーター配置事業	不登校の改善を図るため、学校内の相談室等において不登校傾向にある児童生徒の相談・支援等を行う。	チ	20 24	8 14	3			51,007	51,007	40,805	0	10,202	0	0	4 5 (2) イ			
6 7	青少年旗頭事業	児童生徒の居場所や出番、地域との絆を作るとともに、伝統文化の保存継承を図るために、那覇の伝統文化である旗頭を活用した文化活動を実施する。	ハ	20 24	6 14	3			4,933	4,933	3,946	0	987	0	0	4 5 (1) ア			
6 8	街頭指導事業	青少年の非行の未然防止と早期発見・早期対応のため、専任指導員(6人)及び青少年指導員を学校外に配置し、巡回指導等を行う。	チ	20 24	8 14	3			30,794	30,794	24,635	0	6,159	0	0	4 5 (2) イ			
6 9	児童生徒のスポーツ県外派遣補助金	島外の人との競争や交流の機会を増やすことで、児童生徒に広い視野を持たせる。	チ	20 24	9 14	3			23,856	11,928	9,542	0	2,386	0	11,928	4 3 (9) イ			
6 10	児童・生徒の県外派遣旅費補助金(大会派遣)	児童生徒の自立や意欲向上、能力の育成を図るために、児童生徒の積極的な参加を奨励し県外大会への派遣旅費を補助する。	チ	20 24	4 14	3			26,502	9,975	7,980	0	1,995	0	16,527	4 5 (2) ウ	第3回変更 (事業費増額)		
6 11	自然教室実施事業	児童の社会性を育み豊かな人材の育成を図るために、市立の小学校5年生を対象に、沖縄独自の自然の中で様々な体験活動を実施する。	チ	20 24	4 14	3			15,799	15,799	12,639	0	3,160	0	0	4 5 (2) イ			
6 12	学校施設老朽化抑制事業(塩害防止・長寿命化)	小中学校校舎等の塩害を防止し長寿命化を図るために、校舎等外壁面の塗装工事を行う。	チ	15 24	7 9	3			335,687	335,687	213,262	0	122,425	0	0	4 5 (2) エ	第3回変更 (事業費減額)		
6 13	発達支援強化事業(乳幼児期)	乳幼児の健やかな発達を保証し、就学後の学校生活での不適応行動を少なくするために、発達の気になる乳幼児及び子どもとのかかわり方に不安を抱く保護者等を早期に把握し支援を行う。	ハ	13 27	4 10	3			3,962	3,962	3,169	0	793	0	0	4 2 (2) ア			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額					沖縄県 D	市町村 E	その他 F		
6 14	認可外保育施設の環境整備事業	認可外保育施設の衛生環境の向上を図ることを目的とし、保育室や調理室等必要箇所に衛生消毒及び害虫駆除等を実施するため専門業者へ委託を行う。	ヌ	19	24	4	14	3	2,090	2,090	1,672	0	418	0	0	4	2	(2)イ	第3回変更 (事業費減額)	
6 15	夜間認可外保育施設安全対策事業	夜間認可外保育施設における児童の安全対策及び保育の質の向上を目的に、児童の睡眠中の事故防止対策を実施するため夜間に保育士を加配した施設に対し、その雇用に要する費用の一部を補助する。	ヌ	9	5	4	14	3	3,612	3,251	2,600	0	651	0	361	4	2	(2)ア	第3回変更 (事業費減額)	
6 16	保育士負担軽減等加配事業	保育士の離職防止及び雇用環境の改善を図ることにより保育士を確保し、待機児童を解消することを目的として、待機児童の多い1～2歳児クラスについて、国の配置基準を超えて配置とするために必要な常勤保育士1人分の人事費を保育施設へ補助する。	ヌ	6	4	10	14	3	147,709	115,345	79,120	0	36,225	0	32,364	4	2	(2)ア	第2回変更 (事業費増額、交付金交付額増額)	
6 17	学校ICT支援員配置事業	小中学校にICT支援員を派遣し、教員がICT機器を授業等で活用できるようサポートを行い、教員のICT活用指導力の向上を図る。	チ	5	4	10	9	3	58,212	58,212	46,569	0	11,643	0	0	4	5	(3)イ	第2回変更 (事業費減額)	
6 18	共生・多様性社会実現事業	生涯学習施設や福祉施設等を機能集約し、多様な市民が施設の利用を通してつながることで、失われている地域のつながりを復活・再生させ、多様で複雑な課題に地域で対処できる社会を形成する。	ソ	7	4	10	10	3	656,547	631,724	278,273	0	353,451	0	24,823	4	2	(6)イ		
6 19	こどもの学習意欲を高めるためのICT環境整備事業	市立小中学校の普通教室に液晶型電子黒板などのICT機器及び教育用ソフトを整備し、児童生徒の情報端末との連携を強化する等わかりやすい授業を展開することで、主体的かつ協働的な教育活動を展開し、学習意欲の向上を図り、学力向上につなげていく。	チ	5	5	12	10	3	72,003	72,003	57,602	0	14,401	0	0	4	5	(2)ア	第2回変更 (事業費減額)	
7 1	なは青年祭補助事業	地域における伝統芸能の保存継承や新たな文化活動の創出を図るため、青年団体等が日頃の活動の成果を披露する「なは青年祭」の開催を支援する。	ヘ	15	29	4	14	3	777	777	621	0	156	0	0	4	5	(1)ア		
7 2	壺屋焼物博物館機能強化事業	壺屋焼物の貴重な文化財の保存環境の維持・向上を図るため、社会教育及び文化観光施設である壺屋焼物博物館のユニバーサルデザインを導入した外壁等工事を行う。	リ	3	6	4	9	3	6,847	6,847	5,477	0	1,370	0	0	4	1	(4)イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
7 3	市民文化支援事業	那覇市の市指定無形民俗文化財をはじめとした民俗芸能団体の活動を支援することで、民俗芸能の保存継承を図ることを目的とする。	リ	20 24	6	14	3		7,012	5,100	4,080	0	1,020	0	1,912	4 1 (4) ア			
7 4	子どもが輝くまちづくり事業	子どもたちの文化芸術に対する興味や豊かな感性等を育むため、子どもたちの活動発表の場である「子どもフェスタinなは」の開催を支援する。	ハ	20 24	8	14	3		760	760	608	0	152	0	0	4 5 (1) ア			
7 5	文化芸術ふれあい事業	那覇市の歴史や文化を再認識し、文化資産として普及・継承・発展させていくことを図るために、本市の指定無形民俗文化財等の地域に根付いた民俗芸能を一堂に披露する「地域文化芸能公演」を開催する。	リ	20 24	7	14	3		8,119	8,119	6,495	0	1,624	0	0	4 1 (4) ア			
7 6	尚家文書公開・刊行事業	琉球・沖縄の歴史・文化を知るうえで欠かせない歴史資料である国宝の尚家文書をA I技術を用いて翻刻（活字化）し、一般公開する。	リ	9 5	4	14	3		1,397	1,397	1,117	0	280	0	0	4 1 (4) ア			
7 7	パレット市民劇場施設機能強化事業	パレット市民劇場の機能強化及び省エネ化を図る改修工事を行う。	リ	2 6	4	8	3		485,234	338,715	152,421	0	186,294	0	146,519	4 1 (4) イ			
7 8	デジタルアーカイブ機能強化事業	利用に伴う歴史資料の劣化を防ぎながら地域学習や研究、観光振興等の多分野での活用を促進するため、那覇市歴史博物館が所蔵する歴史資料をデジタルアーカイブ化する。	リ	8 6	4	14	3		721	721	576	0	145	0	0	4 1 (4) ア			
7 9	うちなーぐち普及継承事業	うちなーぐちの保存・普及・継承を目的に市民参加型の講座を実施し、うちなーぐちの魅力と価値を再認識することで、普及啓発と市民文化活動の活性化を図る	リ	8 6	4	14	3		2,033	2,033	1,626	0	407	0	0	4 1 (4) ア			
7 11	琉球王国・沖縄関係歴史資料の収集事業	国内外に散在する琉球王国や沖縄に関連する貴重な歴史資料について、散逸を防ぐため早急に収集（購入、寄贈、寄託など）を進める。歴史資料は那覇市が管理する博物館施設等に収蔵し、広く市民県民に公開する。	リ	1 7	4	8	3		2,184	2,184	1,747	0	437	0	0	4 1 (4) ア 新規			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年	事業終期 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目		備考	
								交付金交付額 B	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
7 12	那覇市立壺屋焼物博物館特別展事業	多様な人材の育成及び県内の文化振興を図るために、中国陶磁の名品を展示・公開する特別展を実施する。	リ	1	7	4	8	3	10,474	8,820	7,056	0	1,764	0	1,654 4 1 (4) イ 新規 第3回変更 (事業費増額)
8 1	ボランティア振興事業	ボランティア活動を促すため、ボランティアを養成するとともに、ボランティア活動のコーディネート等を行う。	ヌ	17	27	4	14	3	4,978	2,161	1,728	0	433	0	2,817 4 2 (5) ウ
8 2	ふれあいのまちづくり事業	生活課題を抱える、障がい者や高齢者、生活困窮者等からの相談を受け、課題の解決に資するため、総合相談窓口を設置する。	ヌ	17	27	4	14	3	4,928	4,803	3,842	0	961	0	125 4 2 (5) ウ
8 3	放課後まなび支援事業	市内の低所得世帯の小学校4~6年生及び中学校1~3年生の児童生徒が放課後に学習できる環境を整え確保することで、学習習慣が身につくとともに、勉強へのモチベーションを高め、ひいては児童生徒の学力向上につなげる。	ハ	10	4	10	14	3	287,123	287,123	182,587	0	104,536	0	0 4 2 (1) イ 第2回変更 (事業費増額) 第3回変更 (事業費増額)
9 2	那覇長崎平和交流事業	平和について理解を深めるため、長崎市にて開催される「青少年ピースフォーラム」に生徒を派遣する等の事業を行う。	ハ	19	25	6	14	3	1,386	1,386	1,108	0	278	0	0 4 4 (1) イ 第3回変更 (事業費減額)
9 3	沖縄戦体験者証言記録映像制作業務	戦争体験者の高齢化が進むなか、戦禍の記憶を風化させることなく、沖縄戦の実相や平和の尊さを次の世代へ継承していくことを目的に、沖縄戦体験者の証言を記録し、保存する。	ハ	4	4	4	8	3	5,335	5,335	4,268	0	1,067	0	0 4 4 (1) イ 第3回変更 (事業費減額)
9 4	まーいまーいNaha人材育成外国語講座事業	外国人観光客の満足度向上に向け、「うとういむち（おもてなし）」の出来る観光関連産業従事者を育成するとともに、市民が外国人観光客に気軽に対応できる風土の醸成及び異文化理解を図るために、英語・中国語・韓国語によるうとういむち講座及び交流会を実施する。	ハ	8	6	4	14	3	3,008	3,008	2,406	0	602	0	0 4 5 (3) ア
9 5	戦後80年記念事業	戦禍の記憶を風化させることなく、平和を希求する想いを発信することを目的に、恒久平和のモニュメント「なぐやけ」の周囲に、戦没者の慰靈と恒久平和の発信を表記した新たな刻銘を設置する。	ハ	1	7	4	8	3	422	422	337	0	85	0	0 4 4 (1) イ 新規 第3回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
10 1	未来に羽ばたく臨港型都市再開発事業	返還後の土地活用を円滑に進めるための跡地利用計画の策定に向け、計画策定のための条件、課題、手続等の整理、資料の策定や各種調査等を行うとともに、地権者等との合意形成を図る。	ヨ	20 24	10 14	3			13,398	13,398	10,718	0	2,680	0	0	4 3 (13) イ			
11 1	救命講座普及啓発推進事業	災害時等において市民及び観光客等の安全の確保を図るため、市民の救命能力の向上と普及啓発に取り組む。	レ	16 24	8 10	3			13,146	13,146	10,516	0	2,630	0	0	4 2 (3) ウ			
11 2	保安灯LED化推進事業	二酸化炭素排出量を削減するため、既存保安灯を消費電力の少ないLED照明へ切り替える設置者(自治会等)に対して補助金を交付する。	レ	10 4	7 14	3			15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	4 1 (1) ア			
11 3	災害備蓄品整備事業	大規模災害時における観光客の安全確保を図るため、災害備蓄品を整備し、防災体制の強化を推進する。	レ	3 5	4 8	3			5,662	5,662	4,529	0	1,133	0	0	4 2 (4) イ	第3回変更 (事業費減額)		
11 5	那覇市老人福祉センター等省エネ化推進事業	那覇市末吉老人福祉センター及び那覇市壺川老人福祉センターの照明器具をLED照明に切り替える。	レ	3 6	4 9	3			2,767	2,767	2,213	0	554	0	0	4 1 (1) ア			
11 6	石嶺公民館・図書館他3館高効率照明整備事業	既存照明設備をLED照明設備へ交換することにより、消費電力の削減による二酸化炭素排出量削減で自然環境保護を図る。	レ	2 6	4 8	3			22,646	22,646	18,116	0	4,530	0	0	4 1 (1) ア			
11 8	那覇市コンビニAEDステーション設置事業	外国人観光客が増加しているなか、市内に多数所在するコンビニエンスストアに設置されたAEDは多言語対応がなされていない。そのため、これらのAEDを多言語化することにより、重篤な傷病者が発生した場合に、誰でも迅速な救命活動を行える環境を構築し、安全安心に過ごせる観光地を形成する。	レ	3 6	4 10	3			4,122	4,122	3,297	0	825	0	0	4 2 (3) ウ			
11 9	小禄南公民館・図書館省エネ化推進事業	既存照明設備をLED照明設備へ交換することにより、消費電力の削減による二酸化炭素排出量削減で自然環境保護を図る。	レ	2 6	10 8	3			20,138	20,138	16,110	0	4,028	0	0	4 1 (1) ア			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所				備考			
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額				沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目	
										C												
11 10	那覇市識名霊園照明LED化事業	二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化防止を図るため、那覇市識名霊園の照明器具を消費電力の低いLED照明へ切り替える。	レ	2	7	4	9	3	1,012	1,012	809	0	203	0	0	4	1	(1)	ア	新規 第3回変更 (事業費減額)		
11 11	エコマール那覇リサイクル棟省エネ化推進事業	エコマール那覇リサイクル棟における既存照明設備をLED照明設備へ交換することにより、消費電力の削減による二酸化炭素排出量を削減し自然環境保全を図る。	レ	2	7	4	9	3	858	858	686	0	172	0	0	4	1	(1)	ア	新規 第3回変更 (事業費減額)		
13 1	ICT活用生活習慣病予防プログラム	健康長寿復活に向け、若い世代からの生活習慣病予防及び適切な生活習慣の定着を図ることを目的に、肥満者（BMI25以上）を対象に、従来の保健指導ではなく、ICTを活用した生活習慣病予防プログラムにより「肥満の改善」を図る。	ソ	7	7	4	14	3	1,650	1,650	1,320	0	330	0	0	4	2	(3)	ア	新規		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野湾市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		860,490		837,269	23,221	860,490	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年 <sup>月</sup>	事業終期年 <sup>月</sup>	総事業費A	交付対象事業費B				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考			
								C	交付金交付額								
									D	E	F						
合 計							1,962,535	1,912,581	860,490	0	1,052,091	0	49,954				
1	① 宜野湾市西海岸エリア活性化事業	沖縄西海岸地域の中心に位置するアクセス性の高い立地を生かして、各種イベントを開催し、観光産業の振興を図る。	イ	20	24	6	14	3	30,800	30,800	24,640		6,160		4 3 (2) ウ		
1	② 企画展開催事業	市民や観光客に宜野湾市への理解を深めてもらうため、普天間飛行場をとりまく歴史を中心に企画展を開催する。	イ	20	24	6	14	3	5,401	5,401	4,320		1,081		4 3 (2) ウ		
1	③ 文化財説明版・標識設置事業	観光振興及び文化教育に資するため、市指定・登録文化財の所在地に標識や説明板を設置するとともに、自治会事務所等に「地域文化財案内板（ふるさと案内板）」を設置する。	イ	18	24	6	12	3	2,827	2,827	2,261		566		4 3 (2) ウ		
1	④ 宜野湾海浜公園施設等再編整備事業	海浜という立地を活かした公園としての魅力の向上及び誘客の促進を図るため、文化スポーツ施設を中心に宜野湾海浜公園及びその周辺施設の整備を実施する。	イ	10	30	4	10	3	1,120,477	1,120,477	226,815		893,662		6 3 (2) イ 第1回変更(交付金交付額減額) 第2回変更(交付金交付額増額) 第3回変更(交付金交付額増額)		
1	⑤ ぎのわん美ら海クリーン活動支援事業	宜野湾市の海は本島周辺地域でも有数のサンゴ礁が広がるきれいな海である。しかしその認知度が低いことから、サンゴの植樹、海の清掃活動を通じ広報活動を行う、ぎのわんマリン協会を支援することで、観光資源を保全しながら本市の新たな観光コンテンツの開発することを目的とする。	イ	11	3	4	14	3	4,100	4,100	3,280		820		4 3 (2) イ		
1	⑥ 宜野湾海浜公園屋外劇場陳列館等展示造作事業	アーティストの活動拠点としての日本有数の海浜に面する1万人規模の野外劇場内に、ファン同士の交流拠点としての展示スペースを整備するため、(仮称)陳列館の展示造作工事等を実施する。	イ	2	7	7	9	3	70,944	38,489	30,791		7,698		32,455 6 3 (2) イ 第1回変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考		
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目		
1 ⑦	宜野湾市西海岸地域のグランドデザインに関する検討調査事業	西普天間住宅地区における沖縄健康医療拠点の開所、国道58号宜野湾道路の新規事業採択、沖縄県及び本市における普天間飛行場跡地開発の検討の進捗、「GW2050 PROJECTS」における検討など、本市西海岸地区の開発の前提条件が大きく進展したことを踏まえ、本市西海岸地域のグランドデザインとその開発の方向性について整理する。	イ	1	7	7	8	3	5,808	5,808	4,646		1,162			6	3	(2)	イ	第1回変更 (事業追加)	
2 ①	スクールソーシャルワーカー活用事業	スクールソーシャルワーカー(S S W)を配置し、学校及び関係機関と連携しながら不登校や問題行動の未然防止、早期対応、改善に取り組む。	チ	20	24	7	14	3	40,877	40,877	32,701		8,176			4	2	(1)	ア		
2 ②	教育支援センター事業	不登校児童生徒の支援に関わる調査研究、教育相談を実施し、児童生徒の居場所づくりとして、体験学習活動及び他校との交流体験活動を実施するなど不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援する。	チ	20	24	7	14	3	6,102	6,102	4,881		1,221			4	5	(2)	イ		
2 ③	児童生徒等相談事業	臨床心理士、青少年教育相談指導員を配置し、相談等支援をとおして、不登校等の課題の改善に取り組む。	チ	20	24	4	14	3	18,951	18,951	15,160		3,791			4	2	(1)	ア		
2 ④	非行防止等巡回活動事業	街頭指導員を配置し、夜間街頭指導等を実施し青少年の健全育成に寄与するため関係機関や地域と連携しながら青少年の問題行動の未然防止、早期発見に取り組む。	チ	20	24	4	14	3	1,946	1,820	1,456		364			126	4	2	(2)	イ	
2 ⑤	学習支援員活用事業	児童生徒の学習状況や定着状況に応じて学習支援をすることにより、児童が自ら学ぶ意欲を高め、基本的な学習内容を理解するため、授業内容をきめ細かくサポートする学習支援員を配置し、個々の学力に応じた学習指導を行うことで、学力の向上を図る。	チ	20	24	4	14	3	33,902	33,902	27,121		6,781			4	5	(2)	ア		
2 ⑥	派遣費補助金交付事業	児童生徒が部活動等で県外の大会へ派遣される際の航空運賃に対し、補助金を交付する。	チ	20	24	9	14	3	5,803	2,901	2,321		580			2,902	4	5	(2)	ウ	
2 ⑦	スポーツ少年団等派遣費補助事業	スポーツ活動による児童・生徒の健全育成及び県外の人との交流の機会を増やすため、スポーツ少年団に加盟している団体又は個人等へ県外派遣を支援する。	チ	19	25	6	14	3	15,236	4,762	3,809		953			10,474	4	3	(9)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考		
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目		
2	⑧ 特別支援教育支援員派遣事業	宜野湾市立の幼小中学校における特別な配慮を要する児童・生徒の支援者として特別支援教育支援員を派遣し、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	チ	16	28	4	14	3	159,220	159,220	127,376		31,844			4	5	(1)	ウ		
3	① 文化財保存整備事業	文化財を適切に保存し、市民、観光客等に公開活用できるよう、文化財の石積修復や安全対策、修景などの整備を行う。	リ	20	24	6	14	3	66,781	66,781	53,424		13,357			4	1	(4)	ア		
3	② 歴史公文書等整理・活用事業	市立博物館が所蔵する写真類を整理し、活用を図る。写真類は公開に向けたデジタル化を進め、同時に市民や利用者が活用し易いように、データベースを作成し、個人情報に配慮して順次公開を行う。また、これまで整理・保存を行ってきた歴史公文書について、公開・活用を中心とした事業を進める。	リ	20	24	7	14	3	16,024	16,024	12,819		3,205			4	1	(4)	ア		
4	① 平和市民啓発事業	戦争の悲惨さ、平和の大切さ及び命の尊さを次代へ継承する人材を育成するとともに、市民啓発により平和を希求する心を発信する。	ヘ	20	24	4	14	3	4,619	4,619	3,695		924			4	4	(1)	イ		
4	② 英語教育推進事業	小中一貫した英語教育を行い、児童生徒に、国際化時代に必要な外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、ALTを小学校へ2名、中学校へ1名ずつ派遣する。	ヘ	10	4	4	14	3	78,668	78,668	62,934		15,734			4	5	(3)	ア		
4	③ 学校ICT活用指導支援事業	児童生徒の情報活用能力を育成するため、学校ICT業務担当員3名を配置し、ICTを活用する授業の支援、教職員向けの校内研修の実施、ICT機器の障害対応を行う。	ヘ	20	24	7	14	3	19,800	19,800	15,840		3,960			4	5	(3)	イ		
4	④ 中学生短期海外留学派遣事業	本市教育目標「創造性・国際性に富む人材の育成」に向けて、市在住の中学生に海外での短期留学の機会を与える、生活体験を通した異文化理解と英語による実践的コミュニケーション能力の向上をめざし、国際性と国際的視野の育成に資する。	ヘ	13	31	4	14	3	13,133	13,133	10,506		2,627			4	5	(3)	ア		
5	市民防災事業	沖縄県は、島しょ県であるとともに、台風等の自然災害を被りやすい地域であるため、平常時から災害に対する備えを万全にする必要がある。本事業では、宜野湾市地域防災計画及び宜野湾市備蓄計画に基づき、食糧、保存水、生活必需品等の備蓄を行う。	レ	17	27	5	14	3	15,997	12,000	9,600		2,400			3,997	4	2	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目	
6	① 普天間飛行場跡地利用計画策定事業（地権者意向調査）	普天間飛行場の跡地利用推進のため、関係地権者や市民の合意形成に向け、情報提供や意向把握等の調査を行う。また、地権者等によって構成される「若手の会」の活動を支援し、合意形成についての取り組みを行う。	ソ	20	24	6	14	3	25,415	25,415	20,332		5,083			4	3	(13)	イ	
6	② 普天間飛行場跡地利用計画策定事業（共同調査）	宜野湾市と沖縄県が平成19年5月に策定した「行動計画」に基づき、跡地利用の骨格に係る分野別計画の検討と、市民・県民・地権者等に対して情報発信を行い、普天間飛行場跡地利用計画に反映させる。	ソ	20	24	6	14	3	20,487	20,487	16,389		4,098			4	3	(13)	イ	
6	③ 大山地区事業推進検討調査事業	今後返還予定の普天間飛行場跡地を含めた周辺の広域道路と連携を推進し、西海岸地区としてのボテンシャルに対応した農地と市街地が共存した良好な市街地形成を図るために、大山地区における土地区画整理事業の事業化へ向けた検討調査を行う。	ソ	3	7	7	10	3	173,327	173,327	138,661		34,666			6	3	(2)	エ	第1回変更 (事業追加)
7	地域キャリア教育支援事業	地域の企業、学校、保護者等が連携した連携協議会を開催、子どもたちが抱える課題の共有、解決策を検討し、市内小中学校でキャリア教育プログラムを実施することで、児童生徒の就業意識の向上を図る。	ホ	15	30	4	14	3	5,890	5,890	4,712		1,178			4	3	(11)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	石垣市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		544,710		543,281	1,429	544,710	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費						振興計画該当箇所	備考		
							交付対象事業費									
							交付金交付額	負担額		沖縄県	市町村	その他				
							A	B	C	D	E	F	G	章節項目		
		合 計					780,331	732,368	544,710	0	187,658	0	47,963			
1 ①	観光地受入基盤強化事業	観光客の満足度向上並びに利便性確保を図るため、観光スポット等における受け入れ態勢の構築、観光案内サービスの実施、観光誘客イベントへの支援を行う。	イ	20 24 6 14 3	31,400	31,400	25,120	0	6,280	0	0	0	4 3 (10) イ			
1 ②	スポーツ！ウェルカム！石垣島！事業	各種スポーツ合宿が開催されることによって島外から競技関係者及び観客等の誘客を図るため、プロスポーツ等の誘致及び受入環境の整備を行う。	イ	20 24 6 14 3	19,877	19,857	15,885	0	3,972	0	20	4 3 (9) イ				
2 ①	クルーズターミナル整備事業	石垣港新港地区旅客船ターミナルにおいて、入国審査等を行うCIQ等施設を整備し、受入体制の強化を行うことで、より一層の離島地域の観光振興を図る。	イ	4 4 4 8 3	292,421	282,101	184,503	0	97,598	0	10,320	4 3 (2) イ	第1回変更 (交付金交付額減額) 第2回変更 (事業費増額) 第3回変更 (事業費減額・交付金交付額増額)			
3 ①	離島保育士確保総合対策事業	待機児童の維持に必要な保育士の確保を図るため、島外からの保育士誘致や島内在住者の保育士資格取得支援等を行う。	ヌ	16 28 10 14 3	10,632	10,632	8,505	0	2,127	0	0	4 2 (2) イ				
3 ②	ひとり親家庭生活支援事業	ひとり親世帯の生活状況の改善を図るため、様々な課題を抱えて困窮しているひとり親世帯に対し、各家庭の状況に応じた支援を組み合わせて実施する。	ヌ	14 30 4 14 3	10,630	10,210	8,168	0	2,042	0	420	4 2 (1) イ	第3回変更 (事業費減額)			
3 ③	ものづくり、マーケティング総合支援事業	地域特産品産業の振興を図るため域内消費支援や販路開拓支援等を行う	ニ	10 24 4 14 3	20,920	20,920	16,736	0	4,184	0	0	4 3 (8) イ				
4 ①	”石垣産の牛”生産推進事業	肉用牛の生産拡大を図るため、素牛及び肥育牛の増産及び売上増加に向けた支援並びに家畜伝染病対策を行う。	ハ	10 24 4 14 3	107,516	71,895	57,516	0	14,379	0	35,621	4 3 (7) イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考		
								交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
4 ②	水産振興事業	養殖業の生産量の増加を促進するため、養殖用の種苗を沖縄本島の本部にある栽培漁業センターから石垣島まで輸送する費用の補助を行う。 また、鮪漁等の水揚げ量の維持を図るため、漁船用冷凍餌を沖縄本島から石垣島まで輸送する費用の補助を行う。	ハ	20	24	6	14	3	2,427	1,941	1,552	0	389	0	486	4 3 (10) 7	
5 ①	平和推進事業	平和の大切さを児童生徒を含め市民が理解を深めるため、平和について学ぶ機会をつくる。	リ	20	24	4	14	3	3,016	2,775	2,220	0	555	0	241	4 4 (1) 4	
5 ②	石垣市発達支援システム事業	発達の気になる子を早期に発見し、早期の支援につなげるため、乳幼児から就労までの各ライフステージに応じて、心理専門職による発達相談等を実施する。	チ	16	28	4	14	3	1,846	1,846	1,476	0	370	0	0	4 2 (2) 7	
5 ③	児童生徒の自律支援事業	自己肯定感の向上や自律的学習習慣の定着を図るために、子ども自律サポーターを配置する。	チ	20	24	7	14	3	106,569	106,569	85,255	0	21,314	0	0	4 5 (2) 7	
5 ④	外国語・日本語学習支援事業	英語に対する興味・関心の向上を図るため、外国語学習支援員を派遣する。 また、日本語指導が必要な児童生徒が心身ともに安定し充実した学校生活が送れるよう、日本語学習支援員を配置し、日本語の学習支援や別室支援等を行う。	チ	20	24	7	14	3	26,555	26,555	21,244	0	5,311	0	0	4 5 (3) 7	
5 ⑤	情報教育充実事業	ICT機器を使用し、分かりやすい授業を実施するため、学校ICT支援員を配置し、ICT活用推進を支援するとともに、デジタル教材の整備等を行う。	チ	20	24	9	14	3	26,947	26,947	21,557	0	5,390	0	0	4 5 (3) 4	
5 ⑥	専門人材育成事業	島内から多くの教員採用試験合格者を輩出し、教育を担う人材の育成を図るため、教員採用試験対策講座を実施する。	チ	16	28	4	14	3	1,100	1,100	880	0	220	0	0	4 5 (4) 7	
5 ⑦	姉妹都市カウアイ郡中学生派遣事業	国際交流を通して児童生徒の視野を広げるため、姉妹都市ハワイ州カウアイ郡へ市内の中学生を派遣する。	ハ	14	27	4	14	3	5,304	5,265	4,212	0	1,053	0	39	4 5 (3) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	交付金交付額 C	負担額 D E F		4 3 (3) 7			
5 ⑧	石垣市小学生・中学生教育交流事業	異文化に触れることで本市の児童生徒の視野を広げるため、本市の姉妹都市である台湾蘇澳鎮の中学生と相互教育交流を行う。	チ	5	28 4	9 3	5,743	4,927	3,941	0 986 0	816	4 3 (3) 7			
5 ⑨	不登校対策等支援員配置事業	児童生徒の不登校未然防止及び不登校児童生徒の復学を図るため、市内の小・中学校にスクールライフサポート員を配置し、児童生徒の学校生活支援や不登校児童生徒の復学支援を行う。	チ	10	30 4	14 3	48,136	48,136	38,508	0 9,628 0	0	4 5 (2) イ			
5 ⑩	子ども若者総合相談支援事業	社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども若者の困難の解消を図るため、子ども若者相談窓口を設置、臨床心理士とユースワーカーを配置し、相談受付及び支援を実施する。	チ	18	1 4	14 3	27,635	27,635	22,108	0 5,527 0	0	4 2 (2) イ			
5 ⑪	石垣市省エネ推進事業	低炭素島しょ社会の構築、環境負荷の軽減のため、公共施設におけるLED照明への切り替えを行い、省エネ化推進の取組を実施する。	レ	7	5 12	8 3	10,175	10,175	8,140	0 2,035 0	0	4 1 (1) 7			
5 ⑫	八重山博物館所蔵資料修復及び整理・活用事業	歴史の継承及び観光資源として活用して誘客を図ることを目的として、所蔵資料の修復、デジタル化を行い、活用すると共に研究に資する。	リ	20	24 6	10 3	3,504	3,504	2,803	0 701 0	0	4 3 (2) 7			
5 ⑬	スポーツ交流事業	県外市町村とのスポーツ交流を実施し、児童生徒の視野を広げることで、将来国際舞台で活躍する人材の育成・強化を図る。	タ	20	1 4	14 3	2,913	2,913	2,330	0 583 0	0	4 3 (9) イ			
5 ⑭	郷土の伝統文化継承事業	三線などの伝統楽器を通して、子供たちが郷土の歴史や文化に対する理解を深めることと共に、伝統文化の普及および継承を図る。	リ	2	7 6	9 3	11,437	11,437	9,149	0 2,288 0	0	4 1 (4) 7	新規 第1回変更 (事業追加)		
6 ⑮	救急講習会普及強化支援事業	観光客や市民が安心して過ごせる安心、安全な観光地を形成するため、専属の救急講習会普及強化支援員を配置し、観光客や市民の安全の確保を図る。	レ	8	7 10	14 3	3,628	3,628	2,902	0 726 0	0	4 1 (4) 7	新規 第2回変更 (事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	浦添市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		928,241		881,933	46,308	928,241	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
								交付金交付額 C	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
	合 計						1,190,353	1,160,325	928,241	0	232,084	0	30,028		
1	ひとり親家庭等放課後児童クラブ費支援事業	放課後児童クラブが低所得のひとり親世帯等の利用者に対して利用料を減免した場合に要した費用の一部を補助する。沖縄県の利用料減免事業の市負担分(1/4)を市の一括交付金にて賄う。□	Y	10 4 4 14 3	26,880	6,720	5,376		1,344			20,160	4 2 (1) ウ		
2	てだこ市民によるウラオソイ風景づくり推進事業	観光地としての魅力向上及び地域の文化継承を図るため、「沖縄らしい美しいまちなみ景観」の創出・保全・再生に向けた各種取組みを行う。	リ	10 24 4 14 3	8,000	8,000	6,400		1,600			-	4 1 (5) イ		
3	浦添観光振興事業	本市へ観光客を誘客するため、観光情報発信を継続的に行なうことに加え、プロ野球春季キャンプ時のPR及び無料シャトルバスの運行、市内周遊企画を実施する。また、PRイベントを実施し、域外からの誘客を行い、市内経済活性を図る。	イ	16 29 4 14 3	33,757	33,757	27,005		6,752			-	4 3 (2) ウ		
4	未来へ翔たく太陽っ子育成事業	市内在住又は市立小中学校在籍の児童生徒がスポーツ・文化活動の全国大会等において、県外生徒との競争や交流機会を増やすことで児童生徒に広い視野を持たせるため、全国大会等に参加する児童生徒を対象として、大会開催地までの渡航に必要な費用の一部を支援する。	ハ	20 24 9 14 3	14,445	8,957	7,165		1,792			5,488	4 5 (2) ウ		
5	自然体験学習事業	協働的な学びを通じて、よりよい人間関係を築く力を育むため、自然豊かな環境で、集団宿泊活動を実施する。	ハ	20 24 4 14 3	4927	4927	3941		986			0	4 5 (2) ウ 第3回変更 (事業費減額)		
6	学力底上げ推進支援事業	児童生徒の学力向上を図るため、各小中学校へ学校教育支援員及び日本語教育支援員を配置し、学習支援を行う。	チ	19 24 8 14 3	85,386	85,357	68,284		17,073			29	4 5 (2) ウ		
7	課題を抱える児童生徒支援事業	課題を抱える不登校児童生徒へ支援を行うために、各種相談員、支援員を配置し、不登校未然防止及び学校復帰を図る。また、個々に応じた体験活動や学習活動、小集団活動等を通じて児童生徒の将来的な社会的自立を目指す。	ハ	18 26 4 14 3	77,474	77,474	61,979		15,495			0	4 5 (2) イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	交付金交付額 C	負担額 D E F		4 5 (1) イ	4 5 (3) イ	4 4 (2) ア	
8	青少年巡回指導員事業	青少年巡回指導員5名を配置し、青色回転車両にて青少年の問題行動が発生しやすい公園やたまり場等の巡回及び子ども達の安全な登下校を見守る。また学校からの依頼により不登校傾向の児童生徒に対し登校支援等を行う。	△	18 8	26 4	14 3	11,539	11,539	9,231	2,308	-	4 5 (1) イ	4 5 (3) イ	4 4 (2) ア	
9	こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業	学校教育の質の向上を図るため、市立の小中学校にICT機器を整備する。	△	14 7	27 4	11 3	184194	182129	145703	36426	2065	4 5 (3) イ	4 5 (3) イ	4 4 (2) ア	第3回変更 (事業費増額)
10	浦添市南米移住者子弟研修生受入事業	戦前戦後を通して南米へ移住した浦添出身者やその子弟とのネットワークを強化するため、浦添出身の子弟を招聘し日本語研修、文化研修等を通して、本市及び本県と移住先国との友好親善・沖縄文化の振興・発展に貢献しうる人材を育成する。	△	19 9	25 4	14 3	8,421	8,232	6,585	1,647	189	4 4 (1) イ	4 4 (1) イ	4 4 (2) ア	
11	浦添市中学生平和交流事業	平和への願いを風化させることなく次代に引き継いでいくため、中学生を対象に平和研修を実施する。研修を修了した者は、「浦添市ピースメッセージジャー」として認定され、壁新聞展などを通して平和伝承の活動を行う。	△	19 9	24 5	14 3	1,756	1,683	1,346	337	73	4 4 (1) イ	4 4 (1) イ	4 4 (2) ア	
12	てだこの都市・浦添「あまくま歩っしゅん浪漫ウォーク」事業	地域住民の健康意識の向上及び青少年の健全育成を図り、本市の歴史・文化・地域特性を活かしたウォーキングイベント「てだこウォーク」を活用し、本市をPRすることで地域活性・経済効果を盛り上げ、本市の観光客入域に繋げる。	△	20 10	24 4	14 3	7,000	7,000	5,600	1,400	-	4 3 (9) ア	4 3 (9) ア	4 3 (9) ア	
13	災害時備蓄食料及び保管倉庫等整備事業	災害時における住民及び観光客の安全確保を図るために、未整備の避難所に備蓄倉庫を設置し、備蓄米、飲料水及び災害用備品等を配備する。	△	3 1	31 4	8 3	7,167	7,167	5,733	1,434	-	4 2 (4) ア	4 2 (4) ア	4 2 (4) ア	
14	認可外保育施設こどものみらい緊急応援プロジェクト	認可外保育施設におけるこどもの安全を確保するため、給食業務の委託及び賃借料の補助を行い、慢性的な人手不足を解決する。	△	5 5	5 4	10 3	10200	10200	8160	2040	4 2 (2) ア	4 2 (2) ア	4 2 (2) ア	4 2 (2) ア	第3回変更 (事業費減額)
15	ありんくりんクリーン事業	グスク時代の古城である「浦添城跡」や歴史の道「中頭方西海道及び普天満参詣道」、信仰の場である御嶽や井泉、歴史的人物の墓等を適切に保存し、貴重な文化遺産を後世に継承するとともに、観光資源として活用するため、これらの文化財の環境整備を行う。	△	10 10	24 10	14 3	5,052	5,052	4,041	1,011	4 1 (4) ア	4 1 (4) ア	4 1 (4) ア	4 1 (4) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	交付金交付額 C	負担額 D E F		4 1 (4) 7	4 3 (2) 7	4 3 (8) 7	
16	悠々ロマン漆に出会い うまち浦添推進事業	市民への文化の継承と観光振興を図るため、琉球漆器の歴史や文化等を紹介する市美術館において常設展の充実化や関連講座の実施、企画展等を実施する。	リ	5 24	4 12	3	16,646	16,646	13,316	3,330		-	4 1 (4) 7		
17	浦添市観光振興計画 改定事業	観光分野の経済効果を拡大し、市全体の経済活性化につなげるため、令和6年度の調査・分析結果を反映させた具体的な観光施策を展開し、地域資源を活用した観光産業の構築を図る。	イ	10 28	4 8	3	13,139	13,139	10,511	2,628		-	4 3 (2) 7		
18	うらそえ特産品等振 興事業	市内事業者の商品開発機運造成及び売上向上を図るため、新商品開発や既存商品のプラッシュアップ・イメージアップ及び販路拡大を支援する。	ニ	8 6	4 14	3	15,998	15,998	12,798	3,200		-	4 3 (8) 7		
19	産業振興計画策定事 業	本市における産業振興の目指すべき姿とその実現方法を示す産業振興計画を策定する。	ニ	2 6	4 8	3	10,519	10,519	8,414	2,105		-	4 3 (6) 7		
20	結の街施設機能強化 事業	スタートアップ企業等に対する支援の拡充及び、起業の機運醸成のため、浦添市産業振興センター・結の街の機能を強化する。併せて、老朽化が進む本施設の長寿命化を図る。	ニ	3 6	4 9	3	30,203	29,700	23,760	5,940	503	4 3 (6) 7			
21	牧港補給地区地権者 合意形成促進事業	牧港補給地区返還後の跡地利用の円滑な推進を図るため、地主会若手組織による勉強会等の支援また市民向けのイベント等を開催することにより、地主・市民と行政の連携を強化する。	ヨ	8 6	4 14	3	11,277	11,277	9,021	2,256		-	4 3 (13) 7		
22	道路環境美化事業	浦添市内の観光地周辺の道路及びアクセス道路について、道路環境美化を推進し、観光地としてふさわしい景観を整備する。	イ	7 7	4 14	3	24,600	24,600	19,680	4,920		-	4 3 (2) 7	新規	
23	太陽っ子短期留学派 遣事業	国際性豊かな人材を育成するため本市中学生を英語圏への短期留学に派遣する。	ハ	7 7	4 14	3	2,000	2,000	1,600	400		-	4 5 (3) 7	新規	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	交付金交付額 C	負担額		D 沖縄県	E 市町村	F その他	
24	第2次浦添市墓地基本計画策定事業	無秩序な個人墓の乱立を防ぎ、住環境の保全および都市計画の推進を図るため、第2次浦添市墓地基本計画を策定する。	ソ	2	7 4	8 3	6,094	6,094	4,875	1,219		4 1 (5)	イ	新規	
25	災害時応急給水体制強化事業	危機管理計画において位置づけられている重要拠点施設や断水地域の避難所への応急給水に必要となる車両一体型給水タンク車を購入し、災害時の給水基地となる配水池内に防災倉庫兼車庫を整備する。	ソ	2	7 4	9 3	29,551	29,551	23,640	5,911		4 2 (7)	ア	新規 第2回変更 (事業概要変更・事業費増額)	
26	中国・泉州市文化交流展事業	浦添市の友好都市である中国・泉州市の文化芸術歴史を紹介する展覧会を開催、芸能実演などを実施することで文化交流を図るとともに、観光資源としても活用し浦添をアピールする。	カ	1	7 4	8 3	10,330	9,716	7,772	1,944	614	4 4 (2)	ウ	新規	
27	浦添市てだこホール機能強化事業	浦添市てだこホール内の天井、空調・照明・音響・舞台機構などを機能強化することで、市民及び施設利用者の満足度向上を図るとともに、芸術文化活動の拠点施設として安全・快適で利用しやすい環境を整備する。	リ	4	7 4	11 3	42,000	42,000	33,600	8,400	-	4 1 (4)	イ	新規	
28	浦添市スポーツコンベンション推進事業	現在整備中の新市民体育館及び陸上競技場を効果的に活用するためのスポーツ推進計画を策定し、本市のスポーツコンベンションを推進する。	イ	2	7 4	9 3	3,141	3,141	2,512	629		4 3 (9)	ア	新規	
29	地域資源復元推進事業	保護・継承を目的とした文化財の復元整備を行うことにより、市民、県民、観光客が歴史と文化を日常的に感じることができるまちづくりを推進する。	リ	2	24 8	9 3	4,301	4,301	3,440	861	0	4 1 (4)	ア		
30	親子通園型発達教室事業	乳幼児健診等の結果から、支援の必要性が高い発達の気になる子と保護者を受け入れての支援教室を実施し、日常生活における基本動作の指導や集団生活への適応の訓練及び保護者に対する療育上の助言等を行うことで、保護者の育児不安の軽減を図る。	ヌ	7	7 4	14 3	35,966	35,966	28,772	0 7,194	0	0 4 (2)	イ	第1回変更 (事業費増額)	
31	浦添市保健相談センター施設強化事業	保健相談センター施設の塗害・風水害等を防止し、長寿命化を図るため、施設外壁の塗装等による強化を行い、健康増進・保健事業に資する環境を整備する。	ヌ	1	7 4	8 3	5,564	4,657	3,725	0 932	0	907 4 (3)	ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考	
								B	交付金交付額 C	負担額		D 沖縄県	E 市町村	F その他		
32	地域経済牽引企業創出事業	地域経済を牽引する企業の創出を目的として、成長を目指す市内事業者に対し、付加価値向上に係る集中的な支援を行うことにより、地域における雇用・取引の創出、域外資本の獲得、積極的な設備投資等を促し、地域経済の活性化を図る。	ニ	7	7 4	14 3	13,000	13,000	10,400	0	2,600	0	0	4 (1)	イ	新規 第1回変更 (事業追加)
33	教育関連施設脱炭素化推進事業	温室効果ガス排出の削減を図るため、本市の有する教育関連施設の照明設備のLED器具への取り替えを行う。	レ	1	7 10	8 3	99,356	99,356	79,484	0	19,872	0	0	4 (1)	ア	新規 第2回変更 (事業追加)
34	福祉・こども関連施設脱炭素化推進事業	温室効果ガス排出の削減を図るため、本市の有する福祉・こども関連施設の照明設備のLED器具への取り替えを行う。	レ	1	7 10	8 3	116,736	116,736	93,388	0	23,348	0	0	4 (1)	ア	新規 第2回変更 (事業追加)
35	地域開放施設脱炭素化推進事業	温室効果ガス排出の削減を図るため、本市の有する地域開放施設の照明設備のLED器具への取り替えを行う。	レ	1	7 10	8 3	55,027	55,027	44,020	0	11,007	0	0	4 (1)	ア	新規 第2回変更 (事業追加)
36	文化・スポーツ施設脱炭素化推進事業	温室効果ガス排出の削減を図るため、本市の有する文化・スポーツ施設の照明設備のLED器具への取り替えを行う。	リ	13	7 10	14 3	152,765	152,765	122,211	0	30,554	0	0	4 (9)	ア	新規 第2回変更 (事業追加)
37	浦添市民球場機能強化事業	プロ野球春季キャンプ等に求められる質の高いグラウンド整備を行うため、グラウンド整備用スポーツトラクターを購入し、スポーツコンベンション誘致施設としての機能強化を図る。	イ	1	7 12	8 3	5,942	5,942	4,753		1,189			4 (9)	ア	新規 第3回変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	名護市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		637,186		635,339	1,847	637,186	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							899,468	863,020	637,186	0	225,834	0	36,448			
1 ①	学習指導支援者配置事業	市内小中学校に学習指導支援者を配置し、児童生徒の学力に応じた個々の学習指導を行う。	チ	20 24	6 14	3	70,961	70,961	56,768	0	14,193	0	0 4 5 (2) ア			
1 ②	生徒指導支援者配置事業	生徒指導支援者を配置し、特別な支援を要する不登校及び不登校気味の児童生徒個々のニーズに対応した支援を行う。	チ	20 24	10 14	3	33,939	33,939	27,151	0	6,788	0	0 4 5 (2) イ			
1 ③	小中学校英語支援員配置事業	市内小中学校に英語支援員を配置し、児童生徒の学力に応じた個々の学習指導を行う。	チ	20 24	6 14	3	52,226	52,226	41,780	0	10,446	0	0 4 5 (3) ア			
1 ④	中学生海外短期留学派遣事業	小さな世界都市をめざす本市の中学生を英語圏に短期留学派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。	チ	20 24	6 14	3	13,942	12,742	10,193	0	2,549	0	1,200 4 5 (3) ア			
1 ⑤	適応指導教室支援員配置事業	適応指導教室へ支援員を配置し、心理的、情緒的要因による不登校児童生徒及び不登校気味の児童生徒に登校復帰のための指導・支援を行う。	チ	20 24	4 14	3	11,148	11,148	8,918	0	2,230	0	0 4 5 (2) イ			
1 ⑥	名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助金交付事業	小・中学校の児童生徒や高等学校及び高等専門学校の生徒が各種大会参加による県外児童生徒等との競争・交流を通じ児童生徒の成長につなげるため、県外等で開催される各種大会へ参加する際の派遣費用を補助し、参加を支援する。	チ	10 24	4 14	3	6,886	3,443	2,754	0	689	0	3,443 4 5 (1) ウ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目		
					年	月		B	C	D		E	F	
1 ⑦	特別支援教育支援者配置事業	特別支援教育支援者を配置し、特別に支援を要する児童生徒個々のニーズに対応した支援を行う。	チ	10 4 4 14 3			113,087	113,087	37,245	0	75,842	0	0 4 5 (2) エ	第1回変更 (交付金交付額増額) 第2回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)
2 ①	スポーツ・キャンプ支援事業	スポーツキャンプ受入体制を整えることで、来場者数の増を図る。また、観光誘客を図るため、スポーツチーム本拠地での名護市PRイベント等を開催する。	イ	16 24 12 10 3			18,370	18,370	14,696	0	3,674	0	0 4 3 (9) ア	
2 ②	名護市観光プロモーション推進事業	本市の関係人口増加に繋げるため、観光プロモーションを実施する。関係機関等と連携・協働して戦略的に情報発信を行い、本市の観光資源の認知度向上を図る。	イ	5 3 7 8 3			7,820	7,820	6,256	0	1,564	0	0 4 3 (2) ウ	
2 ③	名護市地域商業グロウアップ支援事業	市内事業者の売上増加を図るため、商品開発並びに市内外への販路拡大及び出展支援を行う。セミナー等の専門家による総合的な支援を行う。	ニ	1 1 4 8 3			14,000	14,000	11,200	0	2,800	0	0 4 3 (8) イ	第1回変更 (事業概要変更)
2 ④	観光客誘致プロモーション事業	本市観光産業の回復・発展を図るため、事業者向けセミナーの開催、観光協会サイトの情報基盤整備など観光協会、市内事業者が連携した、観光客誘致プロモーションを実施する。	イ	3 5 7 8 3			17,468	17,468	13,974	0	3,494	0	0 4 3 (2) ウ	
3	環境再生・活用整備事業	喜知留川の集中豪雨による浸水災害防止を図り、地域の自然を活かした教育の場・憩いの場としての活用する河川に整備する。	レ	12 29 4 11 3			30,000	30,000	24,000	0	6,000	0	0 4 1 (2) ア	
4 ①	優良繁殖雌牛導入事業	農家の経営の安定化に向けて、畜産農家が生産する子牛の品質及び価格の向上を図るため、優良繁殖雌牛導入の支援を行う。	ハ	12 27 8 9 3			9,000	9,000	7,200	0	1,800	0	0 4 3 (7) ア	
5 ①	救命処置普及強化支援事業	急病や災害等により観光客やしみんが負傷した際の救命体制を確保するため、救命講習を実施する。また市内全てのコンビニエンスストアへAEDを設置する。	イ	3 27 5 10 3			13,341	13,341	10,672	0	2,669	0	0 4 2 (3) ウ	第3回変更 (事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所				
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 G	節 4	項 2	目 (3)	
5 ②	ハブ対策事業	観光客や地域住民のハブによる咬傷被害を防止するため、危険なハブ等を捕獲・駆除する。	ル	17	27	5	14	3	20,080	18,275	14,620	0	3,655	0	1,805	4	2	(3)	オ
6	スポーツ力向上促進事業	児童生徒のスポーツへの興味・関心を高めるため、トップアスリート等を招聘した市民参加型のスポーツ教室や講演会を開催する。また、指導者の指導力を向上させるため、指導者講習会を開催する。	チ	10	1	4	14	3	3,500	3,500	2,800	0	700	0	0	4	3	(9)	ア
7	名護さくらのまち推進事業	本市のシンボルであるカンヒザクラの環境整備として、後継樹の植栽及び既存桜の剪定・防腐処理等を行い、地域ブランドの強化及び観光客の誘客を図る	イ	3	5	4	8	3	2,340	2,340	1,872	0	468	0	0	4	3	(2)	イ
8	名護自然動植物公園機能強化事業	名護自然動植物公園は、動植物と直接触れ合える自然共生型動植物園である。令和3年7月に沖縄島北部が世界遺産に登録され、世界的にも注目されていることやアフターコロナを見据え、観光客の取り込み拡大及び滞在時間の伸長による観光振興を図る。	イ	4	4	10	8	3	51,492	51,492	41,193	0	10,299	0	0	4	3	(2)	ウ
9	21世紀の森公園周辺エリア魅力向上推進事業	これまでに策定してきた21世紀の森公園周辺エリアを含めた構想である「名護湾沿岸基本構想・基本計画」に基づく取組として、同エリアが市民と来訪者で賑わう空間として、魅力ある観光の目的地となる為に誘客施設を整備する。	イ	4	4	10	8	3	374,878	344,878	275,902	0	68,976	0	30,000	4	3	(2)	ウ
10	名護市総合交通ターミナル事業計画策定事業	名護漁港周辺エリアのまちづくり及び賑わいを創出する取組として、名護市総合交通ターミナルの整備とその周辺エリアの施設配置等を具体化し、対象エリアの魅力の向上を図る。	イ	1	5	6	9	3	34,990	34,990	27,992	0	6,998	0	0	6	3	(1)	オ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	糸満市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		563,133		563,133	0	563,133	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					736,513	727,940	563,133	0	164,807	0	8,573			
1	① 沖縄らしい風景づくり事業	風景づくり計画に基づく景観形成事業を実施することにより、「沖縄らしい風景」を保全・創出し、糸満の魅力的な景観向上を図り、良質な公共空間に向けた取り組みを行う。	イ	16	24	4	10	3	83,374	83,374	66,699	0	16,675	0	4 1 (5) イ	
2	① 観光地危険生物駆除事業	観光客や地域住民等のハブ咬傷の危険性を除去し安全を確保するため、ハブ捕獲・駆除を行う。	イ	19	25	4	14	3	4,385	4,385	3,508	0	877	0	4 2 (4) ア 第2回変更（事業概要変更）	
2	② 観光地公園環境美化強化事業	観光地及びスポーツ観光の一層の充実を図るため、公園の環境美化清掃を行う。	イ	10	4	7	14	3	15,851	15,851	12,680	0	3,171	0	4 1 (1) ウ	
2	③ プロスポーツキャンプ推進事業	プロスポーツキャンプ等実施の際、選手及び見学者等が安全・快適に過ごせるよう受入体制を構築し、チームと市及び観光協会や商工会をはじめとする関係団体と連携してキャンプ地として盛り上げ、観光客誘致と経済効果の波及を図る。	イ	9	5	6	14	3	12,259	12,259	9,807	0	2,452	0	4 3 (9) ア	
2	④ 糸満市産業まつり開催事業	本市の産業振興に向けて、産業まつりを開催し、本市の事業所及び地場産品等の糸満市の産業を市内外にPRする。	ニ	3	7	4	14	3	12,000	12,000	9,600	2,400		0	4 3 (8) イ 第2回変更（事業費増額）	
2	⑤ 第2次糸満市観光振興基本計画策定事	平成28年度に策定した第1次糸満市観光振興計画における各施策の取組成果を検証し、その結果と社会情勢、環境の変化等を踏まえ、本市の観光政策を展開していく指針となる第2次糸満市観光振興計画の策定する。	イ	1	7	4	8	3	15,510	15,510	12,408	0	3,102	0	4 3 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	D	E	F	章	節	項	目	
2 ⑥	WBSC U-18野球ワールドカップ交流事業	WBSC U-18野球ワールドカップ2025」大会の成功に向けて、認知度向上・機運醸成を図り、将来を担う子ども達が様々な世界に触れる機会を創出するために必要な事業を実施する。	イ	1 7 6 8 3					2,774	2,774	2,219	0	555	0	0	4 3 (9) ア		第1回変更(新規)	
3 ①	確かな学力を育むサポート事業	学習支援や登校支援等を実施することで、基礎学力の向上と登校復帰を図るため、小中学校へ学習指導等支援員を配置する。	チ	20 24 8 14 3					74,856	68,617	54,893	0	13,724	0	6,239	4 5 (2) ア			
3 ②	英語指導事業	英語における実践的コミュニケーション能力と基礎学力の向上を図るため、小中学校の英語授業における英会話指導、発音指導をサポートする英語指導助手を配置する。	チ	20 24 8 14 3					32,124	32,124	25,699	0	6,425	0	0	4 5 (3) ア			
3 ③	適応指導教室設置事業	心理的・情緒的要因による不登校の児童生徒の登校復帰を図るため、適応指導教室を設置し、授業支援・登校支援及び教育相談を実施する。	チ	19 25 4 14 3					17,351	17,351	13,880	0	3,471	0	0	4 5 (2) イ			
3 ④	障害児学習環境づくり事業（小中学校）	児童生徒の障害による学習上又は生活上の支援をするため、小中学校へ特別支援教育支援員を配置する。また、学校・関係機関の多方面の支援、連携強化を図るため、教育委員会へ特別支援教育指導コーディネーターを配置する。	チ	20 24 12 14 3					86,311	86,311	69,048	0	17,263	0	0	4 5 (2) エ			
3 ⑤	障害児学習環境づくり事業	発達障害を含む様々な障害を持つ児童に支援ヘルパーを配置し、身辺介助や安全面・生活面での支援を行う。	チ	10 4 4 14 3					12,388	12,388	9,910	0	2,478	0	0	4 5 (2) エ			
3 ⑥	情報教育環境づくり事業	子どもたちの情報活用能力の育成や情報教育の充実を図るため、情報教育支援員を派遣する。	チ	19 25 6 14 3					9,439	9,439	7,551	0	1,888	0	0	4 5 (3) イ			
3 ⑦	糸満市小中学校ICT教育強化環境整備事業（電子黒板購入）	液晶型電子黒板を整備し、保有するICT機器との連携強化をすることで、より効率的、効果的にICT教育を推進する。	チ	4 4 4 8 3					73,571	73,571	58,856	0	14,715	0	0	4 5 (3) イ		第2回変更(事業費増額)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		B	C	D	E	F	章	節	項	目		
3 ⑧	糸満市スポーツ・文化活動の県内外等派遣費補助金	県外等へ派遣される小・中学生等に対して補助金を交付して経済的負担を軽減することで、派遣参加を促進し、優れた人材を育成する。	チ	9	5	4	14	3	6,945	4,611	3,687	0	924	0	2,334	4	5	(1)	ウ	第3回変更 (事業費増額、交付金交付額増額)
4 ①	運動公園・体育施設機能強化事業	スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化を図る。	イ	15	24	7	8	3	16,022	16,022	12,817	0	3,205	0	0	4	3	(9)	ア	第1回変更(事業費増額)
5 ①	母子生活支援事業	ひとり親家庭の子どもの心身の健全な発達等を支援するため、様々な課題を抱えて困窮しているひとり親家庭に対して、民間アパート等を借上げし、地域の中で自立した生活が送れるよう支援する。	ヌ	15	29	10	14	3	21,420	21,420	17,136	0	4,284	0	0	4	2	(1)	ウ	
6 ①	戦後80年祈念事業	凄惨な沖縄戦の記憶を風化させることなく、沖縄戦終焉の地である糸満市から平和を発信し、沖縄戦の実相・教訓の次世代継承を行うため、戦後80年祈念イベントを実施し、これまで育成した市内中高生を中心とした平和の語り部をイベントにおいて活用し、平和への思いを継いでいく。	ソ	1	7	4	8	3	11,955	11,955	9,564	0	2,391	0	0	4	4	(1)	イ	
7 ①	公共施設予防改修事業（塩害防止）	市の公共施設の塩害を防止し、長寿命化を図るため公共施設の外壁塗装を行う。	チ	2	5	4	9	3	132,858	132,858	106,286	0	26,572	0	0	4	5	(2)	エ	第3回変更 (事業費減額)
8 ①	省エネ設備化推進事業	環境にやさしい（CO <sub>2</sub> 削減）取り組みを進めため、公共施設に省エネ対応器具を導入する。	レ	13	24	4	8	3	89,892	89,892	52,703	0	37,189	0	0	4	1	(1)	ア	第1回変更 (事業追加) 第2回変更 (交付金交付減額) 第3回変更 (交付金交付増額)
9 ①	南山城跡発掘調査環境整備推進事業	琉球三山時代（14世紀～15世紀前半）の主要な城跡の一つ、南山城跡については小学校が現存し、文化財調査が停滞している。また、中学校敷地にも南山城跡の遺構がある可能性が高いことから、文化財調査を進め、国史跡として適切な保存と活用を図るために、小中学校施設を移転する用地を確保する。	リ	5	7	12	12	3	5,228	5,228	4,182	0	1,046		0	6	3	(3)	イ	新規 第3回 変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	沖縄市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		1,154,369		1,148,990	5,379	1,154,369	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					1,692,864	1,636,801	1,154,369	0	482,432	0	56,063			
1	① 新商品開発等支援事業	市内の食品製造業者や飲食店、工芸作家等の事業者を対象に、新商品開発および販路開拓を総合的に支援するとともに、市産品の情報発信等を行う。	ニ	10	4	4	14	3	21,073	21,073	16,857	0	4,216	0	4 3 (1) イ 第1回変更（事業費増額）	
1	② 音楽観光誘客事業	市内の音楽イベント情報などを発信し、音楽イベント等を開催することで、観光客の誘客を図る。	イ	20	24	4	14	3	12,567	12,567	10,053	0	2,514	0	4 3 (2) ウ	
1	③ 国際交流事業	多言語生活相談窓口を開設し、多国籍外国人住民や日本に一時滞在中の外国人観光客等が抱える生活上の困難の改善を図る。 語学講座や交流会、イベントを開催し、国際感覚をもつ人材の育成を図る。	カ	20	24	4	14	3	18,951	17,371	13,896	0	3,475	1,580	4 4 (2) イ	
1	④ エイサーのまち推進事業	エイサーのPRや振興等を通して、エイサーの保存継承や観光客の誘客拡大を図る。	イ	20	24	4	14	3	44,742	44,742	35,793	0	8,949	0	4 3 (2) ウ	
1	⑤ 観光宣伝事業	内外での観光PR活動を実施することで、本市の認知度向上及び誘客拡大を促進するとともに、滞在型観光の推進を図る。	イ	19	25	4	14	3	45,268	44,046	35,236	0	8,810	1,222	4 3 (2) ウ 第1回変更（事業費増額）	
1	⑥ 文化芸能推進事業	本市の伝統芸能を中心とした公演を開催し、文化芸能に触れる機会を提供することにより、文化芸能への関心・理解を深めるきっかけとなり、鑑賞者及び後継者の育成へつなげる。 また、本市の文化資源の魅力を効果的に発信し、観光誘客の拡大を図る。	リ	19	25	4	14	3	22,767	22,767	18,213	0	4,554	0	4 3 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所				備考		
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額				沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目
										C											
2 ①	スポーツコンベンション推進事業	プロスポーツチームの応援機運醸成による市民のチームに対する愛着醸成や、アウェイツーリズムの推進によるアウェイ観戦者の市内宿泊割合の増加、これらの取り組みによるホームゲーム年間来場者数の増加を図る。 また、スポーツコンベンションシティの推進に向け、アーバンスポーツパーク整備に係る公募資料作成業務および沖縄アリーナレガシー形成に取り組	イ	20	24	4	14	3	17,600	17,600	14,080	0	3,520	0	0	4	3	(9)	ア		
2 ②	モータースポーツ推進事業	モータースポーツ振興イベントを開催し、モータースポーツ愛好家等の観光誘客を図るとともに、モータースポーツの聖地化に向けた取組を推進する。	イ	16	27	10	14	3	45,077	45,077	30,654	0	14,423	0	0	4	3	(2)	ウ	第1回変更 (事業追加) 第2回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)	
3 ①	緑化景観推進事業	沖縄市の玄関口である南インター前に季節の植物を配置することにより、沖縄らしい風景づくりを行い、魅力的な観光地としての景観形成を図る	イ	14	30	4	14	3	5,599	5,599	4,479	0	1,120	0	0	4	1	(1)	ウ		
3 ②	リュウキュウマツ保全事業	沖縄独自の景観を保全するため、在来種であるリュウキュウマツの幹に薬剤を注入し、松くい虫による枯死被害を防止する。	ソ	10	4	4	14	3	3,352	3,352	2,682	0	670	0	0	4	1	(1)	ウ		
4 ①	こども科学力等育成事業	こどもたちが科学の面白さや学ぶことの楽しさを体験する科学イベントや学校等における出前科学教室の開催や科学クラブの設立に向けた支援を行う。 また、生活中で実践に結び付くような環境出前教室や市民参加型の環境イベントを実施する。	ハ	20	24	4	14	3	6,670	6,670	5,336	0	1,334	0	0	4	5	(2)	ウ		
4 ②	児童生徒の「わかる・意欲・学ぶ」を支援する事業	児童生徒のわかる・意欲・学ぶを支援するため、学習支援員、外国語指導助手等を配置することにより、きめ細やかな指導の充実に取り組む。	ハ	20	24	4	14	3	170,343	170,343	136,274	0	34,069	0	0	4	5	(2)	ア		
4 ③	気になる子等の学びを支援する事業	特別な支援が必要な子に対し、幼稚園、小中学校までの継続的な支援を行う。 また、不登校や学力不振の児童生徒への登校支援、学習支援を行う。	ハ	20	24	4	14	3	451,030	432,854	346,281	0	86,573	0	18,176	4	5	(2)	エ	第1回変更 (事業費増額)	
4 ④	青少年等支援事業	青少年の健全育成を目的として、児童生徒や若者、その保護者等を対象とした相談業務、個々の状況に応じた各種支援活動、夜間巡回指導等の取組を実施するとともに、教育支援センター相談環境整備工事を行う。	ハ	19	25	4	13	3	182,276	182,276	45,155	0	137,121	0	0	4	2	(2)	イ	第1回変更 (事業費増額)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
4 ⑥	学校ICT活用支援事業	児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、ICT支援員を学校へ派遣し、授業等においてICT(校務用PC、教育用PC、電子黒板、デジタル教材など)が効果的に活用されるよう支援する。	△	10	4	4	14	3	50,347	44,744	35,795	0	8,949	0	5,603	4	5	(3)	イ	
4 ⑦	生活困窮者学習支援事業	高校進学を促進し貧困の世代間連鎖を防ぐため、被保護世帯の中学1・2年生及び準要保護世帯の2人親世帯の中学3年生に対し、学習支援を行い、基礎学力や学習意欲の向上を図る。	△	10	4	4	14	3	39,188	35,922	28,737	0	7,185	0	3,266	4	2	(1)	イ	
5 ①	就労等支援事業	若年者や子育て世代等に対する就労相談や各種セミナー等を実施し、求職者の就職決定に繋げる。	△	20	24	10	14	3	32,644	30,220	24,176	0	6,044	0	2,424	4	3	(11)	ア	
5 ②	産業集積推進事業	産業集積の取り組みを推進することにより、企業立地や創業効果を促進するとともに、企業による取引や情報交流、連携などの企業間関係の好循環を創出し、質の高い雇用の創出や市民所得の向上を図る。	△	6	2	4	9	3	76,016	67,082	53,664	0	13,418	0	8,934	4	3	(6)	ア	
6 ①	地域防災対策事業	地域防災力の向上を目的に、自主防災組織の結成を促進するため、資機材、倉庫の整備を行う。 また、防災関連公園（3公園）の整備工事を行う。	△	20	24	4	14	3	127,841	127,841	102,272	0	25,569	0	0	4	2	(4)	ア	
7 ①	キャンプ瑞慶覧返還地区等跡地利用推進事業	キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区の跡地利用を推進するため、跡地利用整備計画推進支援事業を行う。	△	6	4	4	10	3	28,403	14,201	11,360	0	2,841	0	14,202	4	3	(13)	イ	
8 ①	東部海浜地区開発事業	東部海浜地区の認知度向上を図り、同地区の利活用が円滑に行われることを目的として、市民や県民等に対して人工ビーチ部分使用を通して東部海浜地区開発事業のPRを行うとともに、土地利用等検討業務、事業アドバイザリー業務、マリーナ整備検討業務を行う。 また、当該地区の民間活用を早期に展開できるよう、企業誘致に係る県外企業等ヒアリングを行う。	△	19	25	4	14	3	110,185	110,185	88,147	0	22,038	0	0	4	3	(2)	ウ	第1回変更 (事業費増額)
9 ①	平和推進事業	沖縄戦の体験や教訓を考える取組を行うとともに、沖縄戦への理解を深め、平和を発信する	△	19	30	4	14	3	10,966	10,845	8,676	0	2,169	0	121	4	4	(1)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
10	① 商店街等活性化事業	令和元年度に実施した調査等を基に、課題を整理し銀天街地域のコミュニティ形成に取り組むことの出来る人材を育成する。 イベント開催に向けての要望や相談等を含め支援し、商店街の魅力を高める。	ニ	13	1	4	14	3	7,451	6,916	5,532	0	1,384	0	535	4	3	(1)	イ	
11	① 沖縄こどもの国施設整備事業	沖縄県で唯一の本格的な動物園や科学館等を有し、広域的な児童・青少年のための人材育成拠点施設である沖縄こどもの国の機能強化のため、施設整備基本計画に基づき施設の整備をおこない、観光誘客及び人材育成拠点の充実を図る。	イ	15	24	4	9	3	62,445	62,445	971	0	61,474	0	0	4	3	(2)	ウ	第1回変更 (事業追加)
12	① ゼロカーボン推進事業	二酸化炭素排出量の削減を図るため、道路・公園照明を環境負荷の少ないLED照明への切り替えを実施する。 また、脱炭素化への転換を促進するため、市民・事業者に対する相談窓口の設置や情報発信等を行う。	レ	8	6	4	14	3	100,063	100,063	80,050	0	20,013	0	0	4	1	(1)	ア	第1回変更 (事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	豊見城市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		580,088		580,088	0	580,088	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					814,145	735,635	580,088	0	155,547	0	78,510			
1	① とみぐすく祭り・とみぐすく産業フェスティ事業	県内外及び国外へ、本市の成長力、若い力及び市特産品を広くアピールするとみぐすく祭り・とみぐすく産業フェスタの開催に負担金を交付する。	イ	19	25	4	14	3	26,450	24,000	19,200	0	4,800	0	2,450 4 3 (2) ウ	
1	② 豊見城市観光施設環境美化強化事業	観光施設としての魅力的な景観形成を図るため、広場及び道路等の環境美化作業（清掃・剪定・植栽等）を行う。	イ	10	4	4	14	3	38,639	38,639	30,911	0	7,728	0	0 4 3 (2) ア	
1	③ 文化観光創出事業	平成25年度策定の「豊見城城址跡地利用基本計画」を踏まえ、豊見城城址及びその周辺について、観光資源として活用するため、必要な施設等の設計や整備等を実施する。	イ	19	24	6	14	3	8,503	8,503	6,802	0	1,701	0	0 4 3 (2) ウ 第3回変更(事業費減額)	
1	④ 豊見城市産業振興計画策定事業	柔軟かつ的確に対応した実効性の高い産業振興施策を実現するため、産業振興計画を策定する。	ニ	2	6	4	8	3	8,668	8,668	6,934	0	1,734	0	0 4 3 (4) イ 第3回変更(事業費減額)	
1	⑤ 創業支援等強化事業	特定創業支援事業として実施している個別相談の他に、多様な創業者を掘り起こすことを目的とした創業セミナーを実施する事業者に対し補助を行う。	ホ	5	6	4	11	3	3,986	3,986	3,188	0	798	0	0 4 3 (6) ア	
1	⑥ 豊見城市観光PR事業	首都圏在住者に対し、近場で沖縄県豊見城市的雰囲気を感じることのできる物産展及びPR展等を実施する。また、豊見城市イメージキャラクター着ぐるみを作成する。	イ	4	4	10	8	3	7,134	7,134	5,707	0	1,427	0	0 4 3 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H				備考		
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額										
										C	D	E	F		章	節	項	目			
2 ①	発達支援保育事業	支援を必要とする子を預かる施設を対象に、保護者が安心して預けることのできる環境の整備を行うため、公立保育所・認定こども園においては加配保育士を配置、また市内法人立認可保育園等においては受入れ体制の整備ができるよう、加配保育士等の人数に応じて補助金を交付する。	ヌ	10	4	4	14	3	223,731	205,355	164,284	0	41,071	0	18,376	4	2	(2) ア	第2回変更 (事業費減額) 第3回変更 (事業費減額)		
2 ②	認可外保育施設給食委託事業	認可外保育施設で行う給食提供を、業務委託することで、子どもへ対応する時間を増やし、保育の質の向上につなげる。	ヌ	3	6	4	9	3	10,568	10,568	8,454	0	2,114	0	0	4	2	(2) ア	第3回変更 (事業費減額)		
3 ①	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対し教育活動の支援を行うため、特別支援教育支援員を配置し、教育活動の充実を図る。	チ	16	28	4	14	3	135,471	118,272	86,205	0	32,067	0	17,199	4	5	(2) エ	第1回変更 (事業費増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)		
3 ②	学力向上サポート事業	小中学校において担任教諭の授業補助を行い、個に応じたきめ細かい支援を行うため、学力向上推進補助員を配置し、学力向上へと繋げる。	チ	20	24	7	14	3	56,321	50,191	40,152	0	10,039	0	6,130	4	5	(2) ア			
3 ③	スクールソーシャルワーカー配置事業	問題を抱える児童生徒を取り巻く環境改善のため関係機関とのネットワーク構築を図るためスクールソーシャルワーカーを配置し、環境改善に向けた支援を行う。	チ	17	27	4	14	3	12,655	11,117	8,893	0	2,224	0	1,538	4	5	(2) イ	第3回変更 (事業費減額)		
3 ④	不登校等対策支援事業	不登校や問題行動を抱える児童生徒に対し、各種支援員を配置し、生徒指導や教育相談、学習支援など適切な指導を行い学校復帰や社会的自立に向けて支援を行う。	チ	20	24	7	14	3	39,278	34,524	27,619	0	6,905	0	4,754	4	5	(2) イ	第1回変更 (事業費増額) 第2回変更 (事業費増額)		
3 ⑤	英語教育推進事業	グローバルな社会情勢の変化に適応していく上で重要な素養と基礎知識を身に付けるため、中学校に外国人英語講師を配置し、小学校に日本人英語講師を配置する。	チ	19	25	4	14	3	61,548	54,104	43,283	0	10,821	0	7,444	4	5	(3) ア			
3 ⑥	ICT教育推進事業	わかりやすい授業による児童生徒の学力向上と情報活用能力の向上に向けたICT機器等の整備及び情報教育指導補助員を派遣し、グローバル社会、情報社会に対応できる人材の育成を図る。	チ	20	24	4	14	3	42,487	40,388	32,310	0	8,078	0	2,099	4	5	(3) イ	第1回変更 (事業費増額) 第2回変更 (事業費減額) 第3回変更 (事業費増額)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
3 ⑦	児童生徒等派遣費補助事業(部活分)	本市の児童生徒等がスポーツ及び文化活動において、県外及び離島大会へ出場する際に必要な派遣費の助成を行う。	チ	19 25	5	14	3		4,000	2,334	1,867		0	467	0	1,666	4 5 (2) ウ	第3回変更(事業費減額)	
3 ⑧	児童生徒等派遣費補助事業(部活外)	本市の児童生徒及びその指導者がスポーツ及び文化活動において、県代表選手として県内離島及び県外等で開催される大会へ出場する際の必要な派遣費の助成を行う。	チ	19 25	4	14	3		13,696	7,704	6,163		0	1,541	0	5,992	4 5 (2) ウ	第3回変更(事業費増額)	
3 ⑨	青少年国際交流事業	市内在住の中学生をハワイ州へ派遣し、英語環境で生活することを通して、英語に対する興味関心を更に高め、主体的、意欲的に学習する機会を提供して、次代を担う国際的な人材を育成する。	カ	19 25	5	14	3		15,116	14,136	11,308		0	2,828	0	980	4 5 (3) ウ		
3 ⑩	お仕事体験事業	豊見城市内の小中学生等を対象に、早期からの就労に対する意識付けや、将来の職業観を育むため、様々な職業が疑似体験できるイベントを実施する。	ハ	14 30	4	14	3		4,070	3,500	2,800		0	700	0	570	4 3 (11) ウ		
4 ①	デジタル博物館事業	地域の歴史・文化に育まれた地域的資産情報を電子化・コンテンツ作成・集約・整理・連携を図り、公開・普及啓発を行う。	リ	10 2	4	12	3		56,170	54,778	43,822		0	10,956	0	1,392	4 1 (4) ウ	第3回変更(事業費減額)	
5 ①	サッカーキャンプ誘致推進事業	サッカーキャンプ受入の準備として芝生の維持管理委託を行い、サッカーキャンプ誘致に向けた施設の受入体制を構築することで継続的なサッカーキャンプ誘致を実現する。	イ	13 2	1	14	3		14,300	14,300	11,440		0	2,860	0	0	4 3 (9) ウ		
6 ①	豊見城市総合交通戦略推進等支援事業	公共交通不便地域における移動手段の確保及び路線バス等の公共交通利用促進に向けた意識啓発、公共交通関係者で組織する協議会の開催支援を行う。	ヌ	3 5	4	8	3		7,267	7,267	5,813		0	1,454	0	0	4 3 (12) エ	第3回変更(事業費減額)	
6 ②	新たな公共交通システム導入検討調査事業	本市や西海岸地域の交通渋滞解消のため、新たな公共交通システム(自走式ロープウェイ)の導入に向けた検討調査を行う。	ヌ	3 6	4	9	3		0	0	0		0	0	0	0	4 3 (12) エ	第3回変更(事業中止)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 4	節 3	項 (7)	目 ア	
6 ③	豊見城市優良母牛導入支援事業	補助金により優良母牛の導入を促進し、畜産農家の生産基盤の確立及び経営の安定、農業振興を行う。	八	13	27	4	9	3	14,520	6,600	5,280	0	1,320	0	7,920	4	3	(7)	ア	
6 ④	豊見城市学校プール環境整備事業	屋外プール授業において児童生徒が安全に授業を行なうことができるよう、熱中症対策等のために日よけ設備を設置する。	八	2	7	4	9	3	9,567	9,567	7,653	0	1,914	0	0	4	5	(2)	エ	新規 第3回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	うるま市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		1,047,926		1,046,207	1,719	1,047,926	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
							交付対象事業費											
							A	B	交付金交付額 C	負担額								
合 計							1,372,816	1,371,856		0	323,930	0	960					
1	① めんそーれうるま！キャンプ・合宿事業	プロスポーツチームや実業団などのアマチュアスポーツ団体に対して市が保有する施設等のプロモーションをし、合宿・大会等の誘致を図る。さらに、本市にてキャンプ・合宿を実施したチームを活用して本市のプロモーションを行い、地域経済の活性化を図ることを目的とする。また、受入環境の整備を行い、新規の合宿・大会誘致や定着化を図る。	イ	8	1	4	9	3	49,500	49,500	39,600	0	9,900	0	0 4 3 (9) ァ			
1	② モータースポーツ振興推進事業	モータースポーツの推進による観光産業の振興により、地域の活性化を図るため、実証イベントの実施や自走化に向けた取組を行う。	イ	6	4	10	10	3	18,530	18,530	9,755	0	8,775	0	0 4 3 (9) ァ	第1回変更 (事業概要変更) 第2回変更 (事業費増額)		
1	③ 勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業	世界遺産として登録されている勝連城跡は、周辺施設の整備が不十分であることから地域への経済波及効果は薄い状況にある。そこで、勝連城跡の世界遺産としての価値を保全しつつ、文化を軸とした地域振興を図るために、体験・交流を含めた複合的な文化観光拠点の整備を実施する。	イ	16	24	6	10	3	36,050	36,050	28,840	0	7,210	0	0 4 3 (2) ウ			
1	④ 観光誘客促進PR事業	うるま市の魅力をPRするため、県外でのプロモーション・市内イベントの実施・メディアを活用した情報発信を実施し、「観光のうるま」のイメージを定着させ、市外からの誘客促進を図る。	イ	6	1	4	9	3	70,000	70,000	56,000	0	14,000	0	0 4 3 (2) ウ			
1	⑤ 石川多目的ドーム機能強化事業	主に闘牛大会の会場として活用されている石川多目的ドームについて、様々なイベントが開催できる施設への機能強化を図り、年間を通じてイベントの開催が可能となる施設整備を行う。	イ	4	4	10	9	3	33,000	33,000	26,400	0	6,600	0	0 4 3 (2) ウ			
1	⑥ 感動産業特区まちづくりプランディング事業	「感動産業特区」をコンセプトとしたまちづくりをとおして、地域をブランド化するための地域戦略及び県内外向け戦略を具体化し、地域住民や事業者等の意識醸成と行動誘発を促進することで魅力的なまちとしてのプランディングを図る。	イ	3	7	6	10	3	28,000	28,000	22,400	0	5,600	0	0 4 3 (2) ウ	新規 第1回変更 (事業追加) 第3回変更 (事業費減額)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
					年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項			
2 ①	うるま市の頑張る農業を応援します事業	生産施設の整備及び農業用機械の導入に必要な支援を行い、農作物の出荷量の向上を図る。	ハ	8	30	4	8	3	33,000	33,000	26,400	0	6,600	0	0	4	3	(7) ア
2 ②	病害虫防除資材補助事業	県産農産物の安定的な県外出荷を維持するため、病害虫の蔓延予防を目的とした補助を行う。	ハ	5	4	7	9	3	24,035	24,035	18,400	0	5,635	0	0	4	3	(7) イ
2 ③	津堅島農業活性化事業	島の5割が優良農地にも関わらず灌漑施設が未整備である津堅島において、散水作業を行う。また、有人離島における農業経営に必要な堆肥等の円滑な供給を図るために、海上輸送費の一部を補助することで津堅島農業の活性化を図る。	ハ	7	1	4	10	3	18,291	18,291	14,632	0	3,659	0	0	4	3	(7) イ
2 ④	うるま市循環型農業促進事業基本計画改定事業	既存の計画における目標値の達成度等の現状把握や進捗状況を評価するとともに、昨今の社会情勢や課題等を考慮し、かつ各種上位計画や関連計画に準じた最適で実行性の高い計画への見直し及び改定を行う。	ハ	1	7	4	8	3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	4	2	(1) エ
2 ⑤	モズク市場拡大及び認知度向上事業	農水産物の高付加価値化と安定的な生産を促進し、うるま市農水産業振興の一層の充実のため、県外消費地へのモズク市場の拡大及び認知度の向上を図り、第1次産業を核にした産業の活性化を図る。	ハ	3	7	6	10	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	4	3	(7) ウ
3 ①	石川地域まちづくり推進事業	石川IC周辺の交流拠点や交通結節機能の導入可能性調査を実施するとともに、石川庁舎周辺においては、地域住民や県内外の方々の目的地となるエリア開発を通して滞在や人流を生み出し、既成市街地への波及効果により石川地域全体の賑わい創出を図ることを目的に、事業化に向けたアドバイザリー業務委託を実施する。また、県営石川団地再整備による用地を活用した周辺整備を検討する。	ニ	3	4	4	10	3	108,145	108,145	59,280	0	48,865	0	0	4	3	(6) イ
3 ②	勝連・与那城地域まちづくり推進事業	新たな産業創出や基盤の構築等産業振興を図る為、市場調査や、既存公共施設の活用における民間事業者との連携可能性調査等を行う。対象地域の民間事業者の参入意欲を高めるため、海岸沿いの樹木の伐採を行う。	ニ	3	4	4	9	3	108,300	108,300	85,211	0	23,089	0	0	4	3	(6) イ
3 ③	企業誘致推進事業	上江洲仲嶺地区や石川地域及び勝連与那城地域等、各まちづくり計画を中心とした本市投資環境について首都圏企業等へ誘致活動する他、台湾企業向けの誘致活動も行う。企業の更なるインセンティブを図るため、投資環境ツアーも実施する。また、昨年度の調査を踏まえて、新たな産業用地の確保に向けた「産業集積促進基本計画」を策定する。	ニ	3	24	4	9	3	37,500	37,500	30,000	0	7,500	0	0	4	3	(4) イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考
					年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項目	
3 ④	中城湾港物流促進事業	市内事業者の新たな物流モデル構築の取組に対して実証実験を実施し、取扱貨物量の増加を図るとともに、新たな航路を誘致することで、港湾物流機能の向上を図る。	ニ	19 30 4 14 3	27,000	27,000	21,600	0	5,400	0	0	4 3 (12) ウ				
3 ⑤	市内事業者販売力向上支援事業	市内事業者が主体性を持ち、販売力向上に向けて取り組めるように団体を設立し、効果的な物産振興及び市内事業者同士の連携強化を図る。また、うるま市農水産物振興戦略拠点施設と連携し、恒常に市産品が販売ができる売り場の拡大、効果的な出口の確保を目指す。	ニ	19 25 4 14 3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	4 3 (8) イ				
3 ⑥	水素まちづくり推進事業	県内民間事業者の取り組みにより、次世代エネルギーである水素の供給体制が構築されつつある中、国際物流拠点産業集積地域の集積する本市における地産地消型のモデルを構築し、立地企業の競争力を高め、「うるまの水素」を活用したまちづくりを推進する。	ニ	3 7 4 9 3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	4 1 (1) ア	新規			
4	就労支援事業	市内および近隣市町村の高校生等へ雇用吸収力のある中城湾新港地区立地企業を中心とした企業見学バスツアーを実施し、「うるま市で働き、暮らすこと」へのイメージを具体化し、企業への興味関心やマッチング機会の創出を図る。また、県内外の高専及び大学生等のインターンシップ受入を支援・拡大することで就業機会を拡大し、市内企業の人材確保に繋げることを目的とする。	ホ	10 24 6 14 3	17,317	17,317	13,853	0	3,464	0	0	4 3 (11) ウ				
5 ①	スポーツ力向上促進事業	スポーツを通した人材育成のため、スポーツ教室の開催や外部指導員を活用した部活動顧問の指導力向上などに取り組み、部活動加入率等の改善を図る。	ハ	13 1 4 14 3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	4 5 (2) イ				
5 ②	ICTを活用した課題解決型学習事業	オンライン上での課外活動やオフラインでの探究型学習などを通し、協働し課題解決や価値創造に取り組める人材育成及びIT人材の育成を目的にICTに触れる機会を創出する。	ハ	12 2 4 14 3	32,250	32,250	25,800	0	6,450	0	0	4 5 (3) イ				
6 ①	教育ICT支援員派遣事業	ICT機器を効果的に活用し、児童生徒の学習意欲の向上や情報活用能力の育成環境を整えるため、ICT支援員を各学校に派遣し、授業等でのICT機器の活用支援を行う。	チ	6 3 5 10 3	34,320	34,320	27,456	0	6,864	0	0	4 5 (2) ア				
6 ②	学力向上対策推進事業	現状を改善するため支援員配置やデジタル教材等ICTを活用し、個別最適な学習を提供することで学力の向上を図る。	チ	20 24 4 14 3	78,074	78,074	62,459	0	15,615	0	0	4 5 (2) ア				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
					年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項			
7 ①	伝統芸能・民俗芸能伝承活動事業	民俗芸能の継承や復活の契機を促すため、用具等の経費を補助する。	リ	5	5	4	10	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	4	1 (4) 7	
7 ②	文化財環境整備事業	市内文化財の環境を整備し、価値を保全することで、安全な文化財への来訪を可能にし、価値の周知と地域資源としての活用を図り、活用し続けられる文化財としていく。	リ	5	6	4	11	3	24,640	24,640	19,712	0	4,928	0	0	4	1 (4) 7	
8 ①	ひとり親家庭生活支援事業	支援が必要なひとり親家庭の中でも自立する意欲のある家庭に対し、民間アパート等の居室を提供するとともに、就労や児童生徒の学習支援等を実施し、自立に向けた総合的な支援を行う。また、各支援世帯に合った、より細やかな支援計画を作成し、支援の充実を図る。	ヌ	19	25	4	13	3	43,002	42,042	33,633	0	8,409	0	960	4	2 (1) 7	
8 ②	教育相談事業	与勝・具志川地区、石川地区相談室に相談員を配置し、児童生徒・保護者の教育上の問題や悩みの相談に応じ支援し、課題の解決を図る。	ヌ	20	24	4	14	3	31,803	31,803	25,442	0	6,361	0	0	4	2 (2) 4	
8 ③	適応指導教室事業	小中学生の心理的・情緒的要因による不登校児童生徒に対し、適応指導教室を開設し、児童生徒に自立心や社会生を高めることを目指す。	ヌ	20	24	4	14	3	19,095	19,095	15,276	0	3,819	0	0	4	2 (2) 4	
8 ④	中学校教育指導推進事業	問題を抱えた児童生徒とその置かれた環境の改善のため、関係機関と連携し、多様な支援方法を用いて課題解決を図る。	ヌ	20	24	4	14	3	60,313	60,313	48,250	0	12,063	0	0	4	2 (2) 4	
9	地域防災力強化事業	地域防災力の強化を図るために、各自主防災組織における防災士の育成、防災資機材整備、防災活動や防災組織結成等に係る支援、被災地視察や防災教育講座を実施する。	レ	14	25	4	9	3	25,166	25,166	18,263	0	6,903	0	0	4	2 (4) 7	
10 ①	新たな交通システム検討調査事業	市民や観光客など誰もが快適で使いやすい交通環境の実現を図るため、新たな交通システムの構築に向けた調査検討を行う。	ソ	5	3	4	8	3	50,691	50,691	40,552	0	10,139	0	0	4	1 (1) 7	
10 ②	うるま市総合食育センター整備事業	早世割合が非常に高い本市において、学校給食センター機能と、食育交流の推進拠点としての機能を有した総合食育センターを一体的に整備し、住民の健康増進の充実を図る。	ソ	4	5	4	9	3	289,794	289,794	218,712	0	71,082	0	0	4	2 (3) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宮古島市	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		594,575		589,862	4,713	594,575	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
								交付金交付額 C	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
		合 計					1,074,330	917,165	594,575	0	322,590	0	157,165		
1	① 地下水保全調査事業	本市の唯一の淡水資源である地下水の保全を行う。	ソ	9	29	5	8	3	78,100	78,100	62,480	15,620	0	6 3 (4) ウ	第3回変更 (事業費・交付金交付額減額)
1	② 地下水質モニタリング調査事業	本市の唯一の淡水資源である地下水の水質管理を行う。	ソ	5	6	4	11	3	16,610	16,610	13,288	3,322	0	6 3 (4) ウ	第3回変更 (事業費・交付金交付額減額)
2	① 観光地アクセス道路環境美化強化事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光地へのアクセス道路の環境美化（除草・清掃）を行う。	イ	20	24	10	14	3	63,851	63,851	51,080	12,771	0	4 1 (1) ウ	
2	② 観光地公園環境美化強化事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光地として利用されている公園の環境美化作業を行う。	イ	20	24	7	14	3	32,197	32,197	25,757	6,440	0	4 1 (1) ウ	
2	③ 賑わいのまちづくり事業	中心市街地活性化を図るため、イベント等の開催の利用、まち歩き観光の休憩利用など、市民・観光客の交流拠点として賑わいの創出が可能となる広場整備を行う。	イ	5	28	10	8	3	66,374	66,374	53,099	13,275	0	4 3 (2) ウ	
3	① 持続可能な観光地域づくり推進事業	宮古島市観光推進協議会による観光マネジメントを行い、官民連携して地域住民・環境に配慮した持続可能な観光地域づくりを推進する。	イ	15	24	9	9	3	7,552	7,552	6,041	1,511	0	4 3 (10) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				振興計画 該当箇所 章 節 項目	備考	
								B	交付金交付額 C	負担額				
								D	E	F				
3 ②	観光循環バス自走化実証事業	観光客受入体制としての公共交通強化のため、交通事業者や観光関連事業者等が連携・協働した民間主体による市内観光循環バスの自走化運行を実現する。	イ	3	4 7	8 3	76,140	75,712	60,569	15,143			428 4 3 (2) 7	
4 ①	八重干瀬及び周辺地域自然環境保全活用促進事業	国指定文化財（名勝及び天然記念物）となっている八重干瀬の国定公園等への指定を目指すため、八重干瀬とその周辺地域について自然資源の現況を把握し、保全活用体制の整備を図る。	レ	6	4 4	10 3	39,875	39,875	31,900	7,975			0 4 1 (2) 7	
4 ②	宮古馬利活用ステップアップ事業	県天然記念物である宮古馬の乗馬、引き馬、餌やり体験などのふれあい体験を通して、広く市民、観光客などに宮古馬の周知を行い、今後の観光、学校教育現場への利活用のステップアップを図る。	リ	4	5 4	11 3	18,684	18,684	14,947	3,737			0 4 1 (4) 7	第3回変更 (事業費・交付金交付額増額)
4 ③	宮古島市歴史文化活用推進事業	宮古島市には芋麻績み文化や埋蔵文化財などの分野において、宮古島市独自の文化の形成が認められる。本事業では、これらの独自の文化の魅力の発信を行い、市民及び観光客へその歴史文化の周知と活用の促進を図る。	リ	5	5 4	10 3	16,983	16,983	13,586	3,397			0 4 1 (4) 7	第3回変更 (事業費・交付金交付額増額)
4 ④	宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアム推進整備事業	宮古島市総合博物館における継続的なデジタルアーカイブの構築、公開、継続的な運用のための基盤を整備する。加えて博物館資料のデジタル化を行い、公開用コンテンツを作成、公開する。令和7年度は、令和8年度の公開・本格運用開始に先立ち、令和6年度で館内において協議した運用・公開方針について外部委員を含めた検討委員会を開き、他部署の見地も踏まえた上で具体的な方針決定を行う。この他、データの作成・管理用PCを導入する。	リ	4	5 4	9 3	1,128	1,128	902	226			0 4 1 (4) 7	
4 ⑤	宮古方言保存継承事業	宮古方言は、ユネスコの消滅危機言語の一つ認定されており、その保存継承が重要な課題となっているが、市民が宮古方言を知り興味を深めるために手に取ることのできる資料は極めて少ない。大正時代に宮古島方言を研究したニコライ・ネフスキーが遺した「宮古方言ノート」は、宮古方言が丹念に採録された第一級の資料とされるが、現在入手可能なのは手書きで一部判読困難な複写版とポーランドの研究者が刊行した解説版があるのみで、いずれもロシア語や英語などの表記が多いため市民一般の利用に供することができない。そこで「宮古方言ノート」の複写版及び解説版をもとに必要な注釈等を加えた日本語翻訳版を刊行とともに、関連シンポジウムや講座等を開催することで宮古方言の保存継承に資する。	リ	4	7 4	11 3	16,309	16,309	13,047	3,262			0 4 1 (4) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				振興計画 該当箇所 章 節 項目	備考	
								B	交付金交付額 C	負担額				
					D	E	F							
5 ①	地産地消による地域内経済循環システム構築事業	市内で消費する食料は、多くを域外から調達しており、地域経済の流出が生じていることから、地産地消による地域内経済循環促進と生産者及び関連事業者の所得向上を図るために、学校給食等における地産食材活用の推進、地産地消ムーブメントづくり、地域経済循環分析などに関するシステム作りを推進する。	ニ	5	4 4	9 3	49,000	49,000	39,200	9,800		0	4 3 (1) 4	
5 ②	”宮古島産の牛”生産推進事業	肉用牛の生産拡大を図るために、素牛増産及び売上増加に向けた支援を行う。	ハ	10	4 4	14 3	72,000	32,000	25,600	6,400		40,000	4 3 (10) 7	
6 ①	救命処置普及強化支援事業	市民の救命能力の向上と普及啓発に取り組み、観光客や市民の安全の確保を図る。	イ	16	28 4	14 3	13,723	13,723	10,978	2,745		0	4 2 (3) ウ	第3回変更 (事業費・交付金交付額増額)
7 ①	選手派遣支援事業	島外との競争や交流の機会を増やし、児童生徒に広い視野を持たせるため、スポーツや文化活動において、県大会や全国大会へ派遣される際の旅費の一部を補助する。	チ	20	24 9	14 3	106,178	66,279	49,709	16,570		39,899	4 5 (2) 4	
7 ②	課題を抱える児童生徒の支援事業	生徒指導上課題のある児童生徒に対し、生活環境改善のため、個々に応じた支援の充実に向けて、スクールソーシャルワーカー及び社会福祉士を教育委員会に設置するとともに、課題を抱えた児童生徒に対しては、適切な指導・支援の取り組み強化のため、学習支援員を在籍する学校に配置する。	チ	20	24 8	14 3	46,071	46,071	36,856	9,215		0	4 5 (1) ウ	
7 ③	学校ICT機能強化整備事業	「個別最適な学び」・「協働的な学び」の推進を図る上で、機能強化として校内ネットワークへの接続や学習者用端末と連携が可能な電子黒板や書画カメラなどを整備する。	チ	1	6 4	9 3	188,403	179,465	7,735	171,730		8,938	4 5 (3) 4	第1回変更 (交付金交付額増額) 第2回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)
7 ④	全国離島交流中学生野球大会支援事業	地理的環境から島外との交流機会の少ない全国の離島の中学生が一堂に会し、大会等を通じて交流することにより、人間形成や地域振興に寄与する。	タ	2	7 4	8 3	150,680	82,780	66,224	16,556		67,900	4 3 (9) 7	
8 ①	宮古島市ひとり親家庭生活支援事業	ひとり親家庭世帯の自立を図るために、自立に向けた具体的な目標及び意欲のある世帯に対し、民間アパートを活用した住宅支援や就労支援、子育て支援等を原則1年間行う	ヌ	5	5 4	10 3	13,472	13,472	10,777	2,695		0	4 2 (1) ウ	
9 ①	宮古島市斎苑火葬炉増設事業	2040年をピークに火葬需要の増加が見込まれているが、宮古島市は近隣市町村との相互補完が困難であり、域内での完結が求められる。また、近年内に大型の修繕を予定しているが、修繕中に長期間の減炉が発生し、火葬を逼迫する恐れがある。従って、現在の宮古島市斎苑の体制では健全な火葬場運営が行えなくなる為、新規に火葬炉の増設を行う。	タ	2	7 6	9 3	1,000	1,000	800	200		0	4 2 (8) イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南城市	交付限度額			交付金交付額		
		市町村分総額		うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000		479,651	471,500	8,151	479,651

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付金交付額 C	負担額			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H			備考	
								交付対象事業費				沖縄県 D	市町村 E	その他 F		章	節	項	目	
		合 計					948,290	919,660	479,651	0	440,009	0	28,630							
1	①	スポーツツーリズム推進事業	プロサッカーチームのキャンプ誘致を図るため、市陸上競技場における天然芝の適正管理を行い、プロサッカーチームのキャンプ受入に適した環境整備を行う。	イ	20	24	7	14	3	12,529	12,529	10,023	0	2,506	0	0	4	3	(9)	ア
1	②	デジタルアーカイブ事業	観光誘客を図るため、南城市に所在する文化財等をデジタルアーカイブ化し、ウェブ上で公開する。	リ	14	30	4	14	3	8,440	8,440	6,752	0	1,688	0	0	4	1	(4)	ア
1	③	南城市歴史文化発信事業	南城市の文化財の活用や伝統芸能を体験・体感を通して地域振興を図るため、歴史文化発信拠点を整備する。	リ	8	4	10	12	3	542,204	542,204	198,828	0	343,376	0	0	4	1	(4)	ア 第1回変更（交付金交付額増額） 第2回変更（交付金交付額増額） 第3回変更（交付金交付額増額）
1	④	観光地美化等環境整備事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、東海岸を望む道路沿線や景勝地の環境美化作業を行う。	レ	11	28	10	9	3	14,056	14,056	11,244	0	2,812	0	0	4	3	(2)	ア 第1回変更（事業概要変更）
1	⑤	尚巴志ハーフマラソン大会を核とした地域振興事業	県内屈指の人気スポーツイベントとして定着している尚巴志ハーフマラソンの観光連携、DX推進を図ることで、関係人口増加や地域経済の発展につなげる。	イ	3	5	4	9	3	11,316	7,686	6,148	0	1,538	0	3,630	4	3	(2)	エ
2	①	学習支援員配置事業	児童生徒の学力向上を図るため、市内の小中学校に学習支援員を配置し、児童生徒の習熟の程度に応じた学習支援を行う。	チ	19	25	4	14	3	13,152	13,152	10,521	0	2,631	0	0	4	5	(2)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	C 交付金交付額	D 沖縄県	E 市町村	F その他				
2 ②	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する園児・児童・生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るために、市内こども園、小中学校に特別支援教育支援員を配置し、それぞれに対応した支援を行う。	ハ	19 年 月	25 7 14 3		136,373	136,373	95,461	0	40,912	0	0	4 5 (2) ア		
2 ③	ICT支援員派遣事業	ICT機器を活用したわかりやすい授業の構築を図り、教育の質を確保するため、市内の中学校にICT支援員を派遣する。	チ	5 年 月	3 4 9 3		25,463	25,463	20,370	0	5,093	0	0	4 5 (3) イ		
2 ④	不登校児童生徒支援体制強化事業	不登校児童生徒に対する更なる支援体制を強化するため、校務支援システムの導入、適応指導教室・校内自立支援教室の設置、不登校支援員の配置等を行う。	チ	7 年 月	5 1 11 3		27,275	27,275	21,820	0	5,455	0	0	4 5 (2) エ		
3 ①	優良繁殖牛導入支援事業	市内の肉用牛繁殖農家の経営の安定化に向けて、農家が生産する子牛の品質及び価格の向上を図るために、優良繁殖牛を貸し付けるものに対して支援を行う。	ハ	13 年 月	26 4 9 3		50,000	25,000	15,000	0	10,000	0	25,000	4 3 (7) ア		
3 ②	優良乳用牛リース支援事業	酪農家の経営安定化に向けて、生産乳量の増加と乳質の確保を図るために、優良乳用牛を導入し、市内の酪農家に貸し付ける。	ハ	12 年 月	27 7 9 3		25,000	25,000	17,500	0	7,500	0	0	4 3 (7) ア		
3 ③	循環型農業機械導入事業	安定的な循環型農業を目指すために必要不可欠である専用機械を導入する。	ハ	2 年 月	7 4 9 3		43,901	43,901	35,120	0	8,781	0	0	4 3 (7) ア 新規		
4 ①	なんじょう歴史文化保存継承事業	南市の歴史・文化について調査研究を行い、冊子や学習会等で普及し、その継承を図る。	リ	20 年 月	24 7 14 3		15,297	15,297	12,237	0	3,060	0	0	4 1 (4) ア		
5 ①	南城市農畜水産物利用促進拠点整備事業	地元農畜水産物の高付加価値化に向けた加工品の製造・販売を行う利用促進拠点機能を有する観光交流施設において、市民・観光客の憩いの場を整備するため、ランドスケープの設計を行う。	ハ	4 年 月	6 2 8 3		23,284	23,284	18,627	0	4,657	0	0	4 3 (1) イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	国頭村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		245,000		227,122	14,361	241,483	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
								交付金交付額 C	負担額								
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F						
合 計							301,860	301,860	241,483	0	60,377	0	0				
1 ①	電子黒板等ICT機器機能強化整備事業	村立小中学校の教室に液晶ディスプレイ一体型電子黒板を整備し、授業におけるデジタル教科書の活用や情報モラル教材の提示、GIGAスクール構想で整備された学習者用端末の効果的な活用など、授業でのICT活用促進を図る。	チ	1	7	4	8	3	35,332	35,332	28,265	0	7,067	0	0 4 5 (3) 1 新規 第3回変更 (事業費減額)		
2 ①	国頭村エコツーリズム推進事業	国頭村は世界自然遺産に登録された「やんばるの森」を有しており、豊かな自然を活用した森林・エコツーリズムを推進することによる観光・リゾートの振興を目指している。 本事業では、世界自然遺産地域における観光資源の適正な利用や、持続可能な観光のためのガイド育成等の取組を実施する。	イ	3	7	4	10	3	5,600	5,600	4,480	0	1,120	0	0 4 3 (2) ウ 新規		
3 ①	国頭村移住・観光等PRイベント事業	県外で実施される観光・移住等のイベントにおいて、国頭村をPRするための体験型ブースを設置し、国頭村の広報を実施することで、観光振興及び移住者の増加に繋げる。	イ	1	7	4	8	3	11,428	11,428	9,142	0	2,286	0	0 4 3 (2) ウ 新規 第3回変更 (事業概要変更)		
4 ①	やんばるの自然環境保全事業	世界自然遺産の認定を受けたやんばるにおいて、在来種への影響が大きい外来種の防除や希少な動植物の密猟等を未然に防ぐ取り組みを実施する。	レ	6	4	4	10	3	15,259	15,259	12,207	0	3,052	0	0 4 1 (2) ア		
5 ①	国頭村公共施設低炭素化推進事業	二酸化炭素の排出量の削減を図るため、公共施設等の照明機器を省エネタイプのLED照明に切り替える。	レ	4	6	12	10	3	45,540	45,540	36,432	0	9,108	0	0 4 1 (1) ア 第2回変更 (事業費増額)		
6 ①	観光施設機能強化事業	観光施設等の利便性と魅力を高め、観光客の満足度を向上させるとともに、運営効率の向上や地域経済の活性化を図る。	イ	4	4	4	9	3	27,401	27,401	21,920	0	5,481	0	0 4 3 (2) ウ 第2回変更 (事業費増額)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
7 ①	国頭村交通不便地域における2次交通実証事業	国頭村地域に訪れる観光客の2次交通に係る利便性を確保するため、持続可能で安定した2次交通の導入に向けたデマンド型のコミュニティバスの実証実験を行う。	イ	3	5	12	8	3	69,179	69,179	55,343	0	13,836	0	0	4	3	(2) ウ	
8 ①	スポーツコンベンション観光振興事業	冬春季におけるスポーツ合宿の受入件数の増に向け、施設機能の拡充を実施し、合宿誘致件数の増加及び施設の機能強化を図る。	イ	13	25	4	9	3	11,501	11,501	9,200	0	2,301	0	0	4	3	(9) イ	
9 ①	星空観光推進事業	国頭村が有する自然資源の中でも、新たな観光資源として注目を浴びている”星空観光”の魅力を発信し、さらなる事業推進を図る。	イ	3	5	10	8	3	8,686	8,686	6,948	0	1,738	0	0	4	3	(2) ウ	
10 ①	国頭村森林公園機能強化事業	国頭村森林公園施設にトイレ施設を整備し施設を充実させることで利用者のサービス向上を図る。	イ	2	6	12	8	3	37,323	37,323	29,858	0	7,465	0	0	4	3	(2) ウ	継続 第1回変更 (事業追加) 第2回変更 (事業費増額)
11 ①	国頭村产品魅力発信・販売力強化事業	国頭村产品の魅力を県外へ発信し、ブランド力を高め、また商品開発をするなどして付加価値を高める等に取り組み、販売力を強化しを目指す。	ニ	3	7	7	10	3	15,691	15,691	12,552	0	3,139	0	0	4	3	(1) イ	新規 第1回変更 (事業追加)
12 ①	ハブ類咬傷対策事業	地域住民の生活圏や観光施設周辺などにおいて、ハブ類が多く出没していることから、探索犬による駆除を実施することで、地域住民や観光客の咬傷被害防止を図る。	イ	7	7	12	14	3	5,280	5,280	4,224	0	1,056	0	0	4	2	(4) ウ	新規 第3回変更 (事業追加)
13 ①	比地キャンプ場等施設リニューアル基本計画策定事業	国頭村の比地キャンプ場等施設の老朽化や災害により被災した施設・整備の更新や新たに求められる機能など、設計の前提となる基本的な考え方を整理・検討し基本計画を策定する。	イ	1	7	12	8	3	13,640	13,640	10,912	0	2,728	0	0	4	3	(2) ウ	新規 第3回変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	大宜味村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		169,635		186,000	△ 26,365	159,635	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					205,111	199,549	159,635	0	39,914	0	5,562			
1	① 大宜味村観光情報発信事業	観光資源（文化財、自然資源、特産品、体験事業）などの情報をより効果的に広く発信し、大宜味村産業まつりへの支援を行う。また、大宜味村の認知度向上を図るため、県内外でPRイベントを開催し、情報発信を図っていく。	イ	20	24	12	14	3	7,850	6,500	5,200	0	1,300	0	1,350	4 3 (10) イ
1	② 環境保全・美化推進事業	地域住民や観光客の安全確保及び貴重な野生生物の保護を図るため、ハブ、野良犬、野良猫対策を行う。保護したネコについては譲渡強化を図る。	レ	16	28	4	14	3	12,837	12,837	10,269	0	2,568	0	0	4 1 (2) ア
1	③ ふるさと河川環境再生・活用整備事業	観光誘客や環境教育の場としての活用を図るため、大川川とその周辺整備を行う。	イ	14	26	4	10	3	81,510	81,510	65,208	0	16,302	0	0	4 1 (2) イ
1	④ 塩屋湾周辺利活用推進事業	本村の観光産業の振興を図り、かつ定住促進を進めため、沖縄八景として指定されている塩屋湾の活用・整備等を示す塩屋湾基本構想計画を策定する。	イ	5	4	4	9	3	49,848	49,848	39,878	0	9,970	0	0	4 3 (2) ウ
1	⑤ 大宜味村観光地安全対策整備事業	大宜味村内の観光拠点を整備し、観光周遊ルートを形成することにより、観光客の受入体制を強化するとともに、災害時、安心安全に避難できるよう観光地整備を行い観光地形成に取り組む	イ	4	5	4	10	3	19,228	19,228	15,382	0	3,846	0	0	4 3 (2) ア
4	⑥ 結の浜海浜公園機能強化事業	新たな観光拠点として整備中である結の浜海浜公園において、ビーチの整備機械等の物品を購入することで、利用者への安全・安心・快適性に優れた公園環境の向上が図られ、村内外からの利用者数増加に繋がる。	フ	4	7	4	8	3	0	0	0	0	0	0	0	4 3 (2) ハ 第3回変更（事業中止）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
2 ①	学習支援員配置事業	学力の向上を図るため、村内小中学校に学習支援員を配置する。	チ	19	25	4	14	3	19,436	17,590	14,072	0	3,518	0	1,846	4	5	(2) ア	
2 ②	地域支援員配置事業	不登校および不登校気味の児童生徒のニーズに対応した支援を行うことで、不登校に至らない支援を行う。	チ	19	25	4	14	3	3,911	3,536	2,828	0	708	0	375	4	5	(2) イ	
2 ③	「ぶながやの里」地域人材育成支援事業	本村の自然や文化等についての学習機会を拡充し、人材の育成を図る。	チ	19	25	4	14	3	4,493	4,493	3,594	0	899	0	0	4	5	(1) ア	第3回変更（事業費減額）
2 ④	児童生徒等県外派遣支援事業	児童生徒に広い視野を持たせるため、県外で開催される運動競技又は文化関係の大会等への参加を支援する。	チ	18	26	10	14	3	2,632	1,316	1,052	0	264	0	1,316	4	5	(2) ウ	
2 ⑤	大宜味村海外短期留学派遣事業	語学力の向上や海外での生活や体験を通して、国際感覚豊かな人材を育成を図る。	チ	8	6	4	14	3	3,366	2,691	2,152	0	539	0	675	4	5	(3) ア	第3回変更（事業費減額）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）

(単位:千円)

地方公共団体名	東村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		196,000		190,635	0	190,635	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
								交付金交付額 C	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
		合 計					242,292	238,298	190,635	0	47,663	0	3,994		
1 ①	特別支援教育支援員配置事業	教育上、特別な支援を必要とする児童生徒が円滑な学校生活を送れるように、在籍する小中学校において学習支援員を配置し、適切な学習環境を保持する。	チ	5	27 4	13 3	10,061	8,048	6,438	0	1,610	0	2,013	4 5 (2) エ	
2 ①	環境保全・ネコの適正飼養推進事業	地域住民の安全確保及び世界自然遺産登録された貴重な自然生態系の保全のため、R4年度に実施した実態調査の結果を踏まえ、R5年度から実施している飼いネコの適正飼養及び飼い主不明ネコ・地域ネコの譲渡強化を継続して実施する。	レ	5	4 10	10 3	7,297	7,297	5,837	0	1,460	0	0	4 1 (2) 7 第1回変更(事業費増額)	
3 ①	東村海外移住者子弟研修生受入事業	南米2カ国（ブラジル・アルゼンチン）の東村人会の子弟（3世・4世）が村民及び県民との交流を通じて、本村の移住先国との友好親善、沖縄文化の振興に貢献しうる人材の育成、移住先国子弟とのネットワーク強化を図る。	カ	1	25 4	14 3	6,972	5,456	4,364	0	1,092	0	1,516	4 4 (2) 7	
4 ①	産業支援住宅整備事業	地域産業の推進と後継者・担い手の人材確保を図る為、産業支援住宅を整備する。	ハ	8	29 4	8 3	197,345	197,345	157,876	0	39,469	0	0	4 5 (4) 4	
5 ①	東村新規就農者育成センター整備事業	東村の主要産業である農業の衰退を防ぐため、東村新規就農者育成センターを整備し、就農希望者が安心して農業を始められる環境を整え、村内における新規就農者を確保する。	ハ	2	7 4	9 3	4,729	4,729	3,783	0	946	0	0	4 3 (7) エ 新規	
6 ①	東村オンライン学習塾支援事業	村営塾を開校し、児童生徒の個々の学力に応じた学習支援員による指導及びICTを活用したオンライン学習塾支援を実施し児童生徒の学力向上を図る。	チ	7	7 4	14 3	10,966	10,501	8,400	0	2,101	0	465	4 5 (1) ウ 新規	
7 ①	有銘地域便益施設整備事業	ゲートボール場や健康器具利用者の利便性向上するために高齢者、障がい者の利用しやすいバリアフリー対応トイレを整備する。	ヌ	2	7 4	9 3	4,922	4,922	3,937	0	985	0	0	6 3 (1) オ 新規	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	今帰仁村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		225,000		225,000	0	225,000	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画該当箇所	備考			
							交付対象事業費										
							交付金交付額 C	負担額			G						
								沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章	節	項	目			
合 計							317,003	296,708	225,000	0	71,708	0	20,295				
1 ①	教育環境充実事業	児童生徒、個々に応じたきめ細かなサポートを行うため、各小中学校に支援員を配置する。	チ	19	25	6	14	3	49,073	49,073	39,258	0	9,815	0	0	4 3 (2) 7	
1 ②	児童生徒等の県外派遣事業	県外の人との競争や交流により、児童生徒の主体的なスポーツ競技への参画を後押しするため、村内児童生徒が各種スポーツ大会等に参加するための県外派遣の費用を支援する。	チ	19	25	4	14	3	4,000	2,000	1,600	0	400	0	2,000	4 3 (9) 4	第3回変更(事業費増額)
1 ③	キャリア教育推進支援事業	農業が基幹産業の本村にとって高校卒業を機に村外へ出る生徒が少なくない。キャリア教育を通じ基礎的・汎用的能力を育み、地域の良さや長所を違う場所から見たり、新しい環境に適応できる人材を育成するため、県外の世界を体験させ、より幅広い視野と選択肢を見つけることができるよう、県外インターンシップ事業、グローバル育成事業等を行い、以て将来地域貢献・社会貢献できる人材の育成に努める。	チ	12	2	4	14	3	5,450	5,310	4,248	0	1,062	0	140	4 5 (2) 9	第3回変更(事業費減額)
1 ④	教育支援事業	特別支援教育の体制整備を推進し特別支援教育の充実を図るため、巡回相談員や教育支援指導員を配置する。	チ	12	2	4	14	3	2,109	2,109	1,687		422		0	4 5 (2) 4	
1 ⑤	教育相談事業	児童生徒の不登校や問題行動等に対するカウンセリング機能の充実を図る。	チ	12	2	4	14	3	7,612	7,612	6,089		1,523		0	4 5 (2) 4	
1 ⑥	中高生海外語学留学支援事業	海外でのホームステイ等を通じ、外国文化の交流を行うことで、国際的な広い視野を持つ人材育成を図る。	チ	19	25	7	14	3	9,042	7,232	5,785		1,447		1,810	4 5 (3) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				振興計画 該当箇所 章 節 項目	備考	
								B	交付金交付額 C	負担額				
								D	E	F				
1 ⑦	人材育成事業	南国沖縄県にとって、本州の北に位置する東北地方はまさに「異文化」であり、異なる環境で生活している同年代との交流を行うことにより、児童の視野を広げ教養に対する意欲を高めることで、人材育成を図る。	チ	20	24 9	14 3	8,268	7,703	6,162	1,541		565	4 5 (1) 1	第3回変更 (事業費減額)
2 ①	環境保全美化推進事業	観光地として魅力的な景観形成を図るため、観光地及び観光ルートの美化を行う。	イ	20	24 4	14 3	76,668	76,488	48,827	27,661		180	4 3 (2) 7	交付金交付額 の充当率減
2 ②	今帰仁城跡ガイド強化事業	今帰仁城跡における無料案内ガイドの実施。またガイド内容の質向上を図るため、講演会や研修会を実施する。	イ	19	25 4	14 3	4,647	4,647	3,717	930		0	4 3 (2) 9	
2 ③	観光力基盤強化事業	「体験滞在観光を促進する」「着地型・周遊観光を実践する」を基本方針として、観光振興を強化する。観光誘客を図るため、村内で実施するイベントを支援する。	イ	20	24 8	14 3	31,000	25,900	20,720	5,180		5,100	4 3 (2) 9	
2 ④	観光地安全強化事業	世界遺産今帰仁城跡を訪れる観光客の安全の確保を図るため、繁忙期に駐車場、横断歩道等へ交通整理員を配置する。	イ	20	24 8	14 3	7,794	7,794	6,235	1,559		0	4 3 (2) 7	
2 ⑤	今帰仁城跡周辺環境整備事業	魅力的な景観形成を図る為、河川全体の自然環境を最大限に活かし、景観に配慮した河川を整備を行う。今帰仁城跡周辺の景観を阻害している電柱の抜柱を行う。	イ	19	24 10	13 3	50,340	50,340	40,272	10,068		0	4 3 (2) 9	
2 ⑥	景観形成強化事業	魅力的な景観形成を図る為、観光アクセスルート且つ、村の昔ながらの景観が残る集落内を対象に、景観に配慮した道路整備を行う。	イ	20	24 8	14 3	40,000	40,000	32,000	8,000		0	4 3 (2) 7	
3 ①	今帰仁村優良繁殖雌牛導入支援事業	安定した素牛生産地の確立に向け、素牛ブランド化を推進するため、優良繁殖雌牛を導入する際に支援を行う。	ハ	18	26 3	14 3	21,000	10,500	8,400	0 2,100 0		10,500	4 3 (7) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	本部町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		261,436		260,000	1,436	261,436	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
								交付金交付額 C	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
		合 計					411,881	378,523	261,436	0	117,087	0	33,358		
1	① ハブ咬傷防止事業	地域住民の生活圏や観光施設周辺などにおいて、ハブが多く出没していることから、捕獲器設置による駆除を実施することで、地域住民や観光客の咬傷被害防止を図る。	ル	19	25	7	14	26,126	21,755	17,404	4,351		4,371	4 2 (3) オ	第3回変更 (事業費増額)
1	② 伝統興行観光化事業	沖縄の伝統興行である「闘牛」や「闘山羊」、「古典・民謡」等を新たな観光資源として活用し、ナイター闘牛や闘山羊大会、伝統芸能等の夜間イベントを定期開催することで、観光客の誘致を図る。	イ	13	25	6	9	5,533	4,893	3,914	979		640	4 1 (4) 7	
1	③ もとぶマイクロツーリズム推進事業	本町を訪れる観光客等に対し地域資源を案内するガイドツアーの企画・運営等を行う事務局員を配置し、観光ガイドの養成とスキルアップ研修を行い、地域住民主体のマイクロツーリズムの推進を図る。	イ	6	4	4	10	8,480	7,632	6,105	1,527		848	4 3 (2) ウ	
1	④ もとぶ観光地クリーンアップ事業	本県は亜熱帯性気候に属し、年間をとおして至るところで雑草が繁茂している状況である。年間500万人（平成29年度）が訪れる観光立町として観光地や観光地アクセス道路の環境美化を図るため、作業員を配置し年間を通してクリーン作業を行う。	イ	10	4	3	14	50,385	49,900	34,642	15,258		485	4 1 (1) ウ	第1回変更 (事業費増額) 第3回変更 (事業費増額)
1	⑤ 花いっぱい運動の推進事業	観光地としての魅力的な景観形成を図るため、国道及び県道沿い等に花木の植付を行い、花いっぱいの環境づくりを行う。	イ	18	24	7	14	8,580	8,580	6,864	1,716		0	4 3 (2) 7	
1	⑥ 本部町観光誘客周遊バス実証事業	二次交通の整備による観光客の移動手段を確保するため、町内の観光施設等を巡る周遊バス運行に向けた実証実験を行う。	イ	3	5	4	8	41,591	41,591	33,272	8,319		0	4 1 (1) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				振興計画 該当箇所 章 節 項目	備考	
								B	交付金交付額 C	負担額				
					D	E	F							
2 ①	もとぶブランド牛改良促進事業	肉用牛生産農家及び農業生産法人で生産する牛のブランド化に向けた改良を促進するため、採卵用優良雌牛の導入の支援及び人工授精等の支援を行う。	ハ	5	4 4	9 3	3,600	3,571	2,856	715		29	4 3 (7) 7	
2 ②	メイドイン・もとぶ 産品成長産業化推進事業	本部町の地域の特性を活かしたもとぶ産品のPRや販売支援員の配置、町産品活用推進に向けた企画制作の販促支援、物産展等への出展等を支援し、もとぶ産品の新規取引先の拡大を図る。	ハ	12	28 5	10 3	14,357	11,485	9,188	2,297		2,872	4 3 (7) 9	
4 ①	本部町学力向上学習 支援事業	町内小・中学校に学習支援員等を配置し、国語、算数・数学、英語及びその他の主要教科において児童生徒の学力に応じた個々の学習指導等を行うことにより、学力の向上を図る。	チ	17	26 4	14 3	142,568	129,789	77,873	51,916		12,779	4 5 (2) 7	
4 ②	特別支援教育環境充 実事業	特別な支援を要する園児児童生徒（心身の障害及び発達障害）に対し、特別支援教育支援員の配置及びスクールソーシャルワーカーを配置することで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	チ	15	28 4	14 3	53,657	50,708	30,424	20,284		2,949	4 5 (2) 9	
4 ③	本部っ子短期留学 チャレンジ事業	海外での生活や体験を通して、国際的な広い視野を持つ人材を育成するため、夏休みを利用して町内中学生を英語圏へ短期間派遣または県内での宿泊英語学習を行う。	ハ	14	27 4	14 3	15,730	12,584	10,067	2,517		3,146	4 4 (2) 7	第3回変更 (事業費減額)
4 ④	児童、生徒の派遣費 補助事業	児童、生徒の県内離島又は県外での、スポーツ及び文化的活動での競争や交流の場を増やし、児童生徒に広い視野を持たせる。	チ	8	6 4	14 3	8,584	3,345	2,676	669		5,239	4 5 (1) 9	
4 ⑤	本部町内学校ICT機 能強化事業	児童生徒の情報活用能力を育成するため、町内小中学校に電子黒板を整備し、併せて体育館施設のネットワーク環境の整備し校内インターネット環境の強化を行う。	チ	4	7 4	11 3	20,794	20,794	16,635	0 4,159 0	0 0 0	4 5 (2) 7		新規
4 ⑥	本部町内学校ICT支 援員派遣事業	ICT機器を活用したわかりやすい授業の構築を図り、教育の質を確保するため、町内の小中学校にICT支援員を派遣する。	ハ	7	7 4	14 3	8,567	8,567	6,853	0 1,714 0	0 0 0	4 5 (2) 7		新規 第1回変更 (事業費減額)
5 ①	低炭素なまちづくり 推進事業	二酸化炭素の排出量の削減を図るため、公衆街灯路や公共施設等の照明機器を省エネタイプのLED照明に切り替える。	レ	4	5 4	9 3	3,329	3,329	2,663	666		0	4 1 (1) 7	第1回変更 (事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	恩納村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		211,688		204,350	7,338	211,688	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							545,378	528,991	211,688	0	317,303	0	16,387			
1 ①	観光地危険生物駆除事業 (ハブ駆除事業)	村全域において、ハブ等の危険生物が多く出没しているため、観光客や地域住民の咬傷被害防止を図るため、村南部地域（宇加地～仲泊地区）、名嘉真地域を重点的に村内全域に捕獲器を設置し、タイワンハブ等のハブ駆除を行う。	イ	20	24	7	14	3	9,471	9,471	7,576	1,895	4 3 (2) ア			
1 ②	恩納村観光誘客・おもてなし推進事業	観光誘客を図るため、イベント及びプロモーション活動を実施する。また観光客の利便性確保を図るために、村の観光案内所である文化情報センターへ観光案内人を配置する。	イ	20	24	6	14	3	63,135	61,067	48,853	12,214	2,068 4 3 (2) ウ			
2 ①	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する園児児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るために、恩納村立幼小中学校に特別支援教育支援員を配置し、個に応じた指導・学びの場の設定を行う。	チ	15	29	4	14	3	69,229	57,691	46,152	11,539	11,538 4 5 (2) ウ			
2 ②	学校ICT支援員配置事業	小中学校にICT支援員を派遣し、教員がICT機器を授業等で活用できるようサポートを行い、教員のICT活用指導力の向上を図るとともに学校現場のICTを推進する。	チ	9	5	4	14	3	23,760	23,760	19,008	4,752	4 5 (3) イ			
2 ④	日本語通級指導教室補助員配置事業	外国籍児童の学習や学校生活の対応のため、英語の堪能な日本語指導教室補助員を配置する。	チ	9	5	4	14	3	13,312	13,312	10,649	2,663	0 4 5 (1) ウ			
3 ②	恩納村防災事業	大規模自然災害が発生したと想定し各自治会、観光事業所等と連携し、避難訓練及び避難所運営訓練を実施する。又、防災倉庫や備蓄品を整備し、災害に強いまちづくりを推進する。	レ	20	24	4	14	3	24,980	24,980	19,984	4,996	4 2 (4) ア			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H				備考			
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 G	節 H	項 I	目 J			
5 ①	地域特産品等開発支援事業	地域資源を活用した商品やレシピの開発、販売促進を支援することで地域経済等の活性化を図る。	ニ	9	5	4	14	3	6,403	6,403	5,122		1,281				4	3	(10)	イ		
5 ②	恩納村産業まつり実施事業	本村で生産される農畜産物・水産物・加工品・お土産品・観光物産等を一堂に展示、販売、村内外へPRし、生産者及び事業者の売上向上に資することを目的に「恩納村産業まつり」の開催に係る運営費を実行委員会に補助する。	ニ	9	5	4	14	3	10,497	9,697	7,757		1,940				800	4	3	(10)	イ	
6 ①	恩納村各種競技等の県外派遣に関する支援事業	本村の生徒がスポーツ及び文化活動において、県代表として県外大会へ出場する際の必要な派遣費の助成を行う。	ハ	9	5	4	14	3	1,763	582	465		117				1,181	4	5	(2)	ウ	新規
6 ③	恩納村アメリカホームステイプログラム派遣事業	次代を担う中・高生をアメリカ合衆国へ派遣することで、国際性豊かな視野を身につけ、国際交流推進の担い手となる人材育成を図るとともに、国際共通言語といわれる英語を直接現地で体験することで、観光立県を目指す沖縄県全体の振興に資する次世代の人材育成を図る。	ハ	9	5	4	14	3	5,734	4,934	3,947		987				800	4	5	(3)	ア	
6 ⑤	学力向上支援員配置事業	授業における学習指導を補助し、学習内容の定着と思考力、判断力、表現力等の育成のために、恩納村内の小中学校5校に学力向上支援員各1名配置する。	チ	9	5	4	14	3	17,094	17,094	13,675		3,419					4	5	(2)	ア	
8 ①	恩納村施設型共同墓新築事業	個人墓の散在化を予防し、土地の有効活用や墓主の負担軽減、景観悪化の防止のため施設型共同墓（納骨堂）を整備する。	イ	2	6	4	7	3	300,000	300,000	28,500		271,500					4	2	(7)	ア	第3回変更 (交付金交付額増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野座村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		195,000		195,000	0	195,000	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					275,930	268,775	195,000	0	73,775	0	7,155			
1	① 阪神タイガース春季キャンプ受入事業	阪神春季キャンプ受入による観光誘客を図るために、テント、グラウンド等を整備し受入体制を強化する。	イ	20	24	4	14	3	16,522	16,522	13,217	0	3,305	0	0 4 3 (2) ウ	
1	② 宜野座村文化のまちづくり魅力発見事業	村民が質の高い芸術公演に触れる機会の確保及び、村外からの誘客を図るため、宜野座村文化センターがらまんホールを中心に芸能文化・伝統芸能公演等の実施及び映像配信を行う。	イ	20	24	4	14	3	18,000	18,000	14,400	0	3,600	0	0 4 1 (4) イ	
1	③ 宜野座村着地型観光誘客推進事業	本村の魅力ある観光資源の発信を目的としたプロモーション活動を実施するとともに、観光プログラムの開発や観光イベントの企画、人材育成の強化など着地型観光の推進に向けた取組を実施する。	イ	10	25	4	14	3	46,884	46,290	32,550	0	13,740	0	594 4 3 (2) ウ	第2回変更(事業費増額)
1	④ 宜野座村美ら島花火大会事業	宜野座村農村公園を中心とした場所で大花火大会を開催し、宜野座村の魅力を発信することにより観光誘客を図る。	イ	10	28	4	14	3	11,989	11,989	9,590	0	2,399	0	0 4 3 (2) ウ	
1	⑤ 農村沿道景観向上事業	村内の観光ホテル、民泊等の宿泊施設周辺の観光客散策ルートの除草等を実施し、安全で快適な散策ができ、観光地として魅力的な景観形成を図る。	イ	10	31	4	13	3	9,693	9,693	7,754	0	1,939	0	0 4 3 (2) ウ	
2	① 小学校学力向上対策事業	学力の向上を図るために、教師と連携をとりながら授業内容をきめ細やかにサポートする学習支援員を小学校に配置し、個々の児童の学力に応じた学習指導等を行う。	チ	20	24	8	14	3	30,147	30,147	18,088	0	12,059	0	0 4 5 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	C	D	E	F	章	節	項	目		
2 ②	中学校学力向上対策事業	学力の向上を図るため、教師と連携をとりながらチームティーチングによる指導を行い、授業内容をきめ細やかにサポートする学習支援員を中学校に配置し、生徒の学力に応じた個々の学習指導等を行う。	チ	20	24	8	14	3	18,813	18,813	11,287	0	7,526	0	0	4	5	(2)	ア	
2 ③	幼稚園預かり保育事業	保護者が安心・安全に園児を預けることができ、育児における負担感の軽減を図るために、村立3幼稚園において預かり保育を実施する。	ヌ	20	24	8	14	3	28,459	28,459	17,075	0	11,384	0	0	4	2	(2)	ア	
2 ④	宜野座村ジュニア海外語学研修派遣事業	海外での生活や体験を通して、国際的な広い視野を持つ人材を育成するため、夏休み期間中に、中・高校生6名を英語圏へ派遣する。	ハ	16	28	4	14	3	5,983	5,619	4,495		1,124		364	4	5	(3)	ア	
3 ①	有機の里宜野座村確立事業	有機の里宜野座村を目指し、沖縄県環境保全型農業推進協議会の認証を受けたエコファーマーの増加並びにエコ農産物の販売量の拡大を図るため、減農薬や減化学肥料による環境保全型農業を推進する。	ハ	10	24	4	14	3	5,144	5,144	4,115	0	1,029	0	0	4	3	(7)	キ	第2回変更 (事業費減額)
4 ①	観光景観向上対策事業	観光地の景観向上を図るため、監視カメラを設置及び観光ルートに専属の監視員を配置し、観光地に放置された不法投棄物の撤去等を実施する。	イ	17	27	4	14	3	3,701	3,701	2,960	0	741	0	0	4	3	(2)	ア	
4 ②	危険生物駆除捕獲事業	観光地におけるハブやハチ等の咬傷事故を未然に防ぎ、観光客や修学旅行生等の安全を確保するため、危険生物捕獲・駆除及びパトロールを行う。	イ	17	27	4	14	3	6,497	6,497	5,197	0	1,300	0	0	4	3	(2)	ア	
5 ①	宜野座村企業誘致推進事業	定住人口増加の基盤となる雇用の創出を促進するため、企業誘致活動・広報活動等を行う。	ロ	16	28	4	14	3	16,368	16,368	13,094	0	3,274	0	0	4	3	(3)	イ	
6 ①	世界のギノザンチュ子弟研修生受入事業	海外と本村を結ぶ懸け橋となる人材育成を図るために、宜野座村出身の海外移住者子弟を受け入れ、研修及び、村民との交流を行う。	ロ	15	29	4	13	3	10,263	8,750	6,952	0	1,798	0	1,513	4	4	(2)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	D 沖縄県	E 市町村	F その他	章 4	節 3	項 (1)	目 カ	
7 ①	小中高キャリア教育支援事業	児童生徒の就業意識の向上を図るため、産学官が連携したキャリア教育支援を行う。	ホ	11	3	4	14	3	7,739	7,739	6,191	0	1,548	0	0	4	3	(11)	カ	
8 ①	宜野座村新しい地域公共交通導入検討事業	公共交通実証実験を行い、宜野座村内に居住する交通弱者の移動手段の需要を把握する。	ソ	4	5	7	10	3	30,067	27,044	21,635	0	5,409	0	3,023	4	1	(1)	カ	第2回変更 (事業費減額)
9 ①	防犯灯脱炭素化推進事業	環境に優しく、脱炭素化に寄与するLED照明器具を整備し、環境負荷を低減を図る。	レ	6	5	10	11	3	9,661	8,000	6,400	0	1,600	0	1,661	4	1	(1)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	金武町	交付限度額			交付金交付額		
		市町村分総額		うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000		235,147	233,333	1,814	235,147

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付金交付額 C	負担額			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H			備考
								交付対象事業費				沖縄県 D	市町村 E	その他 F		章	節	項目	
		合 計					361,903	359,278	235,147		0	124,131	0	2,625					
1	① プロスポーツ受入事業	プロスポーツキャンプを継続して受け入れる基盤強化を図るため、体育施設の芝管理等を行う。	イ	16	28	10	14	3	63,440	63,440	47,580	0	15,860	0	0	4	3	(9)	ア
1	② 金武町観光振興等推進事業	観光誘客及び観光客の利便性向上を図るため、誘客プロモーションや観光案内・情報発信等を実施する。	イ	8	31	4	9	3	57,015	57,015	45,612	0	11,403	0	0	4	3	(2)	ウ
1	③ 金武町ベースボールスタジアム機能高度化事業	金武町ベースボールスタジアムを活用した観光客誘客及び利用者の増加を図るため、周辺環境整備等の機能高度化を実施する。	イ	5	3	4	8	3	40,744	40,744	3,269	0	37,475	0	0	4	3	(9)	ア
2	① 金武町就職活動支援補助事業	町民の雇用拡大を図るため、求職者等に対する職業相談等を行う。また、求職者及び町内事業所の従業員のスキルアップを目的とした各種講座の開催や児童・生徒の就職意識向上を図るためのキャリア教育を行う。	ト	12	27	4	14	3	25,243	25,243	20,194	0	5,049	0	0	4	3	(11)	ア
2	② 観光地周辺環境美化事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光地及び観光地へのアクセス道路の環境美化を行う。	イ	9	5	4	14	3	24,572	23,032	18,108	0	4,924	0	1,540	4	3	(2)	ア
3	① 小中学校学習支援事業	児童・生徒の学力（英語）の向上を図るため、日本人英語指導員・外国人英語指導助手・英語コーディネーターを配置する。	チ	20	24	8	14	3	33,933	33,933	20,359	0	13,574	0	0	4	5	(3)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 G	節 H	項 I	
3 ②	特別支援教育支援事業	支援を必要とする幼児・児童・生徒の学習、学校生活等における困難の改善を図るため、特別支援教育支援員を配置する。	チ	20	24	8	14	3	72,010	72,010	47,481	0	24,529	0	0	4	5	(2)	エ
3 ③	金武町ハワイ短期留学派遣事業	現地での授業やホームステイでの生活の中で、より実践的な英語を学ぶ・体験することにより幅広い視野と国際感覚を養うことで、時代のニーズに対応する人材の育成を図る。	チ	12	2	4	14	3	8,699	8,549	6,411	0	2,138	0	150	4	5	(3)	ア
3 ④	学校ICT教育推進事業	双方向型のよりわかりやすい授業実施のため、既存のプロジェクター型電子黒板からテレビ型電子黒板に機能強化するとともに、ICT教育支援員を派遣し、児童・生徒の学習習熟度の向上に寄与すること目的とする。	チ	8	6	4	14	3	19,803	19,198	14,398	0	4,800	0	605	4	5	(3)	イ
3 ⑤	教育相談ネットワーク事業	何らかの不安や緊張感などから登校したいけど出来ない児童・生徒を支援するため、教育相談員及びスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置し、教育機会の確保や社会的自立ができるよう支援する。	チ	7	7	4	14	3	9,130	9,130	6,847	0	2,283	0	0	4	5	(2)	イ 新規
4 ①	金武町海外移住者子弟等研修生受入事業	海外と本町を結ぶ懸け橋となる人材育成を図るために、海外移住者子弟等研修生を受け入れる。	カ	15	29	4	14	3	7,314	6,984	4,888	0	2,096	0	330	4	4	(2)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊江村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		221,652		220,366	1,286	221,652	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							376,276	323,403	221,652	0	101,751	0	52,876			
1 ①	伊江村ハブ対策事業	本村に生息するハブによる健康被害から村民及び観光客を守るため、生息地となっている観光地や海岸沿いの清掃を行い、ハブが住処を作りにくい環境を整備する。また、捕獲器を設置しハブの捕獲駆除に取り組む。	ソ	17	27	4	14	3	7,954	7,954	5,993	0	1,961	0	0 4 2 (7) イ	
2 ①	伊江村自動車航送コスト負担軽減事業	離島である本村は、沖縄本島との交通機関は船に頼らざるを得ず、移動の大きな障害となっている。そのため、自動車航送運賃コスト負担の軽減を目的に助成を行うことで定住条件を改善し、「住みよい村づくり」の振興を図る。加えて、上記助成適用後、離島患者を対象に航送運賃1/2の助成を行い離島患者支援を図る。	ソ	18	26	4	14	3	16,918	16,495	12,285	0	4,210	0	423 4 2 (8) ア	第2回変更(事業概要変更)(事業費増額)
3 ①	村花・世界のゆり植栽推進事業	観光誘客を図るため、村花であるテッポウユリと世界のゆり球根を購入し、花の島づくりを推進する。	イ	20	24	4	14	3	9,200	9,200	6,931	0	2,269	0	0 4 3 (2) ウ	
3 ②	観光地クリーン事業	魅力的な観光地としての景観形成及び観光客数の維持・増加を図るため、観光地の環境美化及び保全をし、観光客の受け入れ体制を強化する。	イ	17	27	4	14	3	48,000	48,000	36,163	0	11,837	0	0 4 3 (2) ウ	
3 ③	観光誘客整備事業	県内外のイベントに参加し、本村の魅力を発信することで観光誘客を図る。また、夏場の観光客を呼び込むため観光誘客イベントの実施や、観光誘導サイン整備、イベント機材の整備を実施し来島者の満足度向上を図る。	イ	18	26	4	14	3	65,620	65,620	34,264	0	31,356	0	0 4 3 (2) ウ	第3回変更(事業概要変更)(事業費増額)
3 ④	ゆり祭り活性化推進事業	村の一大イベントである伊江島ゆり祭りを活性化させるため、祭りイベントの企画・運用及び会場までの無料送迎バスを活用した取り組みを行う。伊江島ファンを増やすことで、根強い魅力ある祭りへ展開することができる。	イ	13	1	4	14	3	29,500	29,500	22,225	0	7,275	0	3 4 3 (2) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	D	E	F					
4 ①	確かな学力を育む学習支援員配置事業	学習支援員を配置し、児童生徒の学力に応じた個々の学習指導を行うことで、学力の向上を図る。	チ	19 25 7 14 3	43,883	43,883	33,061	0	10,822	0	0	4 5 (2) ア							
4 ②	各種大会派遣費助成事業	村外の児童生徒との競争や交流の機会を増やし、広い視野を持たせるため、本村の児童生徒のスポーツ活動・文化活動等において、地区大会や県大会等への派遣旅費について支援する。	チ	19 25 7 14 3	4,000	4,000	3,014	0	986	0	0	4 5 (2) ア							
5 ①	伊江村型就業意識向上支援事業	高校進学等のため、中学卒業と同時に親元を離れ、1人で生活することを余儀なくされる島の子どもたちへ、将来への習得や就業意識の向上を図るために、キャリア教育や職業人講話等を実施する。	チ	16 28 4 14 3	6,000	6,000	4,520	0	1,480	0	0	4 5 (4) ア							
6 ①	伊江村戦跡及び戦争記念碑等環境整備事業	村内の戦跡保存及び周辺整備・安全柵・案内板・説明版等を設置し、歴史の生きた教材として平和学習に活用する。	リ	4 2 9 9 3	1,309	1,309	1,047	0	262	0	0	4 1 (4) ア	第3回変更 (事業費減額)						
7 ①	ICT支援員配置事業	教員のICT機器の習熟及びICT機器を活用した授業や学習教材等を効果的かつ持続して実施できるよう、小中学校にICT支援員を配置する。また、本事業の効果を促進するために最新のICT教育環境に対応した電子黒板を整備する。	チ	2 3 6 8 3	16,478	16,478	5,331	0	11,147	0	0	4 5 (3) イ	第3回変更 (事業費増額) (事業概要変更)						
8 ①	ひとり親世帯等学童利用支援事業	ひとり親世帯等の育児の負担軽減を図るため、学童保育施設がひとり親世帯等の学童利用者に対して利用料を減免した場合に補助を行う。	ヌ	5 4 4 8 3	1,950	1,500	1,130	0	370	0	450	4 2 (1) ウ							
9 ①	伊江村循環型農業促進事業	堆肥製造体制を強化し、安定的な堆肥供給を行うことで循環型農業の促進を図る。	ハ	4 4 4 8 3	24,160	24,160	18,202	0	5,958	0	0	4 3 (10) ア							
10 ①	優良繁殖雌牛預託増頭支援事業	本村における肉用牛生産業基盤の維持並びに、繁殖雌牛飼養頭数の増頭を目的として、村内の肉用牛生産者が生産する子牛の品質及びセリ販売価格向上に繋がる、優良繁殖素牛(雌子牛・初妊牛)をセリ市導入する生産者に対し、本村畜産総合施設への預託を条件に、導入価格の支援を行う。	ハ	3 5 4 8 3	80,000	30,000	22,602	0	7,398	0	50,000	4 3 (7) ア							

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	D 沖縄県	E 市町村	F その他	章 G	節 6	項 2	目 (4)
11 ①	伊江村山羊振興対策事業	山羊生産組合の輸送コスト削減を目的に、家畜運搬車を整備することにより、複数頭の山羊を効率的に運搬でき、輸送コストを低減を図る。山羊生産の拡大や優良種畜の増頭が進み、地域畜産業の振興となる。	ハ	3	7	4	10	3	14,000	12,000	9,041	0	2,959	0	2,000	6	2	(4)	
12 ①	伊江村立聖苑施設機能強化整備事業	施設全体の機能強化を図り、無煙・無臭で明るい空間を維持しつつ、より環境に配慮した運営を可能にする。さらに、長期的な施設の持続可能性を確保し、施設の信頼性と利便性を向上させることで、住民の安心・安全な生活環境をつくる。	タ	1	7	4	9	3	7,304	7,304	5,843	0	1,461	0	0	4	2	(8)	第3回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	読谷村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		417,000		417,000	0	417,000	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							538,961	538,471	417,000	0	121,471	0	490			
1 ①	危険生物駆除事業	より安全な観光地を目指し、来村する観光客や村民をハブの咬傷被害から守るため、捕獲器を設置し継続的なハブの捕獲、駆除、注意喚起を実施する。	イ	19	25	4	14	3	4,198	4,198	3,358	0	840	0 4 3 (2) ア		
1 ②	読谷村スポーツコンベンション促進事業	スポーツキャンプ等の誘致を促進し、地域への波及効果を高める取り組みを行う。また、キャンプチーム本拠地等でファン層向けた観光・物産PRを実施し、観光誘客を図る。	イ	3	24	6	14	3	35,589	35,589	28,471	0	7,118	0 4 3 (9) ア		
1 ③	農村風景環境保全事業	観光地周辺道路等の環境保全（除草・清掃）を行い、本村の魅力ある沖縄らしい農村風景を保全・活用することで、快適で魅力ある観光地づくりを図る。	イ	8	6	4	14	3	13,041	13,041	10,432	0	2,609	0 4 3 (2) ア		
1 ④	読谷村陸上競技場機能強化事業	スポーツキャンプ受入誘致促進のため、読谷村陸上競技場の機能強化工事を行うため、令和7年度に実施設計を行い、令和8年度に機能強化工事を行う。	イ	3	7	4	10	3	27,841	27,841	22,272	0	5,569	0 4 3 (9) ア 新規		
2 ①	特別支援教育支援員配置事業	村立幼稚園・小中学校に在籍している特別な支援を要する児童・児童生徒が抱えている園生活及び学校生活や学習上の困難の改善を図ることを目的とし、支援員を配置する。	チ	18	26	4	14	3	137,486	137,486	109,988	0	27,498	0 4 5 (2) エ		
2 ②	中学生海外ホームステイ派遣事業	海外での生活や体験を通して、国際的な視野を持つ人材を育成するため、村内在住の中学生を英語圏へ派遣する。	カ	16	25	7	14	3	7,510	7,020	5,616	0	1,404	490 4 5 (3) ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
								B	交付金交付額 C	負担額		D	E	F		
2 ③	人材育成施設整備支援事業	本村が「知の拠点」として建築中の（仮称）読谷村総合情報センターに、科学の持つ可能性を引き出す沖縄科学技術大学院大学（OIST）スペースを創設する。	△	2	6	10	8	3	80,000	80,000	50,229	0	29,771	0	0 4 5 (3) 1	第3回変更（交付金交付額増額）
3 ①	沖縄語（しまくとうば）保存継承事業	現在では日常生活で会話することも少なくなった沖縄語の保存継承に寄与するため、身近な生活の中で語られてきた沖縄語をわかりやすく学び、親しむためのデータベース及び辞典などを作成・公開する。併せてそれらを活用し講座や普及・継承活動を実施する。	リ	19	25	4	14	3	30,900	30,900	24,720	0	6,180	0	0 4 1 (4) 7	
3 ②	歴史資料の整理活用事業	沖縄や本村に特徴的な歴史を後世に継承していくため、本村が所蔵する種々の歴史資料や歴史公文書等を調査し、整理・保存する。また、貴重資料や閲覧需要が見込まれる資料から順次デジタル化、データベース化をすすめ公開する。	リ	10	4	10	14	3	25,543	25,543	20,434	0	5,109	0	0 4 1 (4) 7	
3 ③	フィールドミュージアム整備活用事業	グスク時代開始期の遺跡である大湾アガリヌウガン遺跡と周辺環境を保全し、世界遺産座喜味城跡へと続く沖縄・読谷村の歴史と魅力を発信するフィールドミュージアムとして整備・活用することで、村内文化財及び文化観光施設の魅力の向上を図る。	リ	9	5	12	14	3	49,500	49,500	39,600	0	9,900	0	0 4 1 (4) 7	第3回変更（事業費減額）
4 ①	読谷村工芸品県外等プロモーション戦略事業	本村工芸品であるヤチムン、読谷山花織、琉球ガラスの販路拡大とヤチムン等を活用した観光誘客を図るため、県国外へマーケティングやプロモーションを行う。	△	13	26	4	9	3	6,257	6,257	5,005	0	1,252	0	0 4 1 (4) エ	
5 ①	読谷補助飛行場跡地「大木地区」崖地対策事業	読谷補助飛行場跡地（大木地区）の土地利活用を促進するため、区画整理地と境界が隣接する崖地法面の整備を行う。	ヨ	7	1	9	8	3	30,624	30,624	24,499	0	6,125	0	0 4 3 (13) 7	
5 ②	楚辺通信所跡地シムクガマ戦跡・カーネ広場整備事業	悲惨な戦争を引き継ぐとともに、ガマという特徴的な自然資源を保全し、均衡のとれた整備・保全により、戦跡・平和学習を核とした総合的な学習の場として新たな観光地づくりを図る。	リ	7	26	5	12	3	50,687	50,687	40,549	0	10,138	0	0 4 4 (1) イ	
5 ③	読谷村駐留軍用地跡地廃棄物処理事業	読谷村駐留軍用地跡地（瀬名波通信施設）において、県営土地改良事業の工事を実施しているが廃棄物が発見され返還跡地利用が阻害されている。そのため、廃棄物処理を迅速に行うことで返還跡地利用を図る。	ヨ	13	30	4	12	3	19,521	19,521	15,616	0	3,905	0	0 4 3 (13) イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
5 ④	瀬名波通信施設跡地（非農用地）利用推進事業	瀬名波通信施設跡地（非農用地）の土地利用を促進するため、非農用地の開発許可申請手続きを行う。	ヨ	5	3	4	8	3	9,449	9,449	7,559	0	1,890	0	0	4	3	(13)	イ
6 ①	かんしょ生産振興事業	特産品である紅イモの安定した生産体制を確保するため、かんしょ生産に係る機械を整備する。	ハ	3	5	9	8	3	10,815	10,815	8,652	0	2,163	0	0	4	3	(7)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	嘉手納町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		219,002		218,000	1,002	219,002	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年月	事業終期 年月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章節項目	備考			
								B	C	交付金交付額		負担額					
										沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
		合 計					322,901	309,854	219,002	0	90,852	0	13,047				
1	① 観光プロモーション事業	観光誘客を図るため、観光関連イベント等においてプロモーション活動を行う。また、観光客の利便性の確保のため、町の観光主要施設等への誘導案内板等を整備する。	イ	11 3 4 14 3	47,741	47,741	38,192	0	9,549	0	0	4 3 (2)	△	第3回変更 (事業費減額)			
1	② スポーツツーリズム推進事業	プロスポーツチームのキャンプやスポーツ大会などを誘致し、飲食業、地域の特産品などを促進し、地域全体の経済活動を活性化させることを目的とする。	イ	1 5 4 14 3	5,046	5,046	4,036	0	1,010	0	0	4 3 (9)	△	第3回変更 (事業費減額)			
2	① 学習支援員事業	児童生徒の学力向上を図るため、小中学校に学習支援員を配置し、個々の学習内容の定着状況に応じた学習支援を行う。	チ	20 24 12 14 3	37,364	35,494	25,555	0	9,939	0	1,870	4 5 (2)	△	第3回変更 (交付金交付額増額)			
2	② 英語力強化事業	小学生の英語への興味・関心の向上及び中学生の英語学力の向上を図るため、小中学校に英会話指導員を配置し、小学生の英語学習への関心・意欲を高めるとともに、中学生に対する実用的な英語教育を実施する。	チ	20 24 12 14 3	12,339	12,339	8,884	0	3,455	0	0	4 5 (3)	△	第3回変更 (交付金交付額増額)			
2	③ 生徒指導強化事業	居場所づくりを中心として、対象生徒への支援の充実を図るために中学校へ生徒指導支援員を配置する。また、問題を抱えた児童生徒に対し、当該児童生徒が置かれた環境へ働き掛けたり、関係機関等とのネットワークを構築するために教育委員会へスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置する。	チ	20 24 12 14 3	11,504	11,504	8,204	0	3,300	0	0	4 5 (2)	△	第3回変更 (交付金交付額増額)			
2	④ 秋田交流学習体験事業	小中学校における学習規律や授業の改善を図るため、本町の児童生徒及び教師を教育先進地である秋田県大館市内の学校へ派遣する。また、大館市の教師を招聘し、講話や授業研究会を通して、教職員の研修を行う。	チ	18 26 4 8 3	4,098	3,815	3,052	0	763	0	283	4 5 (2)	△	第3回変更 (事業費減額)			
2	⑤ 特別支援教育支援員配置事業	学習や生活面で特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の困難への支援を図るため、町内の各小中学校に特別支援教育支援員を配置し、必要な支援を行う。	チ	16 28 4 14 3	62,184	51,290	37,441	0	13,849	0	10,894	4 5 (2)	△	第3回変更 (交付金交付額増額)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	C 交付金交付額	負担額			D 沖縄県	E 市町村	F その他	
2	⑥	プログラミング力育成事業	チ	1	5 8	11 3	23,482	23,482	18,785	0	4,697	0	0	4 5 (3)	イ	第3回変更 (事業費減額)
2	⑦	嘉手納町の沖縄戦資料保存事業	リ	2	6 4	8 3	11,880	11,880	9,504	0	2,376	0	0	4 1 (4)	ア	第3回変更 (事業費減額)
2	⑧	嘉手納町史企画展パネル等制作事業	リ	2	7 4	9 3	7,408	7,408	5,926	0	1,482	0	0	4 1 (4)	ア	第3回変更 (事業費減額)
2	⑨	文化振興施設機能向上事業	リ	1	7 4	8 3	68,200	68,200	34,100	0	34,100	0	0	4 4 (2)	カ	第3回変更 (事業費減額)
3	①	雇用促進事業	ホ	10	25 4	14 3	2,200	2,200	1,760	0	440	0	0	4 3 (1)	ア	第3回変更 (事業費減額)
4	①	廃棄物リサイクル事業	レ	18	25 4	14 3	19,476	19,476	15,580	0	3,896	0	0	4 1 (1)	イ	第3回変更 (交付金交付額増額)
5	①	避難施設防災機能強化整備事業	レ	9	5 4	14 3	7,339	7,339	5,871	0	1,468	0	0	4 2 (4)	ア	第3回変更 (交付金交付額増額)
6	①	嘉手納町公共施設等省エネ化推進事業	レ	5	30 4	10 3	2,640	2,640	2,112	0	528	0	0	4 1 (1)	ア	第3回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北谷町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		325,594		316,646	8,948	325,594	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							739,517	729,415	325,594	0	403,821	0	10,102			
1 ①	北谷町観光統計調査事業	観光統計データの整備及び効果的な観光振興施策実施を図るとともに、町内観光関連事業者の事業推進に資するため、本町を訪れる観光客の動向等を調査・分析して実態を把握する。	イ	9	5	4	14	3	15,146	15,146	12,116	0	3,030	0	0 4 3 (2) エ	
1 ②	第2次北谷町観光振興計画策定事業	本町の観光の現状や課題の分性を行い、今後の観光振興の方向性を示す第2次北谷町観光振興計画を策定し、計画に基づく施策を推進する。	イ	1	6	4	8	3	8,503	8,503	6,802	0	1,701	0	0 4 3 (2) ウ	
1 ③	北谷町スポーツコンベンション促進事業	プロ野球キャンプチームの本拠地等でファン層に向けた観光PRを実施し、観光誘客を図る。	イ	1	7	4	8	3	11,224	10,624	8,499		2,125		600 4 3 (9) ア	
1 ④	サンセットビーチ改良事業	観光客が多く訪れるサンセットビーチの環境改善や機能拡充を実施することで、更なる観光誘客の促進を図る。	イ	8	29	6	8	3	111,337	111,337	12,700	0	98,637	0	0 4 3 (2) ア	
1 ⑤	安良波公園整備事業	人気スポットである安良波公園の園路を拡張し、利用する観光客や地元住民による混雑を解消することで、安心して利用できる環境を整え、更なる観光誘客を図る。	イ	3	6	4	9	3	129,301	129,301	12,546	0	116,755	0	0 4 3 (2) ア	
1 ⑥	北谷公園野球場活用推進事業	北谷公園野球場フェンスを機能強化し、利便性向上と安全性を確保することにより、プロ野球キャンプの受入環境の充実・観光誘客の更なる促進を図る。	イ	1	7	4	8	3	126,577	126,577	10,594	0	115,983	0	0 4 3 (2) ア	第1回変更 (事業追加) 第2回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
2 ①	英語指導助手派遣事業	小学校児童の英語への興味・関心を高めるため、英語指導助手（AET）を配置する。（隣接する幼稚園兼務） 中学校生徒の英語能力の向上を図るため、英語指導助手（AET）を派遣する。	△	20	24	8	14	3	22,642	22,642	18,113	0	4,529	0	0	4 5 (4) ア			
2 ②	日本語指導学習支援員派遣事業	日本語による会話能力の向上を図るため、日本語指導学習支援員を学校に配置し、日本語が十分に理解できない外国籍児童や帰国児童等への学習支援を行う。	△	19	25	8	14	3	8,712	8,712	6,969	0	1,743	0	0	4 5 (3) ア			
2 ③	学力向上学習支援員派遣事業	児童生徒の学力の向上を図るため、学習支援員を全小中学校に各校1名（計6名）配置し、個々の学力に応じた学習指導を行う。	△	18	26	4	14	3	24,534	24,534	19,627	0	4,907	0	0	4 5 (3) ア			
2 ④	北谷町ハワイ短期留学派遣事業	海外での生活や体験を通して国際的な広い視野を持つ人材を育成するため、本町の中高生をハワイへ短期留学させる。	△	19	25	6	14	3	17,558	14,670	11,736	0	2,934	0	2,888	4 5 (3) ア			
3 ①	特別支援教育支援員派遣事業	町立幼稚園及び小中学校に在籍する特別な支援が必要な幼児児童生徒について、学校生活や学習活動上の支援を行うため支援員を派遣する。	△	7	6	4	14	2	81,214	77,862	62,289	0	15,573	0	3,352	4 5 (2) エ			
3 ②	電子黒板等学校ICT機器機能強化整備事業	多様な能力の育成及び時代の変化に対応する魅力ある学校環境整備の充実を企図する上で、町立小中学校に学校ICT機能強化事業として、校内ネットワークへの接続や学習者用端末と連携が可能な大型掲示装置（電子黒板）を整備し、授業でのICT活用の推進を図る。	△	1	7	4	8	3	130,020	127,050	101,640		25,410		2,970	4 5 (3) イ	新規		
4 ①	北谷城跡活用促進事業	駐留軍用地跡地に所在する国指定史跡「北谷城跡」の公開活用を促進するため、課題の整理や各種調査を実施する。	リ	3	5	4	10	3	9,757	9,757	7,805		1,952			4 1 (4) ア			
4 ②	縄文発信プロジェクト事業	町立博物館において、縄文時代における北谷と他地域との交流テーマに関する企画展および講演会等を開催し、「北谷の縄文」の新たな魅力を情報発信する。	リ	5	7	4	12	3	10,000	10,000	8,000		2,000			4 1 (4) イ	新規		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考		
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 4	節 1	項 (4)	目 イ		
4 ③	北谷の縄文ブランド化戦略実行計画作成事業	基地返還後の発掘調査によって明らかになった縄文時代に関する文化財を活用し、新たな地域ブランドを確立するための実行計画を作成する。	リ	1	7	4	8	3	5,000	5,000	4,000		1,000				4	1	(4)	イ	新規
5 ①	跡地利用推進事業	今後返還が予定される駐留軍用地の有効かつ適切な跡地利用計画策定に向けた跡地利用推進調査及び説明会等を実施する。	ヨ	19	24	9	13	3	14,751	14,751	11,800		2,951				4	3	(13)	イ	
6 ①	里海プロジェクト事業	町内陸域に生息する生物相を明らかにするとともに、町内の豊かな自然を広く周知するためのクジラトランクキットの製作および観察会を行う。	レ	11	3	4	8	3	6,498	6,498	5,198		1,300				4	1	(2)		
7 ①	北谷町平和を愛するまち推進事業	戦争を知らない世代が大半を占めるなど戦争の悲惨な体験の記憶が薄れていく中で、戦争の実相や平和の尊さを次世代へ継承し、平和を推進していくため、平和祈念祭事業による平和思想普及啓発や、沖縄戦や広島長崎の被爆の実相を次世代を担う若者へ正しく継承していく平和学習派遣事業を行う。	ゾ	1	7	4	14	3	6,743	6,451	5,160	0	1,291	0	292	4	4	(1)	イ	新規	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ゾ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北中城村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		245,145		242,266	2,879	245,145	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考				
								B	交付金交付額C	負担額								
										沖縄県D	市町村E	その他F						
		合 計					342,150	311,662	245,145	0	66,517	0	30,488					
1	① 北中城まつり活性化事業	伝統芸能プログラムを中心とした「青年エイサーまつり」、「北中城まつり」を開催し観光誘客を図り、伝統芸能の担い手不足解消するために文化資産の魅力を多くの方に発信することを目的とする。	イ	20	24	6	14	3	22,132	22,132	17,705	0	4,427	0	4	3	(2) ウ	
1	② 観光誘客プロモーション事業	ウェブやSNS等のICTを活用したプロモーションや、データ収集分析などDXの推進を図る。また、観光案内や観光イベントでのプロモーションを実施するとともに、観光ガイドの育成及びWebマッチングをおこない、さらなる誘客を図る。	イ	18	26	4	14	3	29,650	29,650	23,720	0	5,930	0	4	3	(2) ウ	
1	③ ウェルネスツーリズム推進事業	女性長寿日本一の健康長寿ブランドを活かしたウェルネスツーリズムの推進を図る。	イ	10	4	4	14	3	12,577	12,577	10,061	0	2,516	0	4	3	(2) ウ	
1	④ コミュニティバス実証事業	村内への観光誘客を図り、観光客をはじめとする交通弱者の利便性を高めるため、コミュニティバスによる実証実験を行う。	イ	8	30	7	10	3	49,953	47,953	34,183	0	13,770	0	2,000	4	1	(1) ウ
1	⑤ 広域交流拠点施設周辺道路景観美化事業	北中城村内の広域交流拠点周辺道路の環境美化を強化し、魅力的な景観形成を図る。	イ	5	7	4	12	3	14,014	5,823	4,658	0	1,165	0	8,191	4	3	(2) ア
2	① キャンプ瑞慶覧返還地区等跡地利用推進事業	キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区の跡地利用を推進するため、土地利用計画(案)の検討を行う。	ヨ	7	3	4	10	3	27,973	13,987	11,189	0	2,798	0	13,986	4	3	(13) イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	C	D	E	F	章	節	項	目		
2 ②	喜舎場住宅地区跡地利用推進事業	キャンプ瑞慶覧喜舎場住宅地区の跡地利用を推進するため、返還予定区域の跡地利用の検討を行う。	ヨ	8	25	6	8	3	7,964	7,964	6,371	0	1,593	0	0	4	3	(13)	イ	第1回変更 (事業追加) 第3回変更 (事業費増額)
3 ①	グッジョブ連携推進事業	児童生徒の勤労観や職業観の育成を図るため、ジョブシャドウリングや職場体験、キャリア教育講演会等を実施する。	ホ	17	27	4	14	3	26,464	26,464	21,171	0	5,293	0	0	4	3	(11)	ウ	第1回変更 (事業費増額)
4 ①	営農支援強化事業	本村農業の生産力向上を目的に、栽培施設整備や技術的対応等の営農支援を実施する。	ハ	20	24	7	14	3	25,334	25,334	20,267	0	5,067	0	0	4	3	(7)	ア	
4 ②	農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業	耕作放棄地を利活用するため、民間事業者による医食同源・農福連携・健康長寿への取組支援及び円滑な事業展開を図るためのエリアマネジメント組織設立に向けた支援を実施する。	ハ	8	30	9	8	3	15,102	15,102	12,081	0	3,021	0	0	4	3	(7)	キ	
4 ③	水産養殖スタートアップ支援事業	北中城村で盛んに行われていたアーサ養殖が近年の海洋環境の変化等によって水揚げ量が減少していることから、新たな養殖技術の導入（牡蛎養殖）に取り組む漁業共同組合を支援し、地域経済の活性化を図る。	ハ	2	7	4	9	3	8,307	8,307	6,645	0	1,662	0	0	4	3	(7)	ア	新規
5 ①	総合英会話指導支援事業	生きた英語に触れることで、児童生徒の英会話への興味・関心を高めるため、村立小中学校に英会話指導員を配置する。	ハ	20	24	7	14	3	11,317	9,933	7,946	0	1,987	0	1,384	4	5	(3)	ア	
5 ②	国際人材育成事業	英会話力、英作文力、英文読解力の向上を図るため、IT機器を活用した小・中学生向けの英語講座を実施する。	ハ	20	24	12	14	3	7,915	7,915	6,332	0	1,583	0	0	4	5	(3)	ア	
5 ③	海外移住者子弟研修生受入事業	南米3カ国（ペルー、ブラジル、アルゼンチン）から海外と本村を結ぶ懸け橋となる人材育成を図るために研修生を受け入れる。	カ	20	24	7	14	3	3,048	3,048	2,438	0	610	0	0	4	4	(2)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
6 ①	米国統治下の北中城村実態調査事業	米国統治下における本村の歴史的経過（集落復興、村行政の歩み、教育、産業、軍用地施設の推移など）を明らかにするため、各種調査を実施する。	リ	5	4	4	9	3	6,350	6,350	5,080	0	1,270	0	0	4	1	(4)	ア
7 ①	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する障害がある児童生徒に対応した支援を行い、学校生活や学習上の困難の改善を図るために、支援員を配置する。	チ	19	25	4	14	3	60,721	58,105	46,484	0	11,621	0	2,616	4	5	(2)	ウ
7 ②	学習支援員配置事業	学習の遅れがちな児童生徒に対する学習支援を行うため、村立小中学校に学習支援員を配置する。	チ	17	27	4	14	3	10,079	9,393	7,514	0	1,879	0	686	4	5	(2)	ア
7 ③	児童生徒の県外派遣旅費等支援事業	児童生徒が学校教育の一環として県外に派遣される場合に、その派遣費用について補助を行う。	チ	15	29	4	14	3	2,250	1,125	900	0	225	0	1,125	4	5	(1)	ウ
7 ④	小中学生県外派遣支援（社会教育関連）事業	県外大会への参加を村内に在住する小中学生に等しく機会を与え、子ども達の視野を広げるため、社会教育の一環として派遣されるスポーツや文化活動に係る大会派遣に対して航空運賃を補助する。	チ	15	29	4	14	3	1,000	500	400	0	100	0	500	4	5	(1)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	中城村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		278,098		276,331	1,767	278,098	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							413,498	412,730	278,098	0	134,632	0	768			
1 ①	民間事業者の活力を活かした新たなまちづくり促進事業	地域課題や住民ニーズに即した商業施設を誘致することで、良好な住環境の確保、村内雇用の創出、村内農家の販路拡大、更に本村内にこれまでなかった交通結節点を整備し商業施設と連携させることで、交通弱者対策や多世代交流の促進など、魅力的で持続可能なまちづくりを推進する。	ニ	10	4	7	14	3	36,188	36,188	28,950	7,238	0	4 1 (1) ウ		
1 ②	防災体制整備事業	沖縄県は台風等の自然災害が多く、本村は津波被害や土砂災害の危険性の高いことから、自然災害に強い村づくりを推進していくため防災基盤の整備を実施する。また、災害時に支援物資が届くまでの対応として食糧を備蓄し、住民の安心・安全を確保する。	レ	15	27	4	11	3	83,354	83,354	15,746	67,608	0	4 2 (4) ア		
2 ①	吉の浦公園等施設機能強化整備事業	ござまる陸上競技場におけるキャンプ誘致を推進し、スポーツコンベンションを通じた観光メニューを実施するとともに、スポーツ振興の拠点である吉の浦公園等施設の機能強化を行う事で、スポーツを活かした観光振興を図る。	イ	16	28	4	14	3	19,219	19,219	15,375	3,844	0	4 3 (9) ア		
2 ②	プロサッカーキャンプ支援事業	スポーツキャンプを通して、観光地としての魅力を発信し観光誘客を図るため、プロサッカーチームの冬季キャンプ誘致活動並びにキャンプ受入の歓迎イベントの開催及び円滑なキャンプ実施のための警備を行う。	イ	20	25	4	14	3	2,106	2,106	1,684	422	0	4 3 (9) ア		
2 ③	観光地周辺環境美化事業	本村の観光地やそのアクセス道路の環境美化を行い、観光地としての魅力を高め観光産業の発展を図る	イ	15	29	4	14	3	26,684	26,684	21,347	5,337	0	4 3 (2) ア		
3 ④	海外移住者子弟研修生受入事業	海外と本村を結ぶ懸け橋となる人材の育成を図るため、海外に移住した中城村出身の指定を研修生として受入、日本語研修、文化研修、地域交流等の交流プログラムを実施する。	カ	18	26	4	14	3	0	0	0	0	0	4 4 (2) ア 第2回変更(事業中止)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
4 ①	学校 I C T 環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	I C T を使用したわかりやすい授業を実施することによる学校教育の質の確保及び教員の I C T 機器活用の習熟を図るために、授業支援や I C T 機器活用に向けた環境整備を行う。	チ	20 24	11	14	3		26,875	26,875	21,500		5,375			0 4 5 (3) 4			
4 ②	きめ細かな児童生徒支援事業	特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るために、村内幼小中学校に特別支援員を配置し支援を行う。 また、不登校など課題のある児童生徒の不登校の改善を図るために、教育相談員と心理相談員を配置し支援を行う。	チ	20 24	4	14	3		51,739	51,739	40,868		10,871			0 4 5 (2) エ	第2回変更 (事業費増額)		
4 ③	学力向上のための学習支援事業	生徒の学力向上を図るために、村内中学校に学習支援員を配置し授業の支援や補習等を行う。	チ	15 29	4	14	3		7,322	7,322	5,857		1,465			0 4 5 (2) 7			
4 ④	子育て保育支援事業	特別な支援を要する子の保育園での生活の困難の改善を図るために、対象児を預かる保育園による保育士の加配に対する支援を行う。	ヌ	15 29	4	14	3		71,889	71,889	57,511		14,378			0 4 2 (2) ア			
4 ⑥	オンライン英会話学習支援事業	村内の小学生・中学生を対象として、外国人講師とオンラインによる実用的な英会話学習を実施する。	チ	9 5	5	14	3		7,854	7,086	5,668		1,418			768 4 5 (3) 7			
5 ①	歴史的資料整理公開活用事業	NPO法人 琉米歴史研究会が中城村に一括寄贈した沖縄戦直後から戦後間もないころにかけて米軍関係者が撮影した1万5千点近い写真・映像・発刊物などの各種資料を公開活用するため、これらの整理を行う。	リ	6 4	4	10	3		18,112	18,112	14,489		3,623			0 4 1 (4) 7			
5 ②	中城村地域多世代交流活性化事業	伝統文化の振興及び継承促進を図るために、組踊の演武及び継承等を行っている村内団体に対し、県外公演を実施するための支援を行う。	リ	11 3	4	14	3		6,000	6,000	4,800		1,200			0 4 1 (4) ア			
6 ①	中城村農業振興推進事業	本村の主要品目の生産振興及び新たな推奨品目の検討にむけ栽培試験を行う。また、営農指導員による営農指導により生産技術の普及を図る。	ハ	9 30	4	9	3		11,478	11,478	9,182		2,296			0 4 3 (7) オ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 G	節 0	項 4	目 3			
6 ②	とよむ中城産業まつり事業	中城村内で生産・製造又は提供される産業製品を村内外へPRすることで知名度の向上を図り、産業振興に寄与することを目的に「とよむ中城産業まつり」を開催する。	ニ	10	24	4	14	3	10,000	10,000	7,380		2,620			0	4	3	(1)	イ	第2回変更 (事業費増額)
7 ①	PFI導入による地元小規模事業者等経営安定化事業	教育施設の再整備及び維持管理にPFIを導入することにより、沖縄の主要な産業のひとつである建設業における地元小規模事業者等の長期にわたる安定的な事業を支援する。	チ	9	2	4	11	3	31,427	31,427	25,141		6,286			0	4	3	(8)	ウ	
7 ②	中城村中学生平和体験学習事業	中城中学校全生徒を対象とした平和体験学習（校外学習）を実施し、平和や戦争について考える機会を与える。学年ごとでコース内容が異なり、段階的に各地域で起こった戦争について学べるプログラム内容とする。	チ	9	5	4	14	3	3,251	3,251	2,600		651			0	4	4	(1)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	西原町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		171,000,000		373,283		367,895	5,388	373,283	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							680,753	660,757	373,283	0	287,474	0	19,996			
1 ①	観光地美化・緑化等環境整備事業	沖縄らしい風景を保全するため、公園の芝刈り、樹木剪定、植栽等を行い、魅力的な観光地としての景観形成を図る。	イ	20	24	8	14	3	26,785	26,785	21,428	0	5,357	0	0 4 3 (2) ア	
1 ②	文化財環境整備活用事業	西原町内にある文化財及び文化財周辺の環境美化・整備や文化財ガイドの育成及び文化財巡り等イベントを開催し、観光誘客に向けた基礎的環境整備を図る。	イ	19	25	6	14	3	8,867	8,867	7,093	0	1,774	0	0 4 1 (4) ア	第3回変更（事業費増額・交付金交付額増額）
1 ③	西原まつり運営事業	西原まつりを開催し、観光誘客を図る。	イ	17	27	4	14	3	23,964	23,964	19,171	0	4,793	0	0 4 3 (2) ウ	
2 ①	小学校外国語活動指導員派遣事業	外国語活動指導員を小学校に派遣し、外国語教育の充実を図り、外国語への興味・関心を高める。	チ	20	24	8	14	3	7,999	7,999	6,399	0	1,600	0	0 4 5 (3) ア	
2 ②	教育相談員配置事業	町教育相談室に教育相談員を配置し、学校生活等に悩みを抱える児童生徒及び青少年やその保護者に対して支援を行うことで、学校生活等の困難の改善を図る。	チ	20	24	8	14	3	3,252	3,252	2,601	0	651	0	0 4 5 (2) イ	
2 ③	学習支援員配置事業	学習支援員を小中学校に配置し、各児童生徒の学力に応じた個々の学習指導を行うことにより、児童生徒の学力向上を図る。	チ	19	25	4	14	3	50,638	50,638	20,255	0	30,383	0	0 4 5 (2) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
2	④ 特別支援教育支援員派遣事業	特別支援教育支援員を小中学校に配置し、特別な支援を要する障害がある児童生徒に対応した支援を行うことで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	チ	19	25	4	14	3	73,124	73,124	58,499	0	14,625	0	0	4	5	(2) エ	
2	⑤ 幼稚園特別支援教育支援員配置事業	幼稚園特別支援教育支援員を幼稚園に配置し、障がいや発達の遅れにより特別な支援を必要とする園児に対応した支援を行うことで、学園生活や学習上の困難の改善を図る。	チ	18	26	4	14	3	26,211	26,211	20,968	0	5,243	0	0	4	5	(2) エ	
3	親子通園事業	乳幼児健診等の結果から、支援の必要性が高い発達の気になる子と保護者の受け入れを行い、日常生活における基本動作の指導や集団生活への適応の訓練及び保護者に対する療育上の助言等を行うことで、保護者の育児不安の軽減を図る。	ヌ	16	28	4	14	3	11,695	11,695	9,356	0	2,339	0	0	4	2	(2) イ	
4	西原町雇用サポートセンター活性化事業	求人企業に既存支援制度の活用に向けた助言等を行い、求職者と企業のマッチングや、就職セミナー やスキルアップ講座を開催することで、雇用の拡大を図る。	ホ	17	27	5	14	3	4,663	4,663	3,730	0	933	0	0	4	3	(1) ア	
5	輸入感染症対策推進事業	麻しん風しん（MR）予防接種率の向上を図るとともに、外国人観光客受入に起因する感染症の蔓延を防ぐため、予防接種の費用を助成する。	ヌ	12	2	4	14	3	7,665	7,665	4,712	0	2,953	0	0	4	2	(3) エ	第2回変更（交付金交付額増額）
6	平和の約束運営事業	西原町平和事業の一環として、音楽文化を通して平和の尊さを考え、平和の心を醸成するとともに平和意識の高揚に努めることを目的に、西原町平和事業「平和の約束2025」を実施する。	リ	1	4	4	14	3	5,225	5,225	4,180	0	1,045	0	0	4	4	(1) イ	
7	西原町観光PR促進事業	交流人口の増加、歴史・文化の継承、ブランド力の強化を実現するため西原劇場への人員の配置、観光PR、町産品のPR業務、観光・歴史・文化情報等の発信事業にかかる経費として計上する。また、PR事業で使用する車両の購入を行う。	イ	10	4	4	14	3	15,980	13,132	10,505	0	2,627	0	2,848	4	3	(2) ウ	
8	緑のリサイクル事業	各家庭や地域清掃で排出された木枝廃棄物の収集・処理を行い、再資源化することにより焼却ごみを削減する。	レ	10	4	4	14	3	11,500	11,500	9,200	0	2,300	0	0	4	1	(1) イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考						
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額														
										C	D	E	F												
9	シェアサイクル活用 推進事業	観光客等の新たな移動手段の充実を図り、町内観光資源への誘因を図るとともに、本県の課題とされている過度な自動車依存からの脱却による脱炭素化の取組を進める。本事業でシェアサイクルの認知やニーズを得ることで将来的に自走化を目指す。	ソ	3	5	4	8	3	2,778	2,717	2,173	0	544	0	61	4	1	(1)	ウ 第2回変更 (事業費増額・交付金交付額増額)						
10 ①	地域防災強化事業	防災体制強化のため飲料水等の備蓄を行い、災害に強いまちづくりを推進する。	レ	5	5	4	10	3	2,962	2,962	2,369	0	593	0	0	4	2	(4)	ア						
10 ②	西原町防災情報発信 強化事業	災害発生時に住民や観光客等に対して、迅速で適切な情報発信を行うため、防災行政無線の機能強化や、屋外子局（スピーカー）の性能向上や、聞こえづらい地域等の見直しを行う。	レ	3	6	4	9	3	266,034	266,034	79,186	0	186,848	0	0	4	2	(4)	ア 第1回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (事業費増額・交付金交付額増額)						
11 ①	学校DX推進支援事業	学校においてICT危機、校務支援などのシステム、アプリ・サービスなどの利用について日常化（学校DX）を進め、児童生徒、教職員のICT技術利活用能力を高めることを目的にその支援員を配置する。	チ	13	5	4	14	3	17,160	17,160	13,728	0	3,432	0	0	4	5	(3)	イ						
11 ②	学校教室ICT環境整備事業	町立小中学校の教室に大型提示装置等のICT機器を整備し、授業におけるデジタル教科書（含む独自教材などの教材）の活用、GIGAスクール構想にて整備されたタブレットの効果的な活用など授業でのICT活用の促進を図る。	チ	5	5	4	11	3	36,366	36,366	29,092	0	7,274	0	0	4	5	(3)	イ						
12	西原町ひとり親家庭 等放課後児童クラブ 利用支援事業	ひとり親家庭等の児童が放課後児童クラブを利用した場合の経済的負担を軽減するために、利用料を減免する放課後児童クラブへ減免に要した費用の一部を助成する。	ヌ	9	5	4	14	3	6,600	1,650	1,320	0	330	0	4,950	4	2	(1)	ウ						
13	西原町公園照明L E D化事業	本町の公園の既存照明のLED化を行うことにより、二酸化炭素排出量（消費電力）を削減し、低炭素社会の実現を目指す。	レ	4	5	10	9	3	67,760	55,738	44,590	0	11,148	0	12,022	4	1	(1)	ア						
14	西原町和牛生産推進 事業	農家の経営の安定化に向けて、子牛のブランド化を推進するため、優良母牛導入の支援及び優良種付け経費の一部を支援する。また、農家の生産意欲を高めるため、畜産共進会を開催する。	ハ	8	6	4	14	3	3,525	3,410	2,728	0	682	0	115	4	3	(7)	ア						

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位：千円)

地方公共団体名	与那原町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		271,861		271,072	789	271,861	

(単位：千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年 <sup>イ</sup> 月 <sup>イ</sup>	事業終期年 <sup>イ</sup> 月 <sup>イ</sup>	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							377,338	368,264	271,861	0	96,403	0	9,074			
1 ①	与那原町魅力発信事業	与那原町の魅力を県内外に発信し、また観光客の誘致を図る為、各種事業により整備した新たな観光資源等を活用し、事業を実施する。	イ	18	26	4	14	3	40,773	38,728	30,982	0	7,746	0	2,045	4 3 (2) ウ
1 ②	美化・緑化きれいなまちづくり事業	コンパクトな町域を活かして、町内を安心・安全で気持ちよく回遊・散策できるように公共空間（道路等）の美化・緑化を促進し、環境を整え、町民のみならず町外・県外の方々が訪れた際にきれいなまちという印象を与えられるような景観・美観の創出を図る。	イ	10	24	4	14	3	67,918	66,354	30,338	0	36,016	0	1,564	4 3 (2) ア
2 ①	きめ細かな児童生徒支援事業 (小学校・中学校)	学習に遅れのある児童生徒や、特別な支援を要する児童生徒や保護者に対する支援等のきめ細かな支援を行う為の各種支援員を配置する。	チ	20	24	4	14	3	133,766	133,766	107,012	0	26,754	0	0 4 5 (2) ア	
2 ②	国際理解人材育成事業	・英語の授業の指導助手及び小中学校の教職員とALTとの授業に関する連携・助言・支援の補助を行う。 ・クラウド型英語授業支援ソフトの導入及び英語圏諸外国学校とのオンライン交際交流授業の開催	チ	20	24	4	14	3	7,459	7,459	5,967	0	1,492	0	0 4 5 (3) ア	
2 ③	学校ICT環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	児童生徒の学力向上及び人材育成の為、ICT教育の環境を整備し、ICT機器を活用したわかりやすい授業とタブレットを使った授業学習環境を支援する授業学習支援ソフトを使って教師と児童生徒間での学習データ等を共有した双方授業を行う。 また、セキュリティ研修でのセキュリティ対策の強化とICT支援員を配置することで効率的な運用を図る。	チ	20	24	4	14	3	33,636	33,636	26,908	0	6,728	0	0 4 5 (3) イ	
2 ④	不登校対策等事業	不登校児童生徒に対する登校復帰、不登校となる状況を未然に防ぐために、校内自立支援室を小学校に設置、校内自立支援員の配置。小中学校へ学校カウンセラーの配置等を行い、学校現場に支援体制を構築し、不登校率の改善を目的とする。	チ	8	6	4	14	3	16,152	16,152	12,921	0	3,231	0	0 4 5 (2) イ	第2回変更(事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
3 ①	きめ細かな児童生徒支援事業（幼稚園等）	特別な支援を要する児童に対し支援をする事により、幼稚園等における集団生活での対応や先に控える小学校生活のスムーズな促しを図るため、個に応じたきめ細かな支援を行うことが出来るよう特別支援教育支援員及び特別支援教育コーディネーター、臨床心理士を配置する。	チ	14	30	4	14	3	27,361	27,361	21,888	0	5,473	0	0	4	5	(2)	ウ	第2回変更 (事業費減額・事業概要変更)
3 ②	ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用支援事業	ひとり親家庭等の児童が放課後児童クラブを利用した場合の経済的負担を軽減するために、利用料を減免する放課後児童クラブへ減免に要した費用の一部を助成する。	ヌ	10	4	4	14	3	4,200	1,050	840	0	210	0	3,150	4	2	(1)	イ	
4	与那原町海外友好親善大使人材育成事業	与那原町出身者の海外移住先である南米やハワイとの文化交流を推進するため、語学や文化研修等を通して本町及び本県と移住先国とのネットワークを強化し、友好親善並びに沖縄文化の振興・発展に貢献しうる人材を育成する。	カ	17	27	4	14	3	5,834	5,519	4,415	0	1,104	0	315	4	4	(2)	ア	
5	新しい公共交通検討事業	高齢者や障がい者、妊婦等の交通弱者に配慮した移動手段を確保するため、福祉型町内バスの導入検討のために実証実験を行う。	ヌ	7	1	4	8	3	13,097	13,097	10,477	0	2,620	0	0	4	2	(5)	ア	
6	与那原町防災力強化事業	いつ起こるかわからない災害に対して、防災士資格取得の支援や備蓄食料及び資機材を整備することにより防災力の強化を図る。	レ	16	28	4	11	3	2,767	2,767	2,213	0	554	0	0	4	2	(4)	イ	
7	与那原町豊かな暮らしを支える交通環境構築事業	町民の豊かな暮らしを支え、新たなまちづくりを達成するためには、町内外への移動について、安心安全で円滑に移動できる、交通環境を整える必要がある。そのため、本事業で交通環境を整えるための各種施策を実施する。	ソ	10	4	4	14	3	4,800	4,800	3,840	0	960	0	0	4	2	(7)	イ	
8	市街地拡大地区可能性調査事業	与那原町都市計画マスタープランにおいて「市街地拡大検討地区」と位置づけられた「上与那原町道前の井線」周辺において、地権者等への市街化に対する意向調査及び市街地拡大の事業手法等を検討するとともに、都市拠点としての当該地区における都市機能の充実や良好な住宅市街地の形成を目指す。	ソ	3	5	4	9	3	5,500	5,500	4,400	0	1,100	0	0	6	3	(3)	エ	第2回変更 (事業概要変更)
9	与那原町青少年人材育成交流事業	町内の児童生徒及び青少年が、風土・文化の異なる地域での経験を通じ広い視野を持つことで、これから町の発展に寄与する人材となることを目的とする。県外へ派遣し現地にて交流事業等を実施し、異文化に触れることでより一層の郷土愛、地元愛を育む。	チ	15	24	4	14	3	2,475	2,475	1,980	0	495	0	0	4	5	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
10	スポーツツーリズム構築事業	本町の健康やスポーツとの親和性が高い地域特性を活かした合宿利用や、関連した来訪者の増加及び町民とアスリートの交流機会の創出を図るため、スポーツ合宿の誘致を行う。	△	5	7	4	12	3	4,200	4,200	3,360	0	840	0	0	4	3	(9)	ア	新規
11	与那原町県外等各種大会派遣費補助事業(部活動以外)	児童生徒が部活動以外のスポーツ大会や文化活動に参加することによる能力や自立心、意欲の向上を目的に県外等大会への積極的な参加を支援するため、派遣旅費の一部を補助する。	チ	7	7	4	14	3	3,400	2,400	1,920	0	480	0	1,000	4	5	(2)	ウ	新規 第2回変更 (事業費増額)
12	与那原町県外等各種大会派遣補助事業(部活動のみ)	町内の学校に通う中学生に等しく機会を与え、運動競技及び文化活動による能力の育成と、自立心や意欲の向上を目的に積極的な参加を支援するため、派遣費用の一部を補助する。	チ	7	7	4	14	3	4,000	3,000	2,400	0	600	0	1,000	4	5	(2)	ウ	新規 第2回変更 (事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南風原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000	413,064	406,234	6,830	413,064

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費B			交付対象外経費G	振興計画該当箇所			備考	
								交付金交付額C	負担額			章	節	項		
									沖縄県D	市町村E	その他F					
合 計							796,600	762,429	413,064	0	349,365	0	34,171			
1 1	青少年国際交流事業	海外移民者との交流や海外での生活体験を通して、国際的な広い視野を持つ人材を育成するため、青少年を海外へ派遣し、教育・文化・歴史・産業などの視察学習、ホームステイ、及び現地の学校への体験入学を実施する。	△	20 24	8 14	3	11,821	10,945	8,756	0	2,189	0	876	4 5 (3) ア	第1回変更(事業費増額)	
1 2	小学校英語指導助手配置事業	小学生のうちから英会話に触れさせ、英会話や英語圏の文化について興味を持たせ英語力を向上させるため、小学校に英語指導助手を配置する。	△	20 24	8 14	3	22,503	22,503	18,002	0	4,501	0	0	4 5 (3) ア		
1 3	学力調査等事業	学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋げるため、学力調査等を実施する。また、リーディングスキルテストにより読解力の課題を把握するとともに、分析と指導法を研究・共有しながら、読解力の向上を取り入れた授業改善に取り組む。	△	20 24	7 14	3	14,004	14,004	11,203	0	2,801	0	0	4 5 (2) ア		
1 4	学習支援員配置事業	通常の授業についていけない児童生徒の学力向上を図るため、小・中学校に学習支援員を配置する。	△	20 24	9 14	3	48,275	48,275	38,620	0	9,655	0	0	4 5 (2) ア		
1 5	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する障害がある児童生徒への学校生活や学習上の困難の改善を図るため、特別支援教育支援員を配置する。	△	20 24	12 14	3	174,694	174,694	72,972	0	101,722	0	0	4 5 (2) イ	第1回変更(交付金交付額減額) 第2回変更(交付金交付額減額) 第3回変更(交付金交付額増額)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
								B	C	交付金交付額								
										D	E	F						
1 6	学校ICT推進事業	教員のICT機器の習熟及び学校教育の質の確保するため、ICT支援員を配置する。また、電子黒板一式や指導者用デジタル教科書などのICT機器等を整備し、授業環境の効率化を図る。更には、学校へ行けない児童生徒の学びの保障を確保するため、教育相談室へICTネットワーク環境の整備を行い、学力の向上に繋げる。	チ	20	24	11	14	3	10,057	10,057	8,045	0	2,012	0	0 4 5 (2) ア			
1 7	教育相談支援事業	不登校児童生徒数の改善を図るため、小中学校に教育相談員等を配置し、不登校または不登校傾向にある児童生徒及び不登校や発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行う。また、学校に作業療法士を派遣し児童生徒の多様性に対応した学習環境を構築し、不登校の未然防止に取り組む。	チ	20	24	9	14	3	36,713	36,713	29,370	0	7,343	0	0 4 5 (2) イ			
1 8	中学校外国人英語指導助手配置事業	中学校英語学力の向上を図るため、中学校に外国人英語指導助手を配置する。	ハ	20	24	9	14	3	6,069	6,069	4,855	0	1,214	0	0 4 5 (3) ア			
1 9	南風原町県外等派遣支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、町内に在住する小学生・中学生及び地域青年会等が運動競技及び文化活動参加のため県外や国外へ派遣される場合に必要な派遣費用の支援を行う。	ハ	19	25	7	14	3	10,530	5,265	4,212	0	1,053	0	5,265 4 5 (2) ウ	第2回変更 (事業費増額)		
1 10	南風原町各種大会派遣支援事業	県外の人との競争や交流の機会を増やし、児童生徒に広い視野を持たせるため、町内の小・中学校の児童生徒が、学校を代表し、中学校体育連盟等が主催する県外で開催される運動競技大会又は文化関係大会に参加する際の大会派遣費用を支援する。	ハ	19	25	7	14	3	4,318	2,159	1,727	0	432	0	2,159 4 5 (2) ウ			
2 1	南風原町観光景観美化整備事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光ルートとなる道路及び公園等の美化整備を行う。	イ	20	24	7	14	3	55,829	55,829	44,663	0	11,166	0	0 4 1 (1) ウ			
2 2	ヒーローのまちづくり事業	南風原町が輩出した人材の功績を継承するとともに、観光客を本町へ誘客するため、南風原町が輩出した人材の功績や経歴、所有品の展示等のイベント等を実施する。	イ	19	25	6	14	3	14,300	14,300	11,440	0	2,860	0	0 4 3 (2) ウ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費			振興計画該当箇所 G	備考	
								B	C	交付金交付額		負担額		D 沖縄県	E 市町村	F その他
										章	節	項	目			
2 3	シマじまガイド事業	住民が地元の歴史や文化を学ぶ機会を創出するとともに観光誘客を図るため、地域ガイドを活用したまち歩きツアー等を実施する。	イ	20 24	7 14	3	12,276	12,276	9,820	0	2,456	0	0	4 3 (2)	ウ	
2 4	黄金森公園スポーツ施設活性化事業	陸上、サッカー等合宿利用者数の増加及びJリーグキャンプ誘致による誘客を図るため、黄金森公園スポーツ施設のJリーグキャンプ受入体制等の整備を行う。	イ	19 25	7 14	3	27,607	27,607	22,085	0	5,522	0	0	4 3 (9)	ア	
2 5	南風原町観光PR促進事業	本町の認知度向上と地域資源の情報発信を図るために、イメージキャラクターのはえるんや野菜のお友達を活用し、様々なイベントに出演して町特産品や観光関連のPRを実施する。	イ	19 25	7 14	3	7,982	7,982	6,385	0	1,597	0	0	4 3 (2)	ウ	
2 6	南風原町商品展開力強化支援事業	本町の地域資源を活用して製造及び販売する商品のブランディング、企業マッチングを支援するとともに、販路開拓を図る。また、優れた特産品については、町内ブランド「はえばる良品」の認証を行う。	ニ	20 24	9 14	3	18,304	18,304	14,643	0	3,661	0	0	4 3 (1)	ウ 第2回変更 (事業概要変更)	
2 7	南風原町和牛改良支援事業	農家の経営の安定化に向けて、子牛のブランド化を推進するため、優良母牛導入の支援を行う。	ハ	10 27	5 14	3	2,222	1,000	800	0	200	0	1,222	4 3 (7)	ア	
2 8	南風原南インター・チェンジ周辺企業集積推進事業	南風原南インター・チェンジ周辺地区を「新規産業集積ゾーン」として企業誘致等により産業拠点の形成を目指す。本事業は国道507号の西側にある津嘉山地区、東側にある照屋地区において土地利用構想の作成、地権者組織の支援及び実現化に向けた検討、都市計画決定図書の作成を行い、土地利用の早期実現に向けて取り組む。	ニ	9 1	9 10	3	5,886	5,886	4,708	0	1,178	0	0	4 5 (2)	エ	
2 9	南風原町AIオンドマンド交通実証運行事業	高齢者や障がい者、子どもなど移動困難者及び観光客等の移動支援を含め、町内におけるすべての人の移動手段を確保するため、AIオンドマンド交通の実証運行を行い、持続可能で安定した公共交通の導入に向けて、本格運行に向けた検証を行う。	ヌ	5 7	4 12	3	24,961	24,961	19,968	0	4,993	0	0	4 1 (1)	ウ 新規	
3 1	草木リサイクル事業	焼却ごみを減らし、環境に負荷の少ない「循環のシステム」を構築によりごみ処理処分場の長寿命化を図るため、町内から排出される草木を細かく破碎し堆肥化する。	レ	20 24	7 14	3	17,389	17,389	13,911	0	3,478	0	0	4 1 (1)	イ 第3回変更 (事業費増額)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費			振興計画該当箇所 G	備考 章 節 項 目		
								B	交付金交付額 C	負担額		D 沖縄県	E 市町村	F その他			
										4	1	(1)	イ				
3 2	環境保全3R推進事業	環境負荷の少ない循環型社会の形成と、ごみ処理処分場の長寿命化を図るため、本町の一般世帯から回収された資源ごみ（古紙、アルミ、スチール、ビン、廃食油、ペットボトル、古着）を細分化した上で分別作業を実施しリサイクルを推進する。	レ	13	1 9	14 3	18,251	18,251	14,600	0	3,651	0	0	4 1 (1)	イ		
4 1	放課後児童の居場所づくり支援事業	安心・安全に子どもを預けることができ、保護者の子育てへの負担感を軽減するため、民間の賃貸住宅等を利用している本町の学童クラブに対して、家賃の補助を実施する。また、学童クラブが生活保護世帯及びひとり親家庭・非課税世帯等の学童利用者に対し利用料を減免した場合の補助を実施する。さらに、デジタル技術の活用で学童クラブの質の向上を図り、安心して児童を預けられる環境を整備する。	ヲ	20	24 8	14 3	31,669	7,127	5,701	0	1,426	0	24,542	4 2 (2)	イ		
4 2	輸入感染症対策推進事業	感染症対策入国制限措置の解除に伴い沖縄への入域異国人観光客が増加しているため、麻しん及び風しんに感染した観光客が来県した場合でも、当該感染症の蔓延を予防するとともに沖縄観光や経済への影響を最小限にするため、麻しん風しん（MR）予防接種の受けやすい体制の構築により接種率の向上を図る。	リ	12	2 4	14 3	13,090	13,081	10,464	0	2,617	0	9	4 2 (3)	エ		
5 1	陸軍病院壕公開活用事業	南風原町の歴史継承及び観光誘客を図るため、沖縄陸軍病院南風原壕群の保存・活用を行うとともに、整備・公開している20号壕を訪れる県内外の見学者に対して、壕内外のガイド案内を実施する。	リ	20	24 7	14 3	11,474	11,474	9,179	0	2,295	0	0	4 1 (4)	ア		
5 2	子ども平和学習交流事業	子どもたちが平和について理解を深めるため、戦争と平和、差別や人権等について、施設を訪ねたり交流や研修を重ね学習する。	リ	20	24 5	14 3	1,250	1,152	921	0	231	0	98	4 4 (1)	イ 第3回変更 (事業費減額)		
5 3	伝統芸能保存育成事業	伝統芸能の継承を図るため自治会への道具・衣装・楽器・面具などの購入や修繕に対して補助金を交付する。	リ	20	24 8	14 3	92	92	73	0	19	0	0	4 1 (4)	ア 第3回変更 (事業費減額)		
5 4	資料の公開活用事業	南風原町独自の資源を活用した地域づくりを図るため、南風原文化センターに収蔵されている貴重な歴史資料等をデータベース化して整理し、公開活用を行う。	リ	20	24 7	14 3	4,027	4,027	3,221	0	806	0	0	4 1 (4)	ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
								交付金交付額 B	負担額						
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
6 1	長寿県復活食の応援事業	将来の生活習慣病の予防に向けて、食生活や生活習慣の改善に係る知識の普及を図るため、生活習慣病予防健診及び健診結果説明会を実施する。	ソ	19	25	10 14 3	5,172	5,172	4,137	0	1,035	0	0 4 2 (3) ア		
7 1	南風原町防災情報発信強化事業	災害時に住民や観光客への適確な情報発信として、防災行政無線の屋外子局（スピーカー）の機能向上や増設、複数メディアへの同時配信機能整備等により、被害を最小限に抑える対策を講ずるため、防災行政無線の情報発信強化を行う。	レ	3	5	4 8 3	185,835	185,835	18,583	0	167,252	0	0 4 2 (4) ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡嘉敷村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		174,992		174,992	0	174,992	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					220,471	218,743	174,992	0	43,751	0	1,728			
1	① 渡嘉敷村観光総合推進事業	観光需要の回復を図るため、県内外の観光イベントにおけるPR活動や、各種広告媒体を活用した情報発信を継続し、多様な観光ニーズに対応する、新しい観光地づくりに取り組む。	イ	20	24	7	14	3	55,038	55,038	44,030	0	11,008	0	0 4 3 (10) ウ	第2回変更（事業費減額）
1	② 渡嘉敷村美化清掃事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、村内の海浜、道路、公園などの清掃作業を実施する。	イ	20	24	9	14	3	15,045	15,045	12,036	0	3,009	0	0 4 3 (2) ア	第2回変更（事業費減額）
1	③ 渡嘉敷村観光振興事業	渡嘉敷村の観光振興を図るため、イベント実行委員会等への支援や案内業務や誘致活動に取組む観光協会への支援を行う。	イ	14	29	4	14	3	19,540	19,540	15,632	0	3,908	0	0 4 3 (10) ウ	
1	④ 渡嘉敷村海域安全確保事業	村内の2ビーチ（阿波連ビーチ・渡嘉志久ビーチ）において、ビーチ利用者の水難事故防止及び安全確保を図るために水難救助員等を配置する。	イ	12	1	6	14	3	44,742	44,742	35,793	0	8,949	0	0 4 3 (10) ウ	第2回変更（事業費減額）
2	① 自動車航送コスト負担軽減事業	離島である本村は、沖縄本島との交通機関は船に頼らざるを得ず、移動の大きな障害となっている。沖縄本島へ移動しやすい環境の構築を図るために、渡嘉敷港～那覇空港間の車両航送利用者に対し運賃の半額を補助する。	タ	15	28	4	14	3	6,108	6,108	4,886	0	1,222	0	0 4 2 (8) ア	
2	② 渡嘉敷村交通コスト負担軽減事業	渡嘉敷村営定期船の欠航時、または予定運行時刻に変更が生じた場合の補完的手段として、那覇空港～渡嘉敷ヘリポート間のヘリコプターチャーター便の利用者の運賃負担を支援することで、利便性を確保する。	タ	19	25	5	14	3	1,200	1,200	960	0	240	0	0 4 2 (8) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
3 ①	小学校学習支援員配置事業	児童の学力に応じた個々の学習指導を行うため、小学校に学習支援員を配置する。	チ	20	24	9	14	3	7,069	7,069	5,655	0	1,414	0	0	4	5	(2) ア	
3 ②	児童・生徒派遣支援事業	村外で開催されるスポーツ大会及び文化的教育活動及び島外事業等に参加する児童・生徒及び引率者に対し、交通費等の補助を行い、教育意欲の向上を図る。	チ	19	25	7	14	3	4,853	3,125	2,500		625		1,728	4	5	(2) ウ	第3回変更(事業概要変更)
3 ③	家庭教育支援事業	村内に在籍する小学校1年生から中学校3年生までを対象とし、村営学習塾を実施することにより教育環境格差の大きい離島地域において学習環境を整備する。	チ	15	28	4	14	3	22,644	22,644	18,115	0	4,529		0	4	5	(1) イ	第1回変更 (事業概要変更)(事業費 減額) (交付金交付 額増) 第2回変更 (交付金交付 額増)
3 ⑤	ICT教育推進事業	ICTを使用したわかりやすい授業を実施することによる学校教育の質の向上及び教員のICT機器活用の習熟を図るため、授業支援やICT機器活用に向けた環境整備を行う。	チ	20	7	4	14	3	40,939	40,939	32,751	0	8,188	0	0	4	5	(3) イ	
4 ①	渡嘉敷村農村整備振興事業	農業（農家の利便性、安全性の確保及び新規農業従事者獲得に向けたアピール）、観光（自然を感じられる散策コースとしてアピール）、環境（動植物保護のための保全活動）の3つの総合的な観点から農村地域の整備を行い、魅力と活力のある継続可能な農業振興を図る。	ハ	10	4	7	14	3	3,293	3,293	2,634	0	659	0	0	4	3	(7) キ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	座間味村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		162,488		158,088	4,400	162,488	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年 <sup>月</sup>	事業終期年 <sup>月</sup>	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					206,031	203,115	162,488	0	40,627	0	2,916			
1	①	座間味村海域安全隊事業	村内指定の3ビーチにおいて、観光客の増加する4月中旬から11月中旬の期間、海洋事故防止及び安全確保並びに自然環境の保全活動を図るためライフセーバー員等を配置する。	イ	10	24	7	14	3	37,137	37,137	29,709	0	7,428	0	4 2 (4) ウ
1	②	座間味村がんばる観光支援事業	観光客誘致を図るため、各イベント実行委員会へ補助金を交付するとともに、PR素材を活用した県内外へのプロモーション展開施策を実施する。	イ	10	24	7	14	3	38,101	38,101	30,480	0	7,621	0	4 3 (10) ウ 第3回変更（事業費増額、交付金交付額増額）
1	③	座間味村観光受入拠点事業	観光客の利便性確保及び観光誘客を図るため、座間味村観光協会が実施する観光誘客活動及び観光案内業務等の取り組みに対して補助を行う。	イ	10	24	10	14	3	18,576	16,718	13,374	0	3,344	0	1,858 4 3 (10) ウ
2	①	座間味村島ちやび解消移動手段安定化対策事業	定期船欠航時等の沖縄本島への移動手段を確保し、離島の不利性解消を図るため、那覇～座間味村間のヘリコプターチャーター便利用に係る運賃負担に補助を行う。	タ	10	24	7	14	3	3,300	3,300	2,640	0	660	0	4 2 (8) エ
2	②	座間味村自動車航送運賃低減化事業	離島住民の利便性向上を確保するため、高額である座間味村⇒沖縄本島間のフェリー車両航送にかかる運賃補助を実施し、高い交通コストの改善を図る。	タ	13	25	4	14	3	5,632	5,632	4,505	0	1,127	0	4 2 (8) エ
2	④	座間味村大型2種免許取得助成事業	座間味村内唯一の公共交通機関である村営バスについて、大型2種免許保有者が村内に少数である為、今後のバス運行継続の為に運転手の確保が喫緊の課題である。 免許取得費用並びに取得期間における宿泊費や交通費の支援を行い、運転手不足の解消、雇用拡大に繋げ、住民ならびに観光客の交通手段の確保、観光客の利用拡大、公共交通の安全性確保を図る。	タ	4	4	7	8	3	4,450	4,450	3,560	0	890	0	4 2 (8) エ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	D	E	F					
2 ⑤	幼稚園預かり保育支援事業	自営業者が多く保護者が共働きの家庭が多い本村において、多様な保育ニーズに対応するため預かり保育を実施する。	チ	8	6	4	14	3	3,933	3,933	3,146	0	787	0	0	4	2	(2) ア	
2 ⑥	児童・生徒派遣支援事業	村外で開催されるスポーツ大会や文化事業発表会、県大会や全国大会等に参加する児童生徒に対し、交通費、宿泊費等の補助を行う。	チ	8	6	4	14	3	3,831	2,773	2,218	0	555	0	1,058	4	5	(2) ウ	
2 ⑦	座間味村防災体制強化事業	安全・安心に暮らせる島及び災害にも強い観光地づくりを推進するために、災害情報や避難情報伝達を様々な手段（メディア）で発信できるよう防災行政無線の機能強化を行い、村の防災体制及び危機管理体制の向上を図る。	レ	2	7	4	9	3	67,980	67,980	54,384	0	13,596	0	0	4	2	(4) ア	新規
2 ⑧	座間味村学校施設整備事業	座間味村の幼小中学校における全照明をLED化し、省エネルギー化によるCO <sub>2</sub> 排出量の削減と電気代削減の両面で環境保全に寄与し、持続可能な地域づくりを推進する。	タ	1	7	10	8	3	17,731	17,731	14,184	0	3,547	0	0	4	2	(4) ア	新規 第2回変更 (事業追加)
2 ⑨	座間味村空き家対策事業	空き家を利活用する座間味村空家等対策計画兼空き家対策総合実施計画を策定し、空き家や低利用住宅等の利活用促進による住宅不足の解消、村外からの移住者やI・Uターン等に対する住宅確保による人手不足解消を実現し、地域活性化を図る。	タ	2	7	10	8	3	5,360	5,360	4,288	0	1,072	0	0	4	4	(4) イ	新規 第2回変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	粟国村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		204,000		204,000	0	204,000	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							346,835	266,466	204,000	0	62,466	0	80,369			
1 ①	粟国村交流人口航空運賃コスト負担軽減事業	粟国村へ来訪する人の渡航費負担を軽減させ、観光入域者数の増加を図るため、航空事業者が観光客等に対して運賃を割り引いて販売した際の差額分を補填する。	イ	11	3	4	14	3	26,741	26,741	12,225	0	14,516	0	0 4 3 (2) ア	第1回変更(交付金交付額減額) 第3回変更(交付金交付額減額)
1 ②	離島航空路チャーター運航支援事業	那覇・粟国間航空路線の確保・維持により定住条件の整備を図るため、村民の生活路線として運航するチャーター便の運航に伴い生じた欠損額に対し、県と強調して補助を行う。	タ	9	5	4	14	3	41,402	41,402	33,121	0	8,281	0	0 4 2 (7) イ	第1回変更(交付金交付額増額)
1 ③	粟国村拝所整備事業	伝統行事の保存を行うために、各種拝所について整備を行う。	タ	3	6	4	9	3	18,850	18,850	15,080	0	3,770	0	0 4 1 (4) ア	第1回変更(交付金交付額増額)
2 ①	ハブ対策事業	地域住民や観光客の安全確保の為、ハブの捕獲・駆除を行う。	イ	12	2	4	14	3	8,485	8,485	6,788	0	1,697	0	0 4 3 (2) ア	第1回変更(事業費減額・交付金交付額減額) 第3回変更(事業費増額)
3 ①	環境美化促進事業	魅力的な景観地としての景観形式を図るため、観光地及び観光アクセス道路の美化・緑化活動を実施するとともに、外来植物の駆除を行う。	イ	20	24	4	14	3	57,892	57,892	46,313	0	11,579	0	0 4 3 (10) ウ	第1回変更(交付金交付額増額)
3 ②	粟国村アの国づくり推進事業	イベントを通して、地域の伝統芸能の保存継承を図るとともに、観光誘客を図るため、粟国村「ア」の国まつりの開催及び広報周知活動を実施する。	イ	18	26	6	14	3	40,212	40,212	32,169	0	8,043	0	0 4 3 (2) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	交付金交付額	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
3 ③	和牛改良支援事業	本村畜産業の振興を図るため、県内外から母牛となる素牛としての優良雌牛の導入をして、付加価値の高い子牛の生産ができるよう支援する。	ハ	9	25	4	9	3	10,004	5,004	4,003		0	1,001	0	5,000	4 3 (7) ア		
3 ④	粟国島農業活性化事業	干ばつ時の灌水対策や台風の追加後の塩害対策に向けた散水車輌の導入により、離島地域の経済を支えているさとうきびを含めた農作物の増産に向けた取組を推進する。	ハ	9	5	4	14	3	6,487	6,487	5,189		0	1,298	0	0	4 3 (10) ア		
4 ①	国際交流支援事業	海外での生活体験を通して外国語への学習意欲の向上と豊かな国際性を身につけた人材を育成するため、本村中学生を対象に海外短期留学を実施する。	チ	17	27	4	14	3	3,584	3,225	2,580		0	645	0	359	4 5 (3) ア		
4 ②	学力向上支援事業	島内の児童生徒の学習環境の充実を図り、生徒の学力向上を図るため、村営塾を実施する。	チ	17	27	4	14	3	13,538	13,538	10,830		0	2,708	0	0	4 5 (1) ウ		
4 ③	児童・生徒派遣支援事業	島外の人との競争や交流の機会を増やすことで児童生徒に広い視野を持たせるため、島外で開催される大会等及びその指導者等に対し、運賃等の補助を行う。	ハ	18	25	6	14	3	4,603	4,142	3,313		0	829	0	461	4 5 (1) ウ		
5 ①	粟国村交通移動手段低減化対策事業	本村への来島者の利便性の確保及び島民との交流増加を図るため、那覇泊港発フェリーの往復運賃を一部支援する。	イ	9	5	4	14	3	84,702	25,321	20,256		0	5,065	0	59,381	4 3 (2) ア		
5 ②	粟国村自動車航送運賃低減化事業	村民が沖縄本島と粟国間の移動しやすい環境を構築することで離島における定住環境の改善を図る為、粟国～那覇間の車両構想利用者に対して往復運賃の半額補助を行う。	タ	12	2	4	14	3	30,335	15,167	12,133		0	3,034	0	15,168	4 2 (7) イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡名喜村	交付限度額			交付金交付額		
		市町村分総額		うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000		204,036	189,636	14,400	204,036

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付金交付額 C	負担額			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H 章 節 項 目			備考
								交付対象事業費				沖縄県 D	市町村 E	その他 F		章 節 項 目			
合 計							259,848	255,048	204,036	0	51,012	0	4,800						
1 ①	環境保全美化推進事業	集落内及び観光地周辺の清掃美化、外来植物の駆除及び在来植物の保全育成を行う。	イ	10	24	4	14	3	37,648	37,648	30,118	0	7,530	0	0	4 3 (10) ウ			
2 ①	離島苦解消移動手段安定化対策事業	島民及び来島者の交通手段を安定的に確保するため、フェリーの欠航時等に代替手段となるヘリタクシーを利用した場合の運賃を一部支援する。	イ	10	25	7	14	3	8,000	3,200	2,560	0	640	0	4,800	4 2 (8) 7			
2 ②	渡名喜村自動車航送運賃低減化事業	村民が沖縄本島及び久米島町へ移動しやすい環境を構築することで離島における定住環境の改善を図るために、渡名喜村～久米島町～泊港間の車両航送利用者に対し運賃を半額補助する。	タ	8	6	7	14	3	2,136	2,136	1,708	0	428	0	0	4 2 (8) 7			
3 ①	多用途住宅整備事業	農漁業をはじめ多様な産業・各種団体職員等の為の住宅を確保し、地域雇用の創出と定住人口の増加を図るために、集落内に集落景観に配慮した多用途住宅を整備する。	タ	18	24	4	12	3	103,153	103,153	82,522	0	20,631	0	0	4 2 (8) イ	第1回変更 (事業費増額)		
4 ①	「白砂の道」再生事業	本来の排水機能を発揮しておらず、かつ集落景観を阻害する要素となっているU字溝を改善し、本来の排水機能を確保するとともに渡名喜村民が誇りを持てる良好な集落景観の整備する。	ソ	7	7	4	14	3	69,997	69,997	55,997	0	14,000	0	0	4 1 (5) イ	第3回変更 (事業費増額)		
5 ①	観光振興整備事業	島内の誘導・案内サインについて、耐久性強化・多言語対応への機能強化を図ることにより、観光資源へのアクセス及び島内観光の満足度を高め、観光誘客を促進する。	イ	11	27	12	9	3	38,914	38,914	31,131	0	7,783	0	0	4 3 (2) ウ	新規 第2回変更 (事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南大東村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		182,254		178,291	3,963	182,254	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
合 計							229,469	227,826	182,254	0	45,572	0	1,643			
1 ①	健康診査専門スタッフ派遣渡航費用支援事業	住民検診が安定的に実施できる環境整備を整えるため、集団検診（がん検診）で派遣される専門の医師、保健師、看護師、検査技師等の来島渡航費用を支援する。又、検診等に使用する胸部レントゲンを南大東村診療所より保守管理料の1/2を使用料として折半する。	タ	20	24	10	14	3	832	832	664	0	168	0	0 4 2 (3) ウ	
1 ②	専門病院受診渡航費助成事業	定住促進を図る為、沖縄本島で専門の治療や検査の受診を余儀なくされている住民や、40歳以上の胃がん及び乳がん（マンモグラフィ）検診受診者の渡航費を支援する。	タ	19	25	6	14	3	6,425	5,782	4,625	0	1,157	0	643 4 2 (3) ウ	
1 ③	遠隔離島定住促進住宅整備事業	Iターン・Uターンによる移住者等の定住促進を図るため、定住促進住宅を整備する。	タ	4	5	12	9	3	25,500	25,500	20,400	0	5,100	0	0 4 5 (4) イ 第2回変更（事業追加）	
1 ④	エコライトでつながる健康・交流促進事業	エコライト（省エネ型LED照明）の導入によって、夜間でも安全かつ快適に利用できる南大東村国民運動場を整備する。	タ	2	7	1	8	3	103,711	103,711	82,968	0	20,743	0	0 4 1 (1) ア 第2回変更（事業追加）	
2 ①	花いっぱいクリーン環境整備事業	観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。	イ	18	26	6	14	3	15,609	15,609	12,487	0	3,122	0	0 4 3 (10) ウ 第3回変更（事業費増額）	
2 ②	「ココロに残る島旅」南大東島PR事業	南大東島の魅力を国内に発信し、観光客誘致による地域活性化を図る。	イ	1	7	4	8	3	572	572	457	0	115	0	0 4 3 (10) ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	C	D	E	F					
2 ③	第2次南大東村観光振興計画事業	本村の既存の観光振興計画を改訂することにより、施策の総合的且つ、計画的な観光推進を図る。	イ	3	5	4	8	3	10,736	10,736	8,588	0	2,148	0	0	4	3	(10) ウ	第1回変更 (事業追加)
3 ①	人材育成派遣事業	子供達の多様な能力と心身の発達や育成を図るために、島外で開催される各種大会の派遣費を支援する。	ハ	19	25	6	14	3	10,003	9,003	7,202	0	1,801	0	1,000	4	5	(2) ウ	第3回変更 (事業費増額)
4 ①	南大東村さとうきびスマート農業基本計画策定事業	南大東村の基幹作物であるさとうきびの生産において、スマート農業の技術の導入により生産性の向上、労働負担の軽減、経営の安定化を図るために今後の取組の指針となる基本計画を整備する。	リ	1	7	7	8	3	13,490	13,490	10,792	0	2,698	0	0	4	3	(3) ア	新規 第1回変更 (事業追加)
5 ①	文化の継承と観光の拠点機能強化整備事業	南大東ふるさと文化センターは、村の歴史や文化の品々などを展示し、観光や学習の場の役割を担っている。既存の施設を更に活用する場として整備し、多くの観光客や島民の学習の場として機能強化を図る。	リ	3	5	4	8	3	13,271	13,271	10,616	0	2,655	0	0	4	1	(4) ア	第1回変更 (事業追加)
6 ①	南大東村ビジターセンター施設機能強化事業	南大東村ビジターセンターの施設機能強化を行うことで天然記念物を地域の貴重な財産として活用することにより、生涯学習や環境教育の場として、更なる人々の交流、地域活性化を図ることを目的とする。	リ	3	5	4	8	3	9,927	9,927	7,941	0	1,986	0	0	4	1	(4) ア	第1回変更 (事業追加)
7 ①	循環型農業推進事業	南大東島のサトウキビ収量および糖度に、土壤の何が強く影響しているかが明らかにされていない為、これらの収量及び糖度に影響する土壤要因を検証する。	ハ	2	4	7	9	3	10,340	10,340	8,272	0	2,068	0	0	4	3	(10) ア	
7 ②	南大東村水産業振興計画策定事業	村の魅力や優位性を活かした水産業振興の実現のために具体的かつ計画的な施策を示す振興計画を整備する。	ハ	3	5	12	8	3	9,053	9,053	7,242	0	1,811	0	0	4	3	(1) ウ	第1回変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北大東村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		163,399		171,466	-8,067	163,399	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年 <sup>イ</sup> 月 <sup>20</sup>	事業終期年 <sup>24</sup> 月 <sup>7</sup>	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					204,795	204,256	163,399	0	40,857	0	539			
1	① 観光アクセス道路美化緑化推進事業	観光地周辺・重要なアクセス道路の修景及び美化を実施し、魅力的な観光地としての景観形成を図る。	イ	20	24	7	14	3	11,587	11,587	9,269	0	2,318	0	4 (2) ア	第3回変更(事業費減額)
1	② 地域の観光文化資源の担い手育成事業	伝統文化である大東太鼓の担い手を育成・確保し、魅力を積極的に発信することによって観光誘客を図るため、島外の文化交流イベント等に参加する演者の渡航費を補助する。	イ	20	24	7	14	3	1,142	1,142	913	0	229	0	4 (4) イ	第3回変更(事業費減額)
2	① オンライン双方向授業支援モデル事業	村営塾を開講し、児童生徒の個々の学力に応じた学習支援員による指導、及びICTを活用した現役大学生によるオンライン双方向授業を実施することにより、児童生徒の学力向上を図る。	チ	19	25	5	14	3	13,775	13,592	10,873	0	2,719	183	4 (1) ウ	第3回変更(事業費減額)
3	① 離島の定住促進に向けた子育て基盤構築事業	安心・安全に子育てできる環境を整備するため支援員を配置し、認定こども園を実施することで、保護者の育児への負担感を軽減する。	タ	20	24	8	14	3	17,306	17,306	13,844	0	3,462	0	4 (3) ウ	第3回変更(事業費減額)
3	② 離島の児童生徒の交流促進事業	児童生徒の島外・県外へのスポーツや交流学習における派遣渡航費の補助を行い、児童生徒に広い視野を持たせる。	タ	20	24	7	14	3	3,946	3,946	3,156	0	790	0	4 (1) ウ	
3	③ 離島特別医療質確保推進事業	島内で対応できない専門医療を受ける際の渡航費の一部助成を行うとともに、専門医療従事者を招聘して相談や検診を行うことにより村民の心身の健康に関する不安を解消する。	タ	20	24	7	14	3	6,998	6,998	5,598	0	1,400	0	4 (8) ウ	第2回変更(事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額					章	節	項	目	
										C	D	E	F		章	節	項	目		
4 ①	北大東村景観形成事業	北大東村特有の地域性にあった景観づくりに向けて、海岸道路沿いの周辺環境に配慮した景観整備を行い、魅力的な観光地としての景観形成を図る。	イ	18	26	10	14	3	6,000	6,000	4,800	0	1,200	0	0	4	3	(2) ア		
5 ①	土づくり推進事業	大東島の土壤は、特殊な土壤であり作物栽培を行う上での悪条件な土壤であることから、圃場ごとに土壤カルテの作成を行い、圃場ごとに適した土壤作りを促進し、農産物生産量を増加させる。	ハ	11	3	6	14	3	6,864	6,864	5,491	0	1,373	0	0	4	3	(7) ア		
6 ①	重要文化的景観拠点エリア活用・修景事業	北大東村の地域振興、文化財活用及び観光振興のため、歴史資源である重要文化的景観の範囲内において、拠点エリアの活用・修景整備を行う。	タ	4	6	7	10	3	22,440	22,440	17,952	0	4,488	0	0	4	3	(10) ウ	第3回変更 (事業費減額)	
7 ①	北大東村ヤシガニの持続活用及び保護事業	北大東村の地域振興、事前環境保護のため、生息数の減少が懸念されるヤシガニについて適切な持続活用及び保護のための調査を行う。	ソ	1	7	4	10	3	7,172	7,172	5,737	0	1,435	0	0	4	1	(2) ア	新規 第3回変更 (事業費減額)	
8 ①	地域資源活用型観光エンゲージメント創出事業	北大東島特有の地理・歴史資源を活用し、観光産業の発展と地域活性化を図るため、DXによる観光誘客及びプロモーション活動を行うことで地域経済の活性化を図る。	イ	5	7	4	12	3	10,010	10,010	8,008	0	2,002	0	0	4	3	(10) イ	新規	
9 ①	北大東村急患搬送車両(救急車)導入事業	今後増加が見込まれる観光客や工事関連事業者等、多様化する需要に対応するため、急患搬送車両(救急車)の導入を行う。	レ	1	7	4	8	3	10,159	9,803	7,842	0	1,961	0	356	4	2	(3) ウ	新規	
10 ①	人生100年時代のさとうきび栽培技術実証事業	農業が基幹産業である北大東村において、高齢者でも農業を継続できるような省力化技術を実証し、さとうきびを基幹とした人生100年時代の離島農業の振興を図る。	ハ	5	7	10	12	3	37,896	37,896	30,316	0	7,580	0	0	4	3	(7) オ	新規 第2回変更 (事業追加)	
11 ①	低炭素社会構築事業	環境負荷を低減させた省エネルギー化社会を目指し、本村の有する公共施設の照明設備のLED化を行い、温室効果ガスの削減を図る。	レ	3	6	4	9	3	49,500	49,500	39,600	0	9,900	0	0	4	1	(1) ア	第2回変更 (事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊平屋村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		208,610		208,033	577	208,610	

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					305,163	281,553	208,610	0	72,943	0	23,610			
1	① 商工観光産業支援事業	民泊利用者の増加を図るため、伊平屋島観光協会の活動を支援する。	イ	20	24	6	14	3	21,035	18,935	15,148	0	3,787	0	2,100	4 3 (2) ウ
1	② 観光地イメージアップ推進事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光地や観光施設及びアクセス道路の美化作業を実施する。	イ	20	24	6	14	3	29,318	29,318	23,454	0	5,864	0	0	4 3 (2) ア
1	③ 誘客イベント推進事業	観光誘客を図るため、イベントの開催支援等を行う。	イ	20	24	6	14	3	87,305	65,795	52,636	0	13,159	0	21,510	4 3 (2) ウ 第1回変更(事業費増額) 第3回変更(交付金交付額増額)
4	④ 離島景観創出活用事業	観光誘客を目的に、外来植物の繁殖を抑制し、管理性に優れた在来植物による景観を形成するとともに、観光客等の利便性、快適性を高めることを目的とした景観環境整備を推進する。	イ	2	6	10	8	3	0	0	0	0	0	0	0	4 3 (10) ウ 第3回変更(事業中止)
4	⑤ 伊平屋西線Wi-Fi基地局整備事業	観光客の利便性を高めるため、西側エリアに携帯キャリア等の電波が届かない箇所にWi-Fi基地局を整備し安心安全な観光地形成を目指す。	イ	1	7	4	8	3	0	0	0	0	0	0	0	4 2 (8) 4 第3回変更(事業中止)
2	① 病害虫防除事業	さとうきびの生産量低下の原因となっている病害虫の防除を図るため、ほ場に薬剤を設置する。	ハ	20	24	6	14	3	7,264	7,264	5,811	0	1,453	0	0	4 3 (7) イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
2 ②	伊平屋村優良繁殖牛導入事業	本村の畜産業の振興を図る為、畜産農家へ優良繁殖牛導入を支援する。また、農家へ導入費用の一部を助成し、経営の安定化を図るとともに計画的な優良繁殖牛導入を行う。	ハ	10	26	4	13	3	7,000	7,000	5,600	0	1,400	0	0	4	3	(7) ア	
3 ①	伝統文化継承支援事業	伝統芸能及び文化の保存継承を図るため、保存会及び各集落の活動に対して支援を行う。	ハ	20	24	7	14	3	8,486	8,486	6,788	0	1,698	0	0	4	1	(4) ア	
3 ②	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する児童生徒に対応した支援を行うことで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。また、児童生徒の学力に応じた学習指導を行うことで学力及び学習意欲の向上を図る。	チ	19	25	4	14	3	38,801	38,801	31,040	0	7,761	0	0	4	5	(2) エ	第3回変更 (交付金交付額増額)
3 ③	英語学習支援事業	海外での生活・体験や外国人講師との交流を通して、国際的な視野を持つ人材を育成する。	チ	19	25	6	14	3	13,345	13,345	10,676	0	2,669	0	0	4	5	(3) ア	第1回変更 (事業費増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)
3 ④	伊平屋島児童・生徒島外派遣等支援事業	島外の人との競争や交流の機会を増やすことで児童生徒に広い視野を持たせるため、島外で実施される各種大会への参加を支援する。	タ	18	26	4	14	3	3,250	3,250	2,600	0	650	0	0	4	4	(4) ア	
3 ⑤	キャリア教育支援事業	児童生徒の就業意識の向上を図るため、キャリア教育を実施する。	タ	18	26	4	14	3	1,000	1,000	800	0	200	0	0	4	5	(4) ア	
4 ①	幼稚園預かり保育支援事業	保護者の育児における負担軽減を図るため、預かり保育を実施する。	ヌ	20	24	4	14	3	4,984	4,984	3,987	0	997	0	0	4	2	(2) イ	第2回変更(事業費増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)
4 ②	適正飼養推進化事業	本村の住みよい住環境の提供を図るため、猫の適正飼養に向けた条例などを策定する。	タ	5	4	4	9	3	7,500	7,500	6,000	0	1,500	0	0	4	2	(3) オ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 H				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	章 G	節 H	項 I	目 J		
4 ③	自動車航送コスト負担軽減事業	村民が沖縄本島へ移動しやすい環境を構築することで離島における定住環境の改善を図るため、自動車航送に係る運賃の支援を行う。	タ	20	24	11	14	3	75,875	75,875	44,070	0	31,805	0	0	4	2	(8)	ア	第3回変更 (交付金交付額増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊是名村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		204,731		204,177	554	204,731	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					323,566	275,875	204,731	0	71,144	0	47,691			
1	① 観光地等クリーンアップ事業	魅力的な観光地として景観形成を図るため、観光施設等の美化作業を実施する。	イ	20	24	4	14	3	70,301	70,301	49,140	0	21,161	0	0 4 1 (1) ウ	
1	② いぜな尚円王まつり支援事業	伝統文化の継承と観光客の誘致を図るため、いぜな尚円王まつりの開催を支援する。	イ	20	24	4	14	3	7,000	7,000	5,600	0	1,400	0	0 4 3 (10) ウ	
1	③ いぜな88トライアスロン大会支援事業	観光客の誘致を図るため、いぜな88トライアスロン大会の開催を支援する。	イ	20	24	4	14	3	5,500	5,500	4,400	0	1,100	0	0 4 3 (10) ウ	
1	④ 「尚円王（金丸）生誕の村」整備事業	観光誘客を図るため、尚円王の血族に下賜された旧蔵品等の修復を行う。	イ	15	24	11	9	3	2,760	2,760	2,208	0	552	0	0 4 1 (4) ア 第2回変更（事業費増額）	
1	⑤ 伊是名モータースポーツ支援事業	観光客の誘致を図るため、モータースポーツ大会の開催を支援する。	イ	18	26	4	14	3	3,941	3,941	3,152	0	789	0	0 4 3 (9) ア 第3回変更（事業費減額）	
1	⑥ 伊是名海岸環境整備事業	地域資源を活かした心安らぐ魅力的な観光地を目指すため、伊是名海岸周辺整備を行う。	イ	5	3	10	8	3	42,482	42,482	33,985	0	8,497	0	0 4 3 (10) ウ 第2回変更（交付金交付額増額）	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
1 ⑦	伊是名村出店事業者販路拡大支援事業	村外で実施される各種イベントへ出店する伊是名村内事業者の増加及び販路拡大を支援する。	イ	8	6	4	14	3	564	564	451	0	113	0	0	4	3	(8)	イ 第3回変更 (事業費減額)
2 ①	伊是名村自動車航送コスト負担軽減事業	島民に対し、フェリー自動車航送費へ支援を行い、沖縄本島へ移動しやすい環境の構築を図る。	タ	20	24	7	14	3	58,964	13,886	11,108	0	2,778	0	45,078	4	2	(8)	ア 第3回変更 (事業費増額)
3 ①	人材育成事業 (日高小との交流事業)	伊是名小学校6年生を北海道に派遣し、日高小学校との交流学習を実施し、環境の異なる地域の暮らしや文化を学習する。	ハ	20	24	9	14	3	3,150	3,150	2,520	0	630	0	0	4	5	(2)	イ
3 ②	児童生徒島外諸教育活動支援事業	島外の人との競争や交流の機会を増やすことで児童生徒に広い視野を持たせるため、島外で実施される各種大会への参加を支援する。	ハ	20	24	4	14	3	2,450	2,450	1,960	0	490	0	0	4	5	(1)	ウ
3 ③	幼稚園預かり保育支援事業	預かり保育の実施により保護者の育児における負担感の軽減を図る。	ハ	20	24	12	14	3	5,810	5,810	4,648	0	1,162	0	0	4	2	(2)	ア
3 ④	学習支援事業	児童生徒の学力向上を図るため、村営学習塾及び放課後教室の開講、学習支援員の配置を行う。	ハ	20	24	4	14	3	43,065	40,452	31,206	0	9,246	0	2,613	4	5	(1)	イ 第1回変更 (交付金交付額増額) 第2回変更 (交付金交付額増額)
4 ①	伊是名村土づくり支援事業	安定的な有機肥料の供給による土づくりの促進及び農作物の生産性の向上のため、沖縄本島からの堆肥購入費用及び海上輸送費用を支援する。	ハ	20	24	4	14	3	41,560	41,560	33,248	0	8,312	0	0	4	3	(7)	ア
4 ②	農地の地力強化推進事業	浚渫土砂から礫を取り除き、農地へ作土として供給することで地力強化を推進するとともに、資源循環による環境負荷の低減を図る。	ハ	5	4	10	9	3	10,019	10,019	8,015	0	2,004	0	0	4	3	(7)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額 C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F	0	12,910	0			
6 ①	伊是名村公営墓地整備事業	近年墓地の継承者問題等により村外転出が続いている。そのため公営墓地を整備し、解決に努める。	ソ	2	6	10	8	3	26,000	26,000	13,090	0	12,910	0	0	6	3	(1)	イ	第3回変更 (交付金交付額増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	久米島町	交付限度額			交付金交付額		
		市町村分総額		うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000		255,242	254,222	1,020	255,242

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考	
								交付金交付額 C	負担額 D E F	沖縄県 市町村 その他		章 節 項 目				
		合 計					381,857	356,434	255,242	0	101,192	0	25,423			
1 ①	優良雌牛導入事業	肉用子牛の品質及びセリ価格を向上させることで、畜産農家の経営の安定化を図るために、畜産農家に県内外の優良繁殖雌牛を導入する沖縄県農業協同組合に導入に係る経費の支援（補助）を行う。	ハ	18	26	4	14	3	33,712	16,855	13,484	0	3,371	0	16,857	4 3 (7) 7
2 ①	久米島紬販売促進事業	久米島紬及び関連商品の売上増加を図るために、久米島紬事業協同組合が実施する久米島紬の新商品開発や販促開拓等の取組を支援（補助）する。	ニ	20	24	6	14	3	2,895	2,605	2,084	0	521	0	290	4 3 (10) 4
2 ②	久米島特産品販路開拓事業	久米島産の特産品の売上の向上を図るために、経営規模が小さい久米島の特産品事業者の販路拡大に向けて、久米島商工会が行う特産品の販促活動やPR活動を支援（補助）する。	ニ	19	25	5	14	3	14,770	13,312	10,649	0	2,663	0	1,458	4 3 (10) 4
3 ①	観光誘客促進事業	久米島の知名度向上、観光客の利便性向上及び観光閑散期における観光誘客を図るために、久米島観光の日イベントの開催や、県内外におけるプロモーションの実施、観光案内所の開設を行うほか、島内にフォトスポットの整備等を行う。	イ	18	26	4	14	3	20,390	20,390	16,312	0	4,078	0	0	4 3 (2) ウ
3 ②	体験交流型観光商品開発販売促進事業	観光消費額の増加を図るために、観光閑散期における教育旅行等の団体客誘致に向けて、県内外における誘致活動や体験プログラム販売促進等を実施する。	イ	18	26	4	14	3	18,737	18,737	14,989	0	3,748	0	0	4 3 (2) ウ
3 ③	久米島観光プランディング事業	「食」をテーマとしたブランド化を通じた観光消費額の増大を図るために、ご当地グルメ等を発掘し、プロモーション等を行うことで販売を促進する。	イ	3	4	7	14	3	15,103	15,103	12,082	0	3,021	0	0	4 3 (2) ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	C	交付金交付額	負担額		D	E	F	
3 ④	アウトドアツーリズム展開促進事業	久米島観光における付加価値の創出を通じた新たな顧客層の誘客を図るため、新たな旅のスタイルとして注目されているアウトドアツーリズムを、奥武島キャンプ場を拠点に商品化し販売を促進する。	イ	2	5 4	9 3	8,785	7,285	5,828	0	1,457	0	1,500	4 3 (2)	ウ	
3 ⑤	観光地等環境美化強化事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光地へのアクセス道路や、観光地として利用されている広場等の環境美化を行う。	イ	9	5 4	14 3	64,877	64,877	51,901	0	12,976	0	0	4 3 (2)	ア 第2回変更(事業費減額)	
3 ⑥	スポーツコンベンション推進事業	スポーツキャンプ・合宿のより一層の誘致を図るため、野球関連施設をプロ野球チーム等に求められる水準を満たす競技環境に整備する。	イ	10	5 7	14 3	40,402	40,402	2,915	0	37,487	0	0	4 3 (9)	ア 第1回変更(交付金交付額増額) 第3回変更(交付金交付額増額)	
3 ⑦	久米島まつり活性化事業	久米島来島の契機となり得る魅力的な久米島まつりを開催することで、観光地としての認知度の向上及び入域観光客数の増加を図る。	ニ	7	7 4	14 3	37,980	35,420	28,336	0	7,084	0	2,560	4 3 (10)	イ 新規	
4 ①	英語指導員配置事業	小学生の英語への興味・関心及び中学生の学力（英語）の向上を図るため、小・中学校に英語指導員を配置し、外国語授業等の支援を行う。	チ	20	24 8	14 3	1,716	1,716	1,372	0	344	0	0	4 5 (3)	ア 第2回変更(事業費減額) 第3回変更(事業費減額)	
4 ②	基礎学力向上学習支援員配置事業	児童の学力向上を図るため、小学校に基礎学力向上学習支援員を配置し、国語・算数を中心に学習未定着の児童に支援を行う。	チ	18	26 4	14 3	10,548	10,548	8,438	0	2,110	0	0	4 5 (2)	ア 第2回変更(事業費減額)	
4 ③	特別支援教育支援員配置事業	特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るため、特別支援教育支援員を各学校に配置し、多様なニーズに対応したきめ細やかな支援を行う。	チ	18	26 4	14 3	36,877	36,877	29,501	0	7,376	0	0	4 5 (2)	ウ	
4 ④	小中アシスト相談員事業	児童生徒の社会的自立に向けて不登校の児童生徒の登校復帰を促進するため、アシスト相談員を小・中学校に配置し、学校とアシスト相談員協働で不登校の児童生徒が登校できるよう支援する。	チ	10	4 4	14 3	7,032	7,032	5,625	0	1,407	0	0	4 5 (2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	C 交付金交付額	D 負担額 沖縄県	E 市町村	F その他				
4 ⑤	学校ICT活用支援事業	ICTを活用した分かりやすい授業を実施することで児童生徒の情報活用能力の向上につなげるため、ICT支援員の配置等により教職員の効果的なICTの活用等を支援する。	チ	9	5 4	14 3	6,600	6,600	5,280	0	1,320	0	0	4 5 (2) ア		
5 ①	地域型就業意識向上支援事業	児童生徒に産業や職業の魅力を伝え、就業意識の向上を図るため、児童生徒を対象としたキャリア教育等を実施する。	ホ	14	30 4	14 3	8,077	8,077	6,461	0	1,616	0	0	4 3 (11) ウ		
5 ②	ホームステイ等派遣事業	児童・生徒に国際的な視野を持たせるため、中学生の海外ホームステイへの派遣及び小学生の島内在住外国人との交流を実施し、児童・生徒に異なる言語や文化等への理解を深める機会を提供する。	ハ	3	5 4	14 3	1,909	1,709	1,367	0	342	0	200	4 5 (3) ア		
5 ③	久米島現代版組踊推進事業	地域住民等の久米島の歴史・文化に対する興味・関心を高め、保存・継承につなげるため、小中高校生による久米島の歴史的遺産を題材に、沖縄に古くから伝わる古典芸能「組踊」をベースに、琉舞、エイサー、空手等の民俗芸能の要素を取り入れた現代版組踊の舞台公演等を実施する。	リ	14	24 4	14 3	8,146	6,133	4,906	0	1,227	0	2,013	4 1 (4) イ		
5 ④	文化遺産保存活用事業	古くから中国、東南アジア諸国等との交易・交流を通じて形成された沖縄独自の歴史・文化を保存・継承するため、久米島にのこる近世久米島の歴史及び中国文化、江戸文化の受容の一端を読み取れる貴重な資料「古文書」を修復、翻刻口語訳し公開・活用する。	リ	17	24 7	12 3	8,518	8,518	6,814	0	1,704	0	0	4 1 (4) ア	第1回変更(交付金交付額増額) 第2回変更(交付金交付額増額) 第3回変更(交付金交付額増額)	
6 ①	航空運賃コスト負担軽減事業	観光入域数の増加を図るため、航空事業者が観光客等に対して運賃を割り引いて販売した際の差額分を補填することで、割高な渡航運賃の低減を行い観光客等が訪れやすい環境を整備する。	イ	14	30 4	14 3	2,979	2,979	2,383	0	596	0	0	4 3 (1) ア		
6 ②	児童・生徒各種大会派遣支援事業	島外において開催される各種大会等への参加を通じて児童・生徒に広い視野を持たせるため、同大会等の参加に要する派遣旅費に対する支援を行い、地理的・経済的理由に左右されず参加できる環境を整備する。	タ	17	27 4	14 3	8,084	8,084	6,467	0	1,617	0	0	4 5 (1) ウ		
6 ③	幼稚園児預かり保育運営事業	就学1年前の子どもを安心・安全に預けられる環境を整え保護者の育児に係る負担感を軽減するため、幼稚園児の預かり保育を実施する。	ヌ	9	6 7	14 3	18,264	18,264	14,611	0	3,653	0	0	4 2 (2) ア		
6 ④	離島交通課題対策事業	公共交通、観光バス及び各産業の資材等を運搬するトラックの運行を維持することで、住民並びに観光客の利便性の確保と、各種産業の経済活動の下支えを図るため、当該運行のドライバーに従事する意欲のある者に、一定の条件を付して大型免許の取得に係る費用の一部を支援(補助)する。	タ	7	7 4	14 3	5,456	4,911	3,437	0	1,474	0	545	4 2 (8) エ	新規	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	八重瀬町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		360,169		358,338	1,831	360,169	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年 月	事業終期年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
								交付金交付額 C	負担額								
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F						
		合 計					770,435	516,202	360,169	0	156,033	0	254,233				
1	①	八重瀬町外国語指導強化事業	小中学校の発達過程に応じ、外国文化への興味関心や英語能力を高め、国際化社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、英語指導助手を配置する。	ヘ	20	24	7	14	3	25,671	25,671	20,536	5,135	4 5 (3) ア	第1回変更 (事業費増額)		
1	②	八重瀬町ICT支援員配置事業	児童生徒の情報機器操作能力や情報活用能力の向上を図るための支援と併せ、教員による電子黒板等のICT機器を活用した分かりやすい授業が展開できるよう小中学校にICT支援員を配置する。	ヘ	20	24	7	14	3	18,176	18,176	14,540	3,636	4 5 (3) イ	第2回変更 (事業費減額)		
1	③	八重瀬町学力向上支援事業	学習の遅れがちな児童生徒へ授業中や放課後学習の支援を行い、基礎基本の学力を定着させ学力の向上を図るため、小中学校へ学習支援員を配置する。	ヘ	19	25	4	14	3	21,519	21,519	17,215	4,304	4 5 (2) ア			
1	④	八重瀬町特別支援員配置事業	特別な支援を要する児童生徒に対応した支援を行うことで、学校生活や学習上の困難の改善を図るために、特別支援員を配置する。	ヘ	17	27	7	14	3	61,106	61,106	48,884	12,222	4 5 (2) ウ			
1	⑤	八重瀬町ICT教育強化事業	校内ネットワークへの接続や学習用端末と連携が可能な電子黒板を導入し主体的な学びの意欲向上及び学びの深化を図るため、町内小中学校にICT機器を整備する。	ヘ	11	26	4	8	3	9,498	9,498	7,598	1,900	4 5 (3) イ	第2回変更 (事業費減額)		
1	⑦	「夢・未来」スポーツレベルアップ事業	八重瀬町民のスポーツへの意識を高めるとともに、沖縄県及び全国レベルの各種競技大会での八重瀬町出身選手（児童生徒）の活躍を支援するため、派遣費の助成やスポーツ教室を開催する。	ヘ	17	27	4	14	3	5,302	5,302	4,241	1,061	4 3 (9) ア			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 G				備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 B	負担額					沖縄県 D	市町村 E	その他 F		
															章	節	項	目		
1 ⑧	八重瀬町国際交流人材育成事業	外国語教育や国際理解教育の充実を図るため、児童生徒を海外派遣し、国際感覚に富む人材の育成に取り組む。	ヘ	20	24	7	14	3	10,787	9,549	7,639		1,910		1,238	4	5	(3) ア	第3回変更 (事業費減額)	
1 ⑨	八重瀬町少年少女人材育成交流事業	児童生徒に広い視野を持たせるため、県外の児童生徒との交流を実施する。	ヘ	18	26	4	14	3	3,900	3,400	2,720		680		500	4	5	(2) ア		
2 ①	八重瀬町イベント事業	伝統芸能の継承と観光客誘致を図るため、町特有の地域資源を活用したイベントの開催支援を行い、国内外へ情報を発信することで町内への集客を図る。	イ	20	24	4	14	3	9,200	9,200	7,360		1,840			4	3	(2) ウ	第3回変更 (事業費増額)	
2 ②	八重瀬町観光地美化作業事業	魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光施設及びアクセス道路の美化作業を実施する。	イ	20	24	6	14	3	62,827	62,827	50,261		12,566			4	1	(1) ウ	第1回変更 (事業費減額)	
2 ③	運動公園施設等整備事業	スポーツキャンプの誘致を図るため、運動施設の整備を行う。	イ	20	24	4	14	3	16,238	16,238	12,990		3,248			4	3	(9) ア		
2 ④	八重瀬町観光プロモーション事業	観光振興を推進するために観光プロモーションの管理業務支援員の配置、観光プロモーションの企画立案及び運営管理を行い、観光客の誘客を図る。	イ	18	26	4	14	3	9,712	9,712	7,769		1,943			4	3	(2) ウ	第2回変更 (事業費増額)	
2 ⑤	八重瀬町スポーツ観光交流屋内運動場整備事業	各種スポーツキャンプやスポーツイベント等の誘致強化を図るため、既設体育施設を屋内運動場として機能強化改修整備を行い、スポーツツーリズムの推進を図る。	イ	4	4	4	8	3	150,341	150,341	67,487		82,854			4	3	(9) ア	第1回変更 (交付金交付額増額) 第2回変更 (交付金交付額増額) 第3回変更 (交付金交付額増額)	
2 ⑥	八重瀬町スポーツ観光交流施設活性化事業	多様なスポーツ等の練習拠点機能を有する八重瀬町スポーツ観光交流施設において、多様なスポーツキャンプや大会の誘致を図るため、受入れに必要な施設の機能強化を行い、スポーツを活用したスポーツツーリズムの推進を図る。	イ	10	4	8	13	3	21,288	21,288	17,030		4,258			4	3	(9) ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考	
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F					
2 ⑦	スポーツキャンプ事業	観光客の落ち込む冬場に県全体で誘客促進を図るために、県の推進するスポーツコンベンション事業と連携し、サッカーチーム、野球チーム等のスポーツチームを誘致することで、観光客の誘客を図る。	イ	10	4	4	13	3	4,966	4,966	3,972		994			4	3	(9) ア		
3 ①	放課後児童クラブ利用者負担軽減事業	日中、保護者が家に居ない小学生に対し、放課後や学校休校日に子どもが安心して過ごせる場所を提供する。 学童クラブを利用する非課税世帯、ひとり親世帯に対して保育利用料を減免した場合に補助を行う。	ヌ	10	4	4	13	3	6,115	1,529	1,223		306			4,586	4	2 (1) イ		
4 ②	八重瀬町地産地消フェア事業	拠点産地に指定されている農作物等や畜産物・水産物及びそれらを使用した加工品等について、イベント開催を通じて地場産業の情報発信や展示販売等を実施し、農林水産業の振興を図る。	ハ	17	26	10	14	3	2,340	2,340	1,872		468			4	3 (7) ウ	第3回変更 (事業費増額)		
4 ③	八重瀬町和牛改良支援事業	農家の経営安定化に向けて、子牛のブランド化を推進するため優良母牛導入の支援を行う。	ハ	16	26	4	12	3	6,000	6,000	4,800		1,200			4	3 (7) ア			
4 ④	八重瀬町乳用牛改良支援事業	乳用牛の改良強化を図るため、農家に対して優良乳用牛を貸し付ける者に対して支援を行う。	ハ	13	29	4	12	3	6,000	6,000	4,800		1,200			4	3 (7) ア			
6 ①	八重瀬歴史文化継承事業	八重瀬町の歴史・文化の継承を図るために、八重瀬町の歴史・文化に関して調査、資料収集、編纂し、冊子として発刊する。発刊した冊子や調査成果を活用し、企画展を開催する。	リ	10	4	4	14	3	20,635	20,635	16,508		4,127			4	1 (4) ア			
6 ④	生涯学習・文化振興拠点施設整備事業	生涯学習・文化振興拠点施設を整備することにより、南部地域を首里城を中心とした沖縄の歴史・文化を観て、学ぶことができる場として、持続可能な観光地づくりに取り組み、沖縄観光の誘客を図る。	リ	10	30	4	10	3	295,814	47,905	38,324		9,581			247,909	4	1 (4) ア	第1回変更 (交付金交付額増額)	
8 ①	郷土の偉人顕彰事業	沖縄の民権運動の先駆者である、謝花昇の功績等を後世に継承する事を目的に、講演会、企画展、解説書の発刊を実施する。	リ	1	7	4	8	3	3,000	3,000	2,400		600			4	1 (4) イ	第1回変更 (事業費減額)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）

(単位:千円)

地方公共団体名	多良間村	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		200,000		200,000	0	200,000	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				交付対象外経費G	振興計画該当箇所	備考		
								B	交付金交付額C	負担額						
										沖縄県D	市町村E	その他F				
		合 計					284,121	284,121	200,000	0	84,121	0	0			
1	① 美化緑化推進事業	魅力的な観光地としての景観を形成するため、観光関連施設や周囲道路等の美化・緑化・各公園に花植樹を行う。	イ	19	25	4	14	3	8,690	8,690	6,952	0	1,738	0	0 4 3 (2) ウ 第1回変更(事業費減額)	
1	② ヤシガニ生息状況調査事業	ヤシガニ保護のため、現在の多良間島、水納島における生息状況を調査して報告書を作成する。今後は次年度以降の調査結果も踏まえ、村条例の改正も視野に入れ保護区の設定、ヤシガニ観察エコツアーや企画等を進め保全及び今後の持続的利活用を図る。	レ	6	5	4	11	3	2,338	2,338	1,870	0	468	0	0 4 1 (2) ア	
2	① 児童生徒島外教育諸活動事業	各種大会が島外で開催されるため、児童生徒・引率者が（派遣）参加するための交通費（航空運賃）及び宿泊費の補助金を交付する。	チ	17	27	4	14	3	3,034	3,034	2,427	0	607	0	0 4 5 (1) ウ	
2	② 学力向上推進ALT活用事業	児童生徒の英語学習意欲や英語学力の向上を図るため、ALTを招聘する。	チ	17	27	4	14	3	1,374	1,374	1,099	0	275	0	0 4 5 (3) ア	
2	③ 村営学習塾開設事業	児童生徒の学力の向上を図るため、村営学習塾を開講し、国語・算数（数学）・英語を中心とした学習支援を対面で実施する。また、社会情勢を鑑みた上で臨機応変に対応できるように、オンラインでの支援も視野に入れ実施する。	チ	16	28	4	14	3	15,100	15,100	12,080	0	3,020	0	0 4 5 (4) ア	
2	④ 多良間村就業意識向上支援事業	児童生徒の就業意識の向上を図るため、職業体験等のキャリア教育を行う。	チ	14	30	4	14	3	11,000	11,000	8,800	0	2,200	0	0 4 5 (4) ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
2 ⑤	多良間村自然文化継承事業	多良間村の歴史・文化の継承及びこれらを活用した観光誘客を図るため、ふるさと民俗学習館の郷土資料の修復や村独自の年中行事の調査記録編集・動植物の記録等を行い資料を整理する。	リ	10	30	4	10	3	38,793	38,793	31,034	0	7,759	0	0	4	1	(4)	ア
3 ①	多良間村自動車航送負担コスト軽減事業	村民が島外へ移動しやすい環境を構築することで、小規模離島における定住環境の改善を図るために、村民の自動車航送に係る運賃の一部を補助する。	タ	17	27	4	14	3	1,582	1,582	1,265	0	317	0	0	6	1	(3)	イ
3 ②	多良間村離島航空路チャーター運航支援事業	多良間一石垣間の航空路の運航・維持により村民の利便性向上や定住条件の整備、交流人口の増加などで村の振興に繋げる。その、チャーター便の運航に伴い生じた欠損額に対し、補助を行う。	イ	8	6	6	14	3	21,860	21,860	17,488	0	4,372	0	0	4	2	(8)	エ
4 ①	多良間村心身障害児等渡航費助成事業	本村の心身障害児等の専門医療、療育支援に係る旅費助成金事業	ヌ	10	3	4	14	3	1,050	1,050	840	0	210	0	0	4	2	(8)	ウ
4 ②	多良間村地下水資源保全推進事業	生活用水、農業用水等の用水利用のほとんどを地下水に依存する多良間村において、住民生活、産業基盤等の根幹を成す地下水資源を適正に保全するため、島内唯一の最終処分場の改修工事を実施する。	レ	2	6	4	8	3	179,300	179,300	116,145	0	63,155	0	0	4	2	(7)	イ 第1回変更 (交付金交付額増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	竹富町	交付限度額			交付金交付額		
		市町村分総額		うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		17,100,000		296,611	295,364	1,247	296,611

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考	
								交付金交付額 C	負担額 D E F	沖縄県 市町村 その他		章 節 項 目	備考			
		合 計					494,135	486,956	296,611	0	190,345	0	7,179			
1	①	竹富町民等交通コスト負担軽減事業	町民が島嶼間を移動しやすい環境を整備し、生活の利便性を確保するため、町民等が町内各地点及び石垣市間を移動する際の船賃の一部を補助する。	タ	17	27	4	14	3	92,000	92,000	64,400	0	27,600	0	0 4 2 (8) 7
1	②	竹富町離島航空路チャーター運航支援事業	本町住民の交通手段である石垣・波照間航空路線を確保・維持するため、チャーター便の運航に伴い生じた欠損額について、県と協調して補助を行う。	タ	8	6	6	14	3	30,372	30,372	21,260	0	9,112	0	0 4 2 (8) エ
1	③	竹富町救急救命搬送拡充事業	本町の救急救命業務の拡充を図るため、急患患者が多発する西表西部地区において、民間救急事業者に委託し救急救命士の24時間専任体制の構築維持	ル	5	5	4	9	3	86,144	78,965	63,172	0	15,793	7,179	4 2 (3) ウ
1	④	うなり崎公園整備事業	西表西部地区に整備されたうなり崎公園において、地域住民の要望でもある児童及び幼児のための安心・安全な公園の整備を図り、地域住民のみならず各島より訪れた人々とのふれあい、休息、遊戯等の総合的な利用を目的とする町立公園の整備を図る。	イ	3	24	4	9	3	43,329	43,329	17,331	0	25,998	0	0 6 3 (5) ウ
1	⑤	複合型福祉施設整備事業	竹富町の各島において、地域の担い手となる子どもたちの幼児期における教育・保育環境の充実、地域住民相互の多種多様な交流拠点とすることを目的とし、保育所機能、福祉機能を有する複合型福祉施設を設置する。	ヌ	3	27	4	9	3	19,713	19,713	5,680	0	14,033	0	0 4 2 (2) 7
2	①	竹富町観光誘客・受入対策事業	持続可能な観光まちづくりの実現に向けて、滞在型・着地型観光および責任ある観光を推進し、観光客の満足度や消費額の維持・向上を図るために、竹富町観光に関する情報発信や受入体制強化を行う。	イ	10	24	4	14	3	32,890	32,890	26,312	0	6,578	0	0 4 3 (10) ウ 第3回変更 (事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目			備考
								B	C	交付金交付額	負担額		D	E	F	
2 ②	竹富町文化振興・観光交流拠点整備事業	竹富町の自然・歴史・文化の継承及びそれを活用するコンテンツを作成し利用者満足度向上を図るとともに、サテライトを含む拠点施設を整備する事により、観光客の来訪促進を図るとともに、住民の地域理解を深める。	リ	9	2 4	11 3	12,688	12,688	7,612	0	5,076	0	0	4 (4)	1 ア	
2 ③	竹富町観光案内人制度運用支援システム整備等事業	西表島における適切な観光管理の下でのエコツーリズムの推進を図るため、西表島エコツーリズム推進全体構想及び改正竹富町観光案内人条例の適切な運用に必要となるシステム、Webサイトの整備等を行う。	レ	1	6 4	8 3	56,065	56,065	39,245	0	16,820	0	0	6 (5)	3 イ	
2 ④	竹富島コンドイ園地整備事業	竹富島コンドイ園地において、利用者負担の仕組みの導入とコンドイ浜ならではの自然資源の魅力のさらなる利活用を目的に園地を整備する	イ	3	6 9	9 3	10,281	10,281	3,866	0	6,415	0	0	4 (10)	3 ウ	
2 ⑤	西表島世界遺産センターに係る情報発信体制等整備事業	本町が整備に取り組んでいる西表島世界遺産センターについて、来訪者等に対する同施設の紹介や、同施設を拠点とした活動等の各種情報発信を行うための情報発信体制の整備を行うもの。	イ	2	7 9	9 3	13,068	13,068	1,773	0	11,295	0	0	6 (5)	3 イ	新規 第2回変更 (事業追加) 第3回変更 (交付金交付額 増額)
4 ①	竹富町和牛生産推進事業	町内の繁殖農家が生産する子牛の品質及び価格を橋上させるため、農家が優良繁殖雌牛を導入する際の導入費用を支援する。また、離島港湾入口に靴底消毒用マットを設置する。	ハ	10	24 4	13 3	28,562	28,562	11,424	0	17,138	0	0	4 (7)	3 ア	
4 ②	仲間川のサキシマスオウノキ遊歩道整備事業	仲間川天然保護区域に生育する日本最大規模のサキシマスオウノキへと続く遊歩道が老朽化により危険な状態となっている。自然文化財に触れる機会を損失している現状を改善し、地域の活性化につなげることを目的とし、遊歩道改修実施設計及び改修を行う。	イ	3	6 9	9 3	58,993	58,993	26,616	0	32,377	0	0	4 (2)	1 ア	第2回変更 (事業費増額)
5 ①	地域ガソリン等安定供給体制維持計画策定事業	本町の多様なエネルギー供給問題に対し対策を講じるため、離島におけるSSの経営・維持を目的とした地域エネルギー安定供給体制維持計画を策定し、島内住民・事業者へエネルギーの安定供給化体制を構築する。	ソ	1	7 4	8 3	10,030	10,030	7,920	0	2,110	0	0	4 (7)	2 ア	新規 第3回変更 (交付金交付額 増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

## 令和7年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	与那国町	交付限度額				交付金交付額			
		市町村分総額		うち当該団体配分額		既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)	
		17,100,000		173,548		170,931	1,513	172,444	

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期年月	事業終期年月	総事業費A	交付対象事業費				振興計画該当箇所	備考	
								B	交付金交付額C	負担額				
										沖縄県D	市町村E	その他F		
		合 計					253,275	215,559	172,444	0	43,115	0	37,716	
1	① 地域振興対策事業	「日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会」及び「日本最西端与那国島一周マラソン大会」開催の支援を行う	イ	20	24	4	14	3	24,849	24,849	19,879	0	4,970	0
1	② 与那国町誘客促進活性化事業	観光アピールを行い、与那国町の認知度を向上させ、観光誘客を図る、受入体制を強化・周知させ、観光客の増加を図る	イ	14	30	4	14	3	25,000	25,000	20,000	0	5,000	0
1	③ 与那国町特産品力強化事業	与那国島の特産品販路拡大及び売上の増加を図るために、与那国町商工事業者の支援を行う	イ	19	25	5	14	3	12,220	12,220	9,776	0	2,444	0
2	① 優良牛繁殖雌牛導入事業	農家の経営の安定化に向けて、町内の繁殖農家が生産する子牛の品質及び価格を向上させるため、優良繁殖雌牛及び妊娠牛導入を支援する。	ハ	12	25	4	14	3	18,962	9,962	7,969	0	1,993	9,000
2	② 与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	漁業従事者の維持確保を図るため、漁業の担い手に漁船や漁業設備を貸し付ける団体に対し、漁船等の導入費用の一部を補助する。	ハ	13	26	4	9	3	82,248	57,977	46,381	0	11,596	24,271
3	① 家庭学習支援モデル事業	都市部と学習環境に格差がある本町の小中学生のため、家庭学習支援を目的とした「町営学習塾」を開設する。	チ	20	24	4	14	3	13,544	13,544	10,835	0	2,709	0

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目				備考
					年	月	年	月		B	交付金交付額 C	負担額	沖縄県 D	市町村 E	その他 F				
3 ②	教育諸活動助成事業	島外との競争や交流の機会を増やし、児童生徒に広い視野を持たせるため、島外で開催される大会派遣等に対し航空運賃、宿泊費、車賃の補助を行う。	チ	20	24	4	14	3	17,153	15,985	12,788	0	3,197	0	1,168	4	5	(1) ア	第3回変更 (事業費減額)
3 ③	地域国際交流事業	小学6年生を台湾花蓮縣にあるタバロン小学校へ派遣し、地元小学生との交流授業及びICT交流を通じて国際的な広い視野を持つ人材の育成を図る。	チ	20	24	4	14	3	6,564	6,004	4,803	0	1,201	0	560	4	5	(3) ア	
3 ④	与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業	中学生を英語圏の語学研修へ派遣し、ネイティブによる語学学校の授業や海外での生活・体験をおじて、語学力の向上と国際的な広い視野を持つ人材の育成を図る。	チ	19	25	4	14	3	4,000	4,000	3,200	0	800	0	0	4	5	(3) ア	
3 ⑤	与那国民謡の文化継承事業	伝統文化を活用した町づくりを推進するため、民謡ゆかりの地に解説板を設置し、町内外からの来訪者に民謡の持つ文化的価値を広く周知し、教育や観光に活用する。	リ	3	3	4	9	3	10,476	10,476	8,380	0	2,096	0	0	4	1	(4) ア	第3回変更 (事業費減額)
4 ①	安心・安全のまちづくり支援事業	教育時間終了後の幼稚園児等及び小学校低学年児童の安全な居場所を確保し、子育てに関する負担軽減を図るため、指導員を配置し預かり保育を行う。	ヌ	19	25	5	14	3	10,474	10,474	8,379	0	2,095	0	0	4	2	(2) ア	第2回変更 (事業費増額)
5 ①	少子高齢化対策事業	島内の妊産婦が良質かつ適切な医療を受ける機会を確保するため、妊産婦が島外の病院へ通院する際に必要な渡航費等の経費を補助する。	ヌ	20	24	7	14	3	1,000	1,000	800	200	0	0	0	4	2	(2) ア	
5 ②	歯科医院に係る渡航費助成事業	歯科医院通院に係る渡航費の一部助成を行うことにより、町民の健康を守る。	ル	1	6	10	8	3	13,585	10,868	8,694	0	2,174	0	2,717	4	2	(8) ウ	
6 ①	公共交通路線支援事業	生活路線バスの安定的な運営を維持し、定住するために必要な条件を整備するとともに、来島者の利便性向上を図る	タ	18	26	4	14	3	13,200	13,200	10,560	0	2,640	0	0	4	2	(7) エ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入すること。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内とする。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入すること。